2021年度

学生シラバス

(本科・専科 学科編)

學校法人 葛谷学園 中和医療専門学校

学生シラバス (本・専科 学科編) 2021年

学 科

<到達目標>

[1年]

- ・ 科学的思考の基盤と人間と生活、人体の構造と機能についての知識を身につける。
- ・ 基礎はり学、基礎きゅう学、基礎あん摩マッサージ指圧学についての知識を身につける。

[2年]

- ・ 疾病の成り立ちとその予防および回復の促進についての知識を身につける。
- ・ 臨床はり学、臨床きゅう学・臨床あん摩マッサージ指圧学についての知識を身につける。

[3年]

・ 保健医療福祉とあん摩マッサージ指圧・はり・きゅうの理念、社会はり学、社会きゅう学・あん摩マッサージ指圧ついての知識を身につける。

本 科 目 次

1 年 生				
前期	頁	後期	頁	
心理学	2	心理学Ⅱ	68	
保健概論丨	3	保健概論Ⅱ	69	
統計学	4	英語Ⅱ	70	
英語	5	解剖学Ⅲ	71	
解剖学	6	解剖学Ⅳ	74	
解剖学Ⅱ	9	生理学Ⅲ	75	
生理学丨	10	生理学Ⅳ	76	
生理学	11	東洋医学基礎概論Ⅱ		
東洋医学基礎概論丨	14	経絡経穴概論Ⅱ		
経絡経穴概論Ⅰ	17	生体観察学	85	

2 年 生				
前 期	頁		後期	頁
運動学	20		運動学Ⅱ	87
病理学概論	22		病理学概論Ⅱ	89
臨床医学総論	23		臨床医学総論Ⅱ	90
臨床医学各論丨	26	臨床医学各論Ⅲ		93
臨床医学各論Ⅱ	27		臨床医学各論IV	94
経絡経穴概論Ⅲ	30		経絡経穴概論IV	97
東洋医学臨床概論	33		東洋医学臨床概論Ⅱ	100
検査学概論	35		現代医学臨床論	102
東洋総合演習H-	37		課題研究I	104

	3 年 生					
前 期	頁		後期	頁		
リハビリテーション概論	38		運動学Ⅲ	107		
衛生学・公衆衛生学	41		衛生学・公衆衛生学 I	109		
医療概論	44		関係法規	112		
あはき理論	46		あはき理論Ⅱ	115		
現代医学臨床論Ⅱ	49		現代医学臨床論IV	118		
現代医学臨床論Ⅲ	51		東洋医学臨床論Ⅱ	120		
東洋医学臨床論丨	53		手技特講	123		
社会あはき学	59		あマ指臨床論	126		
東洋総合演習H- II	62	総合臨床論H- I		128		
課題研究Ⅱ	63		総合臨床論H-	131		
			基礎医学総合演習H	134		

専 科 目 次

1 年 生				
前期	頁	後期	頁	
心理学	138	心理学Ⅱ	170	
保健概論丨	139	保健概論Ⅱ	171	
英語丨	140	統計学	172	
解剖学Ⅰ	141	英語Ⅱ	173	
解剖学Ⅱ	142	解剖学Ⅲ	174	
生理学 l	143	解剖学Ⅳ	175	
生理学Ⅱ	144	生理学Ⅲ	176	
東洋医学基礎概論丨	145	生理学IV	177	
経絡経穴概論Ⅰ	146	東洋医学基礎概論Ⅱ	178	
生体観察学	147	経絡経穴概論Ⅱ	179	

2 年 生					
前期	頁		後期	頁	
運動学	148		運動学Ⅱ	180	
病理学概論 l	149		病理学概論Ⅱ	181	
臨床医学総論丨	150		臨床医学総論Ⅱ	182	
臨床医学各論丨	151	臨床医学各論Ⅲ		183	
臨床医学各論	152		臨床医学各論IV	184	
経絡経穴概論Ⅲ	153		経絡経穴概論IV	185	
東洋医学臨床概論	154		東洋医学臨床論	186	
東洋医学臨床概論Ⅱ	155	課題研究Ⅰ		187	
検査学概論	156				
東洋総合演習S- I	157				

	3 年 生					
前期	頁		後期	頁		
リハビリテーション概論	158		運動学Ⅲ	188		
衛生学・公衆衛生学	159		衛生学・公衆衛生学	189		
関係法規	160		医療概論	190		
はりきゅう理論Ⅰ	161		はりきゅう理論Ⅱ	191		
現代医学臨床論丨	162		現代医学臨床論IV	192		
現代医学臨床論Ⅱ	163		東洋医学臨床論Ⅱ	193		
現代医学臨床論Ⅲ	164		総合臨床論S-I	194		
社会あはき学	165		総合臨床論S-II	195		
東洋総合演習S-II	166		基礎医学総合演習S-II	196		
課題研究Ⅱ	167					
基礎医学総合演習S- I	168					

本科 前期

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 1年 学 期 前期 科目名 心理学 I 科目の別 講義 単位数 2 八木順子 担当教員 実務経験 無 時間数 30 実務経験 心理学の視点から人について学びます。 学修内容 ①人の発達課題・問題 ②精神疾患 ③コミュニケーション技法 到達目標心理学を学ぶことにより、人への深い理解をもつことができるようになる。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、試験・提出物・出席等で総合的に評 成績評価 価します。 使用 オリジナルプリント(レジメ)を配布する。 テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 オリエンテーション、心理学につい 1 2 自分自身を知る からだとこころ 3 4 身体関連障害 5 発達について こころの発達 I (胎児期・新生児期) 6 こころの発達Ⅱ(乳児期・幼児期) 7 こころの発達Ⅲ(学童期) 8 9 神経発達障害 10 児童虐待 こころの発達IV(青年期) 11 12 不安障害 13 摂食障害 14 コミュニケーション技法 I まとめ 15

2021年度 授業計画

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科

	2021年及 投来計画	対象学年	1年	学 期	前期
科目名	保健概論 I	科目の別	講義	単位数	2
担当教員	丸畑仁美	実務経歴	無	時間数	30

実務経験

学修内容人体について学び、解剖学や生理学などの専門基礎科目へ発展させることができるように学習する。

到達目標人体を構成する名称や部位、そして構造や働きを理解し説明できる。

成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。

楽しくわかる生物化学物理、わかる身につく生物生化学分子生物学、人体解剖カラーリングブック 使用 テキスト等『解剖学』東洋療法学校協会編〔医歯薬出版株式会社〕

留意点

		授業計画	
回数	大項目	中項目	
1		単位・ローマ数字・数を表す接頭語	
2	化 学	元素・分子・極性・酸と塩基	
3	10 7	糖質・脂質・蛋白質	
4		物質移動	
5			
6		脊柱、胸郭	
7		上肢(上肢帯、自由上肢)	
8		関節(肩鎖、肩、肘、手関節、指関節)	
9	解剖学(骨格系)		
10		下肢(下肢帯、自由下肢) 関節(膝、股関節、足部、指関節)	
11		頭蓋骨、頭頸部	
12			
13			
14	解剖学(筋系)	体幹部 胸腹部の筋	
15		体幹部 背部の筋	

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 1年 前期 統計学 科目名 科目の別 講義 単位数 2 平松裕紀子 担当教員 実務経験 無 時間数 30 実務経験 確率統計学は社会科学や経済学、自然科学、学問の諸分野と密接な関連をもっており情報化社会生活に 学修内容 は欠かせない学問であり、それらの情報を処理し確率と統計を見出すことができるように学習する。 到達目標 与えられたデータの見方・とらえ方・整理の仕方を理解し、集団の特徴を分析することができる。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とし、評価方法は、出席・定期試験・課題レポートをもって 成績評価 総合的に評価をする。 「社会科学系学生のための統計学」(共立出版株式会社) 使用 オリジナルプリント テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 第1章 確立統計の基本概念 1 (1)母集団と標本 2 (2)データの整理 3 第2章 データの処理 (3)データの特性値 4 (4) プリント学習 5 (1)正規分布 6 (2)正規分布 7 (3) 教科書以外の正規分布に 8 第5章 連続型分布 関する問題 9 (4)四分範囲と箱ひげ図 10 (1)検定の手順 11 (2)平均の検定 12 (3) 平均の差の検定 第10章 検定 13 (4)差の平均の検定 14 (5)試験対策プリントで学習 15

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 1年 学 期 前期 科目名 英語 I 科目の別 講義 単位数 2 諸岡淳子 担当教員 実務経験 無 時間数 30 実務経験 現代医療の現場では、医療用語を英語で表現することが多く見受けられ、当然、はりきゅうあん摩マッサー ジ指圧の現場においても例外ではない。医療現場において英語表記されたものを理解できるように学習す 学修内容 はりきゅうあん摩マッサージ師に必要な医療英語を日本語から英語、英語から日本にでき、英和・和英とも 到達目標 に医療英語の理解と表現ができる。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、出席・授業態度・提出課題・定期試験 成績評価 で行う。 『東洋医学で英語を学ぶ』(医歯薬出版株式会社) 使用 テキスト等 オリジナルプリント 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 オリエンテーション 1 2 医学用語とは何か 医学用語構成の原則について 3 4 合成語の要素の説明 「東洋医学で英語を学ぶ」よりchapter5の英文読 5 「東洋医学で英語を学ぶ」よりchapter5の英文読 6 骨の名称及び学術用語の説明 7 8 骨の名称及び学術用語の説明 9 骨の名称及び学術用語の問題 「東洋医学で英語を学ぶ」よりchapter8の英文読 10 「東洋医学で英語を学ぶ」よりchapter8の英文読 11 医療で頻出する略語についての学 12 13 基本的な医療英語の単語プリント 14 前期のまとめ学習 試験対策プリントを渡し、答え合わ 15

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 1年 学 期 前期 科目名 解剖学I 科目の別 講義 単位数 1 二村浩之 担当教員 時間数 実務経歴 有 30 実務経験 はり、きゅうの実務経験あり 人体を構成する細胞や組織の形態・構造を学習する。 学修内容中枢神経系を構成する器官の形態・構造を学習する。 人体を構成する細胞や組織の解剖学的特徴(形態・構造など)が説明できる。 到達目標 各器官の解剖学的特徴(形態・構造など)が説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 使用 『解剖学』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 2 1. 細胞 2. 組織 3 第1章 人体の構造 4 3. 体表構造(皮膚) 4. 人体の区分と方向 5 6 7 8 9 10 1. 神経系の構成 第8章 神経系 11 2. 中枢神経系 12 13 14 15

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 1年 学 期 前期 科目名 解剖学I 科目の別 講義 単位数 1 家入志帆 担当教員 時間数 実務経歴 有 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 人体を構成する細胞や組織の形態・構造を学習する。 学修内容中枢神経系を構成する器官の形態・構造を学習する。 人体を構成する細胞や組織の解剖学的特徴(形態・構造など)が説明できる。 到達目標 各器官の解剖学的特徴(形態・構造など)が説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 使用 『解剖学』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 1. 細胞 2 2. 組織 3 第1章 人体の構造 4 3. 体表構造(皮膚) 4. 人体の区分と方向 5 6 7 8 9 10 1. 神経系の構成 第8章 神経系 11 2. 中枢神経系 12 13 14 15

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 1年 学 期 前期 科目名 解剖学I 科目の別 講義 単位数 1 嶋彩香 担当教員 時間数 実務経歴 有 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 人体を構成する細胞や組織の形態・構造を学習する。 学修内容中枢神経系を構成する器官の形態・構造を学習する。 人体を構成する細胞や組織の解剖学的特徴(形態・構造など)が説明できる。 到達目標 各器官の解剖学的特徴(形態・構造など)が説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 使用 『解剖学』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 2 1. 細胞 2. 組織 3 第1章 人体の構造 4 3. 体表構造(皮膚) 4. 人体の区分と方向 5 6 7 8 9 10 1. 神経系の構成 第8章 神経系 11 2. 中枢神経系 12 13 14

2021年度 授業計画

科 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科

	2021年及「父亲計画	対象学年	1年	学 期	前期
科目名	解剖学Ⅱ	科目の別	講義	単位数	1
担当教員	佐竹裕孝	実務経歴	有	時間数	30

実務経験

学修内容 循環器系を構成する器官の形態・構造および血管系の構成・走行を学習する。 呼吸器系を構成する器官の形態・構造を学習する。

到達目標 各器官の解剖学的特徴(形態・構造など)が説明できる。

成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。

使用 「解剖学」東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社]

留意点

	授業計画					
回数	大項目	中項目				
1						
2						
3						
4		1. 血管系				
5		2. 心臓				
6	第2章 循環器系	3. 動脈系				
7		4. 静脈系				
8		5. 胎児循環				
9		6. リンパ系				
10						
11						
12						
13		1. 鼻腔•副鼻腔				
14	第3章 呼吸器系	2. 咽頭・喉頭 3. 気管と気管支				
15		4. 肺				

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 1年 前期 科目名 生理学 I 科目の別 講義 単位数 1 永井拓 担当教員 実務経歴 無 時間数 30 実務経験 学修内容 組織・器官・内分泌系などがどのように働き、人体に作用しているかを学習する。 人体の細胞・組織・内蔵などの基本な機能と作用、関連性について理解し、また骨・筋・神経から人体の運 到達目標 動器の働きや関連性について理解し説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 『生理学』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] 使用 テキスト等オリジナルプリント 留意点 授業計画 回数 大項目 中項目 A. 生理機能の特徴 1 B. 細胞の構造と機能 2 C. 物質代謝 第1章 生理学の基礎 3 D. 体液の組成と働き 4 E. 物質移動 5 6 A. ニューロンの構造と働き 7 B. 神経線維の興奮伝導 8 C. シナプス伝達 D. 中枢神経系の分類と機能 E. 反 射 9 F. 脊 髄 G. 脳 幹 10 第10章 神経 H. 小 脳 I. 視 床 11 J. 視床下部 K. 大脳 12 L. 脳脊髄液 M. 末梢神経系 13 N. 自律神経系 14 15

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 1年 学 期 前期 科目名 生理学Ⅱ 科目の別 講義 単位数 2 朝岡徹 担当教員 実務経験 有 時間数 60 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 学修内容 | 細胞・組織・器官・器官系がどのように働き、人体に作用し、生命の現象に関わっているかを学習する。 到達目標┃人体の細胞・組織・内臓などの基本的な機能と作用・関連性について理解し、説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、授業態度・定期試験で行う。 『生理学』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] 使用 テキスト等 オリジナルプリント 授業態度点については減点法を用いて上限を-20点とする。 生理学は医学を学ぶ上で基礎となる重要な科目となる。 留意点 予習復習に努めること。 授業計画 回数 大項目 中項目 A. 血液の組成と働き 1.2 B. 止血 C. 線維素溶解 3.4 D. 血液型 E. 心臟血管系 第2章 循環 5·6 F. 心臓の構造と働き G. 血液循環 7.8 H. 循環調節 I. リンパ系 9.10 A. 呼吸器 11.12 B. 換気とガス交換 第3章 呼吸 13.14 C. 呼吸運動とその調節 15.16 A. 消化と吸収 17.18 B. 消化管 C. 消化液 第4章 消化と吸収 19.20 D. 吸収 E. 肝臓の働き 21.22 F. 摂食の調節 23.24 A. 食品と栄養素 B. 代謝 25.26 第5章 代謝 C. 各栄養素の働きと代謝 27.28 A. 生体防御機構 第14章 生体の防御機構

B. 免疫反応の分類

29.30

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 1年 前期 生理学Ⅱ 科目名 科目の別 講義 単位数 2 加藤由衣 担当教員 実務経験 有 時間数 60 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 学修内容組織・器官などがどのように働き、人体に作用しているかを学習する。 到達目標 人体の細胞・組織内臓などの基本的な機能(役割)について理解できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、授業態度・定期試験で行う。 使用 生理学[医歯薬出版株式会社] 配付プリント テキスト等 関連科目は解剖学です。 留意点 授業計画 回数 大項目 中項目 A. 血液の組成と働き 1.2 B. 止 血 C. 線維素溶解 3.4 D. 血液型 第2章 循環 E. 心臟血管系 5.6 F. 心臓の構造と働き 7.8 G. 血液循環 H. 循環調節 I. リンパ系 9.10 A. 呼吸器 11.12 B. 換気とガス交換 第3章 呼吸 13.14 C. 呼吸運動とその調節 15.16 A. 消化と吸収 17.18 B. 消化管 C. 消化液 第4章 消化と吸収 19.20 D. 吸 収 E. 肝臓の働き 21.22 F. 摂食の調節 $23 \cdot 24$ A. 食品と栄養素 B. 代謝 第5章 代謝 25.26 C. 各栄養素の働きと代謝 27.28 A. 生体防御機構 第14章 生体の防御機構 29.30

B. 免疫反応の分類

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 1年 学 期 前期 科目名 生理学Ⅱ 科目の別 講義 単位数 2 髙栁好博 担当教員 実務経験 有 時間数 60 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 人体の正常構造と機能について学習する。それにより、病態生理(臨床科目)を学習するための基礎作りを 学修内容 おこなう。 到達目標人体の正常構造と機能について理解し、学習した内容を説明する事が出来る。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、授業態度・定期試験で行う。 使用 『生理学』〔医歯薬出版株式会社〕 テキスト等 配付プリント 留意点 授業計画 回数 大項目 中項目 A. 血液の組成と働き 1.2 B. 止 血 3.4 C. 線維素溶解 D. 血液型 第2章 循環 E. 心臟血管系 5.6 F. 心臓の構造と働き G. 血液循環 7.8 H. 循環調節 I. リンパ系 9.10 A. 呼吸器 11.12 B. 換気とガス交換 第3章 呼吸 13.14 C. 呼吸運動とその調節 15.16 A. 消化と吸収 17.18 B. 消化管 C. 消化液 第4章 消化と吸収 19.20 D. 吸 収 E. 肝臓の働き 21.22 F. 摂食の調節 $23 \cdot 24$ A. 食品と栄養素 B. 代謝 第5章 代謝 25.26 C. 各栄養素の働きと代謝 27.28 A. 生体防御機構

B. 免疫反応の分類

第14章 生体の防御機構

29.30

2021年度 授業計画

┢ あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科

		対象学年	1年	学 期	前期
科目名	東洋医学基礎概論 I	科目の別	講義	単位数	1
担当教員	早野徳俊	実務経験	有	時間数	30

実務経験はり、きゅうの実務経験あり

学修内容 はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧師として東洋医学の知識と志を得て、東洋医学臨床論へ繋げ、東洋医学的臨床ができるように学習する。

東洋医学の用語を理解し説明できる。 東洋医学の特徴と考えを理解し説明できる。 東洋医学的四診を理解し説明できる。

成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、定期試験で行う。

使用 『東洋医学概論』東洋療法学校協会編』[医歯薬出版株式会社] テキスト等 配付プリント

留意点 学んだ内容を日常生活で活用していこう。

	授業計画					
回数	大項目	中項目				
1			I. 東洋医学の歴史			
2		第1節 東洋医学の沿革	I. 人と自然の統一性			
3	放1	第2節 人体の見方	Ⅱ. 有機的な統一体としての人体			
4	第1章 東洋医学の特徴	第3節 東洋医学的治療	Ⅲ. 虚実と標本 Ⅳ. 個に対する医療			
5		第4節 日本の東洋医学の現状	I. 治療論 Ⅲ. 治療法			
6						
7			I. 陰陽学説の基本内容 Ⅱ. 東洋医学における			
8	第3章 東洋医学の思想	第1節 陰陽学説	陰陽学説の運用			
9	54 東任医子の応恩	第2節 五行学説	I. 五行学説の基本内容 II. 東洋医学における			
10			五行学説の運用			
11						
12			I. 生理物質(精·気·血·津液)			
13	第2章 生理と病理	第1節 生理物質と神	Ⅱ. 神			
14			Ⅲ. 人体における陰陽			
15						

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 1年 前期 東洋医学基礎概論 I 科目名 科目の別 講義 単位数 1 後藤聡子 担当教員 実務経験 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧師として東洋医学の知識と志を得て、東洋医学臨床論へ繋げ、東洋医 学修内容 学的臨床ができるように学習する。 東洋医学の用語を理解し説明できる。 東洋医学の特徴と考えを理解し説明できる。 到達目標 東洋医学的四診を理解し説明できる。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、出席・授業態度・課題・定期試験で行 成績評価 『東洋医学概論』東洋療法学校協会編』[医歯薬出版株式会社] 使用 テキスト等 オリジナルプリント 留意点 授業計画 回数 大項目 中項目 1 I. 東洋医学の歴史 第1節 東洋医学の沿革 2 I. 人と自然の統一性 第2節 人体の見方 Ⅱ. 有機的な統一体としての人体 3 第1章 東洋医学の特徴 Ⅲ. 虚実と標本 第3節 東洋医学的治療 4 IV. 個に対する医療" I. 治療論 第4節 日本の東洋医学の現状 Ⅱ. 治療法 5 6 I. 陰陽学説の基本内容

第1節 陰陽学説

第2節 五行学説

Ⅱ. 東洋医学における

Ⅱ. 東洋医学における

I. 五行学説の基本内容

陰陽学説の運用

五行学説の運用

7

8

9

第3章 東洋医学の思想

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2020年度 授業計画 対象学年 学 期 1年 前期 東洋医学基礎概論 I 科目名 科目の別 講義 単位数 1 吉田和生 担当教員 実務経験 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 はり・きゅう師として東洋医学の知識と志を得て、東洋医学臨床論の基礎とし、東洋医学的臨床ができるよう 学修内容 に学習する。 東洋医学的思想を理解し説明できる。 東洋医学の用語を理解し説明できる。 到達目標 東洋医学の特徴と考えを理解し説明できる。 東洋医学的臓腑の生理作用を理解し説明できる。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。 評価方法は、授業態度・小テスト・定期試験等で行う。 成績評価 使用 『東洋医学概論』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 I. 東洋医学の歴史 第1節 東洋医学の沿革 2 I. 人と自然の統一性 第2節 人体の見方 Ⅱ. 有機的な統一体としての人体 3 第1章 東洋医学の特徴 Ⅲ. 虚実と標本 第3節 東洋医学的治療 4 Ⅳ. 個に対する医療 I. 治療論 第4節 日本の東洋医学の現状 Ⅱ. 治療法 5 6 I. 陰陽学説の基本内容 7 Ⅱ. 東洋医学における 第1節 陰陽学説 陰陽学説の運用 8 第3章 東洋医学の思想 I. 五行学説の基本内容 第2節 五行学説 9 Ⅱ. 東洋医学における 五行学説の運用 10 11 I. 生理物質(精·気·血·津液) 12 Ⅱ.神 第2章 生理と病理 第1節 生理物質と神 13 Ⅲ. 人体における陰陽 14

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 1年 学 期 前期 科目名 経絡経穴概論 I 科目の別 講義 単位数 1 服部吉隆 担当教員 実務経験 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり -経一経もしくは一穴一穴の重要性を学び、はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧臨床で活用できるように学 学修内容 習する。 経絡経穴の意味や名称、属性、取り方、更には解剖学的部位を覚え、経穴名から部位・取り方を、部位・取 到達目標 り方から経穴名を導きだせることができる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・出席・定期試験等で行う。 『経絡経穴概論』東洋療法学校協会編「医歯薬出版株式会社] 使用 テキスト等 プリント 授業への恒常的な参加、課題への真摯な取り組み、授業内での積極的な発言を期待します。 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 1. 経絡・経穴の誕生 2 3 2. 臓腑の概要 4 第1章 経絡・経穴の基礎 5 3. 経絡の概要 6 7 4. 経穴の概要 8 9 I. 経穴の取り方に必要な用語 10 1. 解剖学的肢位と方向に関する 用語 11 2. 体表指標 3. 体表区分 12 4. 別説の経穴部位 第2章 経脈・経穴(穴性を含む) Ⅱ. 十四経脈とその経穴 13 1. 督脈 2. 任 脈 14 3. 手の太陰肺経 4. 手の陽明大腸経 15

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 1年 前期 科目名 経絡経穴概論 I 科目の別 講義 単位数 1 池田弘明 担当教員 実務経験 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり -経一経もしくは一穴一穴の重要性を学び、はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧臨床で活用できるように学 学修内容 習する。 経絡経穴の意味や名称、属性、取り方、更には解剖学的部位を覚え、経穴名から部位・取り方を、部位・取 到達目標 り方から経穴名を導きだせることができる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 『経絡経穴概論』東洋療法学校協会編「医歯薬出版株式会社] 使用 経穴人形 テキスト等 タックシール グループ型式で授業を行います。 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 1. 経絡・経穴の誕生 2 3 2. 臓腑の概要 4 第1章 経絡・経穴の基礎 5 3. 経絡の概要 6 7 4. 経穴の概要 8 9 I. 経穴の取り方に必要な用語 10 1. 解剖学的肢位と方向に関する 用語 11 2. 体表指標 3. 体表区分 12 4. 別説の経穴部位 第2章 経脈・経穴(穴性を含む) Ⅱ. 十四経脈とその経穴 13 1. 督脈 2. 任 脈 14 3. 手の太陰肺経 4. 手の陽明大腸経

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 1年 前期 科目名 経絡経穴概論 I 科目の別 講義 単位数 1 半藤花奈 担当教員 実務経験 有 時間数 30 実務経験はり、きゅうの実務経験あり -経一経もしくは一穴一穴の重要性を学び、はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧臨床で活用できるように学 学修内容 習する。 経絡経穴の意味や名称、属性、取り方、更には解剖学的部位を覚え、経穴名から部位・取り方を、部位・取 到達目標 り方から経穴名を導きだせることができる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 『経絡経穴概論』東洋療法学校協会編「医歯薬出版株式会社] 使用 経穴人形 テキスト等 タックシール 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 1. 経絡・経穴の誕生 2 3 2. 臓腑の概要 4 第1章 経絡・経穴の基礎 5 3. 経絡の概要 6 7 4. 経穴の概要 8 9 I. 経穴の取り方に必要な用語 10 1. 解剖学的肢位と方向に関する 用語 11 2. 体表指標 3. 体表区分 12 4. 別説の経穴部位 第2章 経脈・経穴(穴性を含む) Ⅱ. 十四経脈とその経穴 13 1. 督脈 2. 任 脈 14 3. 手の太陰肺経 4. 手の陽明大腸経

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学 期 前期 科目名 運動学I 科目の別 講義 単位数 1 中本湖琴 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 学修内容」あん摩マッサージ指圧・はり・きゅうの臨床で必要となる身体の動き・構造を学習する。 到達目標人体の筋肉・骨・関節の構造を学び理解し説明できることでリハビリテーションの運動を学ぶ準備ができる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、中間試験・定期試験で行う。 『解剖学』『リハビリテーション概論』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] 使用 テキスト等 配付プリント 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 解剖学第10章 運動器系 1. 骨格系 1 10-I. 総論 (解剖学) 2 3 1. 脊柱 4 2. 胸郭 5 3. 上肢の骨格 10-Ⅱ. 全身の骨格(解剖学) 6 4. 下肢の骨格 7 5. 頭蓋骨 8 9 10 解剖学第10章 運動器系 2. 筋系 11 10-I. 総論 (解剖学) 1. 関節と運動の力学 12 2. 姿勢とその異常 13 A. 運動学の基礎(リハ概) 3. 運動路と感覚路 14 4. 反射と随意運動

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 2年 前期 科目名 運動学I 科目の別 講義 単位数 1 清水洋二 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 保健概論、生体観察学の知識を基に人体解剖学の骨、筋肉の特徴及び人体の基本的な運動メカニズム 学修内容 を学びその特徴を施術に生かす態度を育てる。 到達目標 人体の運動器(骨・筋・神経)の構造と機能、身体運動と力学について理解し説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、定期試験で行う。 使用 『解剖学』『リハビリテーション概論』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 解剖学第10章 運動器系 1. 骨格系 1 10-I. 総論 (解剖学) 2 3 1. 脊柱 4 2. 胸郭 5 3. 上肢の骨格 10-Ⅱ. 全身の骨格(解剖学) 6 4. 下肢の骨格 7 5. 頭蓋骨 8 9 10 解剖学第10章 運動器系 2. 筋系 11 10-I. 総論 (解剖学) 1. 関節と運動の力学 12 2. 姿勢とその異常 13 A. 運動学の基礎(リハ概) 3. 運動路と感覚路 14 4. 反射と随意運動 15

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学 期 前期 科目名 病理学概論 I 科目の別 講義 単位数 1 土田邦博 担当教員 実務経歴 無 時間数 30 実務経験 はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧師として、知っておかなければならない疾病を分子レベルから個体レベ 学修内容 ルまでの変化を学習する。 到達目標 各疾病の原因や形態、機能、代謝、炎症、腫瘍など生体変化を理解し説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、定期試験で行う。 『病理学概論』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] 使用 テキスト等 オリジナルプリント 授業は出席し、真摯な態度で臨むこと。授業中のスマートフォンなどの通信機器の使用は認めない。 授業計画 中項目 回数 大項目 第1章 病理学とはどのような学問か 1 1. 疾病(病気)の概念 2 第2章 疾病(病気)についての 2. 疾病(病気)の分類 基本的な考え方 3. 疾病(病気)の症候(症状)と経過 3 4 1. 病因の一般 2. 内因 第3章 病因 5 3. 外因 4. 小児疾患 6 1. ヒトの循環系 7 2. 充血・うっ血 3. 貧血·虚血 8 第4章 循環障害 4. 出血、5. 血栓症 6. 塞栓症、7. 梗塞 8. 水腫·浮腫·脱水症 9 9. ショック 10 1. 萎縮 2. 変性 第5章 退行性病変 11 3. 壊死と死 12 1. 肥大と増殖 13 2. 再 生 3. 化 生 第6章 進行性病変 14 4. 移 植 5. 創傷治癒・組織内異物の処理 15

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学 期 前期 科目名 臨床医学総論 I 科目の別 講義 単位数 1 担当教員 林芽生 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧臨床に必要な鑑別法や施術に関する知識を学び患者の病態を推測 学修内容 し、対応できるように学習する。 患者から得られる、問診・身体診察・症状・所見などの評価を理解し、どこにどのような病態が生じているか 到達目標 を判断できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、定期試験で行う。 『臨床医学総論』〔医歯薬出版株式会社〕 使用 テキスト等 オリジナルプリント 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1. 診察の意義 1 1. 砂奈の 2. 診察の一般的心得 3. 関連用語 第1章 診察の概要 4. 診察法の種類 5. 診察の順序 2 1. 医療面接 3 2. 視診3. 触診 4 第2章 診察の方法 4. 打診 5. 聴診

5		6. 測定法 7. 神経系の診察	
6		1. 体 温 2. 脈 拍 3. 血 圧 4. 呼 吸	
7			
8	の必然		
9			
10	第4章 全身の診察	1. 顔色・顔貌 2. 精神状態 3. 言語 4. 身体計測 5. 体型・体格 6. 栄養状態 7. 姿勢と体位 8. 歩行 9. 皮膚、粘膜、皮下組織 10. 爪の状態 11. リンパ節 12. その他の一般的状態	
11			
12			
13			
14			
15			

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学期 前期 臨床医学総論 I 科目名 科目の別 講義 単位数 1 担当教員 村松篤 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧臨床に必要な鑑別法や施術に関する知識を学び患者の病態を推測 学修内容 し、対応できるように学習する。 患者から得られる、問診・身体診察・症状・所見などの評価を理解し、どこにどのような病態が生じているか 到達目標 を判断できる。 成績評価 定期試験を100点満点で評価し60点以上を合格とする。 使用 『臨床医学総論』〔医歯薬出版株式会社〕 オリジナルプリント テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1. 診察の意義 2. 診察の一般的心得 3. 関連用語 1 第1章 診察の概要 4. 診察法の種類 2 5. 診察の順序 1. 医療面接 3 2. 視診3. 触診 4. 打診 第2章 診察の方法 4 6. 測定法 5 7. 神経系の診察 6 1. 体温 2. 脈拍 第3章 生命徴候(バイタルサイン) 7 の診察 3. 血圧 4. 呼吸 8 9 1. 颜色 · 颜貌 10 2. 精神状態 3. 言語 11 4. 身体計測 5. 体型•体格 12 6. 栄養状態 7. 姿勢と体位 第4章 全身の診察 8. 歩行 13 9. 皮膚、粘膜、皮下組織 10. 爪の状態 14 11. リンパ節 12. その他の一般的状態

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学期 前期 臨床医学総論 I 科目名 科目の別 講義 単位数 1 担当教員 朝岡徹 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧臨床に必要な鑑別法や施術に関する知識を学び患者の病態を推測 学修内容 し、対応できるように学習する。 患者から得られる、問診・身体診察・症状・所見などの評価を理解し、どこにどのような病態が生じているか 到達目標 を判断できる。 成績評価 定期試験を100点満点で評価し60点以上を合格とする。 『臨床医学総論』〔医歯薬出版株式会社〕 使用 オリジナルプリント テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1. 診察の意義 2. 診察の一般的心得 3. 関連用語 1 第1章 診察の概要 4. 診察法の種類 2 5. 診察の順序 1. 医療面接 3 2. 視診 3. 触診 第2章 診察の方法 4. 打診 4 5. 聴診 6. 測定法 5 7. 神経系の診察 6 1. 体温 2. 脈拍 第3章 生命徴候(バイタルサイン) 7 の診察 3. 血圧 4. 呼吸 8 9 1. 顔色·顔貌 10 2. 精神状態 3. 言語 11 4. 身体計測 5. 体型•体格 12 6. 栄養状態 第4章 全身の診察 7. 姿勢と体位 13 8. 歩行

9. 皮膚、粘膜、皮下組織

12. その他の一般的状態

10. 爪の状態 11. リンパ節

14

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学 期 前期 科目名 臨床医学各論 I 科目の別 講義 単位数 1 櫻木惣吉 担当教員 実務経歴 無 時間数 30 実務経験 学修内容はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧臨床を行ううえで必要な西洋医学的疾患について学習する。 はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧師として知っておかなければならない疾患について、概念・原因・症状・ 到達目標 検査法・治療法、予後などを理解し、説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、定期試験で行う。 使用 テキスト等 『臨床医学各論』「医歯薬出版株式会社」 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 A. 口腔疾患 2 B. 食道疾患 C. 胃·十二指腸疾患 第2章 消化器疾患 3 D. 腸疾患 E. 腹膜疾患 4 5 6 A. 肝臟疾患 7 B. 胆道疾患 8 第3章 肝·胆·膵疾患 9 C. 膵臓疾患 10 11 A. 感染性呼吸器疾患 12 B. 閉塞性呼吸器疾患 13 第4章 呼吸器疾患 C. 拘束性呼吸器疾患 14 D. その他の呼吸器疾患 15

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 2年 前期 臨床医学各論Ⅱ 科目名 科目の別 講義 単位数 2 担当教員 緒方華 実務経歴 有 時間数 60 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 学修内容はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧臨床を行う上で必要な西洋医学的疾患について学習する。 はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧師として知っておかなければならない傷病・疾患について、概念・成因 到達目標 病態生理・症状・診断項目・治療、予後などを理解し、説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、定期試験で行う。 『臨床医学各論』東洋療法学校協会編「医歯薬出版株式会社】 使用 テキスト等 配付プリント 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 A. 総 論 1.2 B. 関節疾患 3.4 C. 骨代謝性疾患·骨腫瘍 D. 筋•腱疾患 E. 形態異常 第8章 整形外科疾患 5.6 F. 脊椎疾患 G. 脊髄損傷 7.8 H. 外 傷 I. その他の整形外科疾患 9.10 11.12 A. 下垂体疾患 13.14 B. 甲状腺疾患 15.16 第6章 内分泌疾患 17.18 C. 副腎疾患 19.20 21.22 A. 糖代謝異常 $23 \cdot 24$ B. 脂質代謝異常 第7章 代謝·栄養疾患 25.26 C. 尿酸代謝異常 27.28 D. その他の代謝異常

29.30

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学 期 前期 臨床医学各論Ⅱ 科目名 科目の別 講義 単位数 2 伊藤奨 担当教員 実務経歴 有 時間数 60 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう実務経験有り 学修内容はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧臨床を行う上で必要な西洋医学的疾患について学習する。 はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧師として知っておかなければならない傷病・疾患について、概念・成因 到達目標 病態生理・症状・診断項目・治療、予後などを理解し、説明できる。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・出席・授業態度・課題提出・ 成績評価 定期試験で行う。 使用 『臨床医学各論』東洋療法学校協会編「医歯薬出版株式会社】 テキスト等 各項目に関係する解剖学および生理学の内容を復習しておくこと。 授業中のスマートフォンなどの電子機器の使用は認めない。ただし担当者より指示があった場合はこの限 留意点 りではない。 授業計画 回数 大項目 中項目 1.2 A. 下垂体疾患 3.4 B. 甲状腺疾患 第6章 内分泌疾患 5·6 7.8 C. 副腎疾患 9.10 11.12 A. 糖代謝異常 13.14 B. 脂質代謝異常 15.16 第7章 代謝·栄養疾患 C. 尿酸代謝異常 17.18 D. その他の代謝異常 19.20 A. 総 論 21.22 B. 関節疾患 C. 骨代謝性疾患·骨腫瘍 23.24 D. 筋·腱疾患 E. 形態異常 第8章 整形外科疾患 25.26 F. 脊椎疾患 G. 脊髄損傷 27.28 H. 外 傷 I. その他の整形外科疾患 29.30

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 2年 前期 臨床医学各論Ⅱ 科目名 科目の別 講義 単位数 2 早野徳俊 担当教員 実務経歴 有 時間数 60 実務経験はり、きゅうの実務経験あり 学修内容はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧臨床を行う上で必要な西洋医学的疾患について学習する。 はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧師として知っておかなければならない傷病・疾患について、概念・成因 到達目標 病態生理・症状・診断項目・治療、予後などを理解し、説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、定期試験で行う。 『臨床医学各論』東洋療法学校協会編「医歯薬出版株式会社】 使用 テキスト等配付プリント 情報量の多い科目です。欠席注意。 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1.2 A. 下垂体疾患 3.4 B. 甲状腺疾患 第6章 内分泌疾患 5.6 7.8 C. 副腎疾患 9.10 11.12 A. 糖代謝異常 13.14 B. 脂質代謝異常 15.16 第7章 代謝·栄養疾患 C. 尿酸代謝異常 17.18 D. その他の代謝異常 19.20 A. 総 論 21.22 B. 関節疾患 C. 骨代謝性疾患·骨腫瘍 $23 \cdot 24$ D. 筋·腱疾患 E. 形態異常 第8章 整形外科疾患 25.26 F. 脊椎疾患 G. 脊髄損傷 27.28 H. 外 傷 I. その他の整形外科疾患

29.30

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学 期 前期 科目名 経絡経穴概論Ⅲ 科目の別 講義 単位数 1 服部吉隆 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり -経一経もしくは一穴一穴の重要性を学び、はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧臨床で活用できるように学 学修内容 習する。 経絡経穴の意味や名称、属性、取り方、更には解剖学的部位を覚え、経穴名から部位・取り方を、部位・取 到達目標 り方から経穴名を導きだせることができる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・出席・定期試験等で行う。 『経絡経穴概論』東洋療法学校協会編「医歯薬出版株式会社] 使用 テキスト等 プリント 授業への恒常的な参加、課題への真摯な取り組み、授業内での積極的な発言を期待します。 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 11. 手の厥陰心包経 2 3 12. 手の少陽三焦経 4 Ⅱ. 十四経脈とその経穴 5 13. 足の少陽胆経 6 7 第2章 経脈・経穴(穴性を含む) 8 14. 足の厥陰肝経 9 Ⅲ. 奇経八脈 10 経絡病証 十二経脈の病証 11 経絡病証 奇経八脈の病証 12 13 IV. 奇 穴 14 現代医学的意義と現代医学的研究 第3章 経絡・経穴の現代的研究 15

2. 関連する反応点・反応帯と施術

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 2年 前期 科目名 経絡経穴概論Ⅲ 科目の別 講義 単位数 1 担当教員 池田弘明 実務経歴 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり -経一経もしくは一穴一穴の重要性を学び、はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧臨床で活用できるように学 学修内容 習する。 経絡経穴の意味や名称、属性、取り方、更には解剖学的部位を覚え、経穴名から部位・取り方を、部位・取 到達目標 り方から経穴名を導きだせることができる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 『経絡経穴概論』東洋療法学校協会編「医歯薬出版株式会社] 使用 経穴人形 テキスト等 タックシール 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 11. 手の厥陰心包経 2 3 12. 手の少陽三焦経 4 Ⅱ. 十四経脈とその経穴 5 13. 足の少陽胆経 6 7 第2章 経脈・経穴(穴性を含む) 8 14. 足の厥陰肝経 9 Ⅲ. 奇経八脈 10 経絡病証 十二経脈の病証 11 経絡病証 奇経八脈の病証 12 13 IV. 奇 穴 14 現代医学的意義と現代医学的研究

2. 関連する反応点・反応帯と施術

第3章 経絡・経穴の現代的研究

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 2年 前期 科目名 経絡経穴概論Ⅲ 科目の別 講義 単位数 1 担当教員 平松希望 実務経歴 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり -経一経もしくは一穴一穴の重要性を学び、はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧臨床で活用できるように学 学修内容 習する。 経絡経穴の意味や名称、属性、取り方、更には解剖学的部位を覚え、経穴名から部位・取り方を、部位・取 到達目標 り方から経穴名を導きだせることができる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 使用 『経絡経穴概論』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 11. 手の厥陰心包経 2 3 12. 手の少陽三焦経 4 Ⅱ. 十四経脈とその経穴 5 13. 足の少陽胆経 6 7 第2章 経脈・経穴(穴性を含む) 8 14. 足の厥陰肝経 9 Ⅲ. 奇経八脈 10 経絡病証 十二経脈の病証 11 経絡病証 奇経八脈の病証 12 13 IV. 奇 穴 14 1. 現代医学的意義と現代医学的研究 2. 関連する反応点・反応帯と施術

第3章 経絡・経穴の現代的研究

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2020年度 授業計画 対象学年 2年 学 期 前期 科目名 東洋医学臨床概論 I 科目の別 講義 単位数 1 吉田和生 担当教員 時間数 実務経歴 有 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧臨床で必要となる疾患の病態を東洋医学的に推測できるように学習す 学修内容 到達目標東洋医学的診察法を理解し説明できる。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。 評価方法は、授業態度・小テスト・定期試験等で行う。 成績評価 世州 テキスト等 『東洋医学概論』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] 留意点 授業計画 大項目 中項目 回数 1 2 3 I . Ⅱ . Ⅲ . IV . 4 V. 舌 診 5 Ⅰ. 問診の進め方/Ⅱ. 主訴 第1節 望 診 6 Ⅲ. 基本的問診事項 第2節 聞 診 7 IV. その他の問診事項 第3節 問 診 第4章 四 診 8 第4節 切 診 I.反 応 9 第5節 四診合参 Ⅱ.腹 診 10 Ⅲ. 切 経/Ⅳ. 経穴診 11 Ⅴ.脉 診 12 13 14

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学 期 前期 科目名 東洋医学臨床概論I 科目の別 講義 単位数 1 後藤聡子 担当教員 時間数 実務経歴 有 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧臨床で必要となる疾患の病態を東洋医学的に推測できるように学習す 学修内容 到達目標東洋医学的診察法を理解し説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、課題・定期試験で行う。 世州 テキスト等 『東洋医学概論』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] 留意点 授業計画 中項目 大項目 回数 1 2 3 I . Ⅱ . Ⅲ . IV . 4 V. 舌 診 5 Ⅰ. 問診の進め方/Ⅱ. 主訴 第1節 望 診 6 Ⅲ. 基本的問診事項 第2節 聞 診 7 IV. その他の問診事項 第3節 問 診 第4章 四 診 8 第4節 切 診 I.反 応 9 第5節 四診合参 Ⅱ.腹 診 10 Ⅲ. 切 経/Ⅳ. 経穴診 11 V.脉 診 12 13 14

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学期 前期 検査学概論 科目名 科目の別 講義 単位数 1 朝岡徹 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 学修内容 現代医学の診察及び治療に関する情報を検査法を通して得ることができるように学習する。 ROM、MMT、徒手検査、神経学的検査の方法と評価を覚え、実際に行える。 到達目標 身体各部の診察手順と評価を理解し説明と行動ができる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、授業態度・定期試験で行う。 『臨床医学総論』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] 使用 『問診・診察ハンドブック』[医道の日本社] テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 1. 感覚検査法 2. 反射検査 2 第6章 神経系の診察法 3. 脳神経系の検査 4. 髄膜刺激症状検査 5. その他の検査 ※高次脳検査 3 1. 運動麻痺 4 2. 筋肉の異常 3. 不随意運動 5 4. 協調運動 第7章 運動機能検査 5. 起立と歩行 6. 関節可動域検査 6 7. 徒手筋力検査法 8. 日常生活動作 9. 徒手による整形外科学的検査法 7 8 1. 一般検査 9 10 2. 血液生化学検査 第9章 臨床検査法 11 3. 生理学的検査および画像診 12 断の概要 13 1. 患者の心理 14 2. 心理学的検査・評価方法 3. カウセリング 第12章 臨床心理

4. その他の療法

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学期 前期 検査学概論 科目名 科目の別 講義 単位数 1 林芽生 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 学修内容 現代医学の診察及び治療に関する情報を検査法を通して得ることができるように学習する。 ROM、MMT、徒手検査、神経学的検査の方法と評価を覚え、実際に行える。 到達目標 身体各部の診察手順と評価を理解し説明と行動ができる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、定期試験で行う。 『臨床医学総論』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] 使用 『問診・診察ハンドブック』[医道の日本社] テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1. 感覚検査法 1 2. 反射検査 2 第6章 神経系の診察法 3. 脳神経系の検査 4. 髄膜刺激症状検査 5. その他の検査 ※高次脳検査 3 1. 運動麻痺 4 2. 筋肉の異常 3. 不随意運動 5 4. 協調運動 第7章 運動機能検査 5. 起立と歩行 6. 関節可動域検査 6 7. 徒手筋力検査法 8. 日常生活動作 7 9. 徒手による整形外科学的検査法 8 1. 一般検査 9 2. 血液生化学検査 10 第9章 臨床検査法 11 3. 生理学的検査および画像診 断の概要 12 13 1. 患者の心理 14 2. 心理学的検查•評価方法 第12章 臨床心理 3. カウセリング

4. その他の療法

2021年度 授業計画		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科			
		対象学年	2年	学 期	通年	
科目名	東洋総合演習H-	- I	科目の別	演習	単位数	1
担当教員	二村浩之		実務経験	有	時間数	30
実務経験	はり、きゅうの実務経験あり					
学修内容	実習・講習等に参加することで、はり・ け、医療業界の多種多方面で活躍で		ジ指圧師に	なる為の基	礎力•応用力	を身につ
到達目標	解剖見学実習・基礎医学実習に参加し、人体の構造やしくみが考察できる。 老人奉仕に参加し、社会貢献の意義を知ることができる。 AED講習に参加し、救急処置の行動ができる。 校内研究発表大会に参加し、はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧の効果を科学的に考察できる。 臨床実習前試験に合格する。					
成績評価	評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。 評価方法は、出席状況およびレポートで行う。					
使用 テキスト等	プリント レジメ					
留意点	発表される実施要項をしっかりと確認すること。 AEDの認定は臨床実習に必要となります。					
		授業計画				
回数	大項目	中項目				
1						
2						
3						
4						
5	① 解剖見学実習 (3時間)					
6	② 老人奉仕(6時間)					
7	③ 基礎医学実習 (説明:1時間、実習:6時間)					
8	④ AED講習 (4時間)					
9	⑤ 校内研究発表大会 (4時間×2日)					
10	⑥ 臨床実習前試験 (4時間)					
11	※日程等は後日発表。					
12						
13						
14						
15						

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学期 前期 リハビリテーション概論 科目名 科目の別 講義 単位数 1 担当教員 清水洋二 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 学修内容リハビリテーション医学の一般的な基礎事項を理解させ、治療を行う態度と能力を育てる。 到達目標 リハビリテーションの概念・基本が説明でき、障害の評価と各種療法を理解し、説明できる。 成績評価 定期試験を100点満点で評価し60点以上を合格とする。 使用 『リハビリテーション医学』東洋療法学校協会〔医歯薬出版株式会社〕 テキスト等 留意点 授業計画 回数 大項目 中項目 1. リハビリテーションを支える基本理 1 A. リハビリテーションと障害 2. 障害と生活のとらえ方 2 3. リハビリテーションの分野 1. リハビリテーション医学の概念 3 2. リハビリテーション医学とチームアプローチ 3. リハビリテーションの進め方 B. リハビリテーション医学と医療 4 4. 地域ケアと地域リハビリテーション 5 6 1. 心身機能・身体構造の評価 2. 活動(activity)の評価 7 3. 参加 (participation)の評価 4. 合併症(廃用症候群)の評価 8 第1章 リハビリテーション医学の理念と方法 C. 障害の評価 5. 運動麻痺の評価 6. 運動年齢テスト(運動発達テスト) 7. 失行失認テスト(高次脳機能評価) 9 8. 心理的評価 9. 摂食・嚥下障害の評価 10 11 1. 理学療法 12 2. 作業療法 3. 言語聴覚療法 13 4. 装具療法と義肢 D. 医学的リハビリテーション (装具・杖・自助具・車いす・義肢) 5. リハビリテーション看護 14 6. 摂食嚥下障害

15

7. ソーシャルワーク

8. リハビリテーション工学

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学期 前期 リハビリテーション概論 科目名 科目の別 講義 単位数 1 林芽生 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 学修内容リハビリテーション医学の一般的な基礎事項を理解させ、治療を行う態度と能力を育てる。 到達目標 リハビリテーションの概念・基本を説明でき、障害の評価と各種療法を理解し、説明できる。 成績評価 定期試験を100点満点で評価し60点以上を合格とする。 使用 『リハビリテーション医学』東洋療法学校協会〔医歯薬出版株式会社〕 テキスト等 留意点 授業計画 回数 大項目 中項目 1 1. リハビリテーションを支える基本理念 2. 障害と生活のとらえ方 A. リハビリテーションと障害 3. リハビリテーションの分野 2 1. リハビリテーション医学の概念 3 2. リハビリテーション医学とチームアプローチ 3. リハビリテーションの進め方 B. リハビリテーション医学と医療 4 4. 地域ケアと地域リハビリテーション 5 6 1. 心身機能・身体構造の評価 2. 活動(activity)の評価 7 3. 参加 (participation) の評価 4. 合併症(廃用症候群)の評価 第1章 8 C. 障害の評価 5. 運動麻痺の評価 リハビリテーション医学の理念と方法 6. 運動年齢テスト(運動発達テスト) 7. 失行失認テスト(高次脳機能評価) 9 8. 心理的評価 9. 摂食・嚥下障害の評価 10 11 1. 理学療法 12 2. 作業療法 3. 言語聴覚療法 13 4. 装具療法と義肢 D. 医学的リハビリテーション (装具・杖・自助具・車いす・義肢) 5. リハビリテーション看護 14 6. 摂食嚥下障害 7. ソーシャルワーク

8. リハビリテーション工学

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学期 前期 リハビリテーション概論 科目名 科目の別 講義 単位数 1 家入志帆 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 学修内容リハビリテーション医学の一般的な基礎事項を理解させ、治療を行う態度と能力を育てる。 到達目標リハビリテーションの概念・基本を説明でき、障害の評価と各種療法を理解し、説明できる。 成績評価 定期試験を100点満点で評価し60点以上を合格とする。 使用 『リハビリテーション医学』東洋療法学校協会〔医歯薬出版株式会社〕 テキスト等 留意点 授業計画 回数 大項目 中項目 1 1. リハビリテーションを支える基本理念 2. 障害と生活のとらえ方 A. リハビリテーションと障害 3. リハビリテーションの分野 2 1. リハビリテーション医学の概念 3 2. リハビリテーション医学とチームアプローチ 3. リハビリテーションの進め方 B. リハビリテーション医学と医療 4 4. 地域ケアと地域リハビリテーション 5 6 1. 心身機能・身体構造の評価 2. 活動(activity)の評価 7 3. 参加 (participation) の評価 4. 合併症(廃用症候群)の評価 第1章 8 C. 障害の評価 5. 運動麻痺の評価 リハビリテーション医学の理念と方法 6. 運動年齢テスト(運動発達テスト) 7. 失行失認テスト(高次脳機能評価) 9 8. 心理的評価 9. 摂食・嚥下障害の評価 10 11 1. 理学療法 12 2. 作業療法 3. 言語聴覚療法 13 4. 装具療法と義肢 D. 医学的リハビリテーション (装具・杖・自助具・車いす・義肢) 5. リハビリテーション看護 14 6. 摂食嚥下障害 7. ソーシャルワーク

8. リハビリテーション工学

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学期 前期 衛生学·公衆衛生学 I 科目名 科目の別 講義 単位数 1 髙栁好博 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 個人および集団の健康を対象とした予防医学、環境の改善、生活水準の保障、健康教育の推進について 学修内容 学習する。 到達目標 最新の国民動向の把握と、医療従事者としての衛生管理を理解し説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、授業態度・定期試験で行う。 『衛生学』〔医歯薬出版株式会社〕 使用 テキスト等 配付プリント 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 1. 衛生学・公衆衛生学とは 2 第1章 衛生学・公衆衛生学の意義 2. 衛生学・公衆衛生学の歴史 3. 衛生学・公衆衛生学の活動と意義 3 4 1. 健康の概要 5 第2章 健康 2. 健康管理 6 7 1. 食品と栄養 8 第3章 ライフスタイルと健康 2. 運動と健康 9 1. 環境とは 10 2. 日常生活環境 第4章 環境と健康 3. 環境問題 11 1. 産業保健の意義 12 労働衛生行政 労働環境と健康 第5章 産業保健 4. 労働災害とその対策 13 5. 業務上疾病とその対策 1. 精神保健の意義 14 第6章 精神保健 2. 精神の保健

3. 精神障害の現状

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学期 前期 衛生学·公衆衛生学 I 科目名 科目の別 講義 単位数 1 林芽生 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 個人および集団の健康を対象とした予防医学、環境の改善、生活水準の保障、健康教育の推進について 学修内容 学習する。 到達目標 最新の国民動向の把握と、医療従事者としての衛生管理を理解し説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、出席・定期試験で行う。 使用 衛生学・公衆衛生学[医歯薬出版株式会社] 配付プリント テキスト等 欠席・遅刻・早退は減点とする。 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 1. 衛生学・公衆衛生学とは 2 第1章 衛生学・公衆衛生学の意義 2. 衛生学・公衆衛生学の歴史 3. 衛生学・公衆衛生学の活動と意義 3 4 1. 健康の概要 5 第2章 健康 2. 健康管理 6 7 1. 食品と栄養 8 第3章 ライフスタイルと健康 2. 運動と健康 9 1. 環境とは 10 2. 日常生活環境 第4章 環境と健康 3. 環境問題 11 1. 産業保健の意義 12 労働衛生行政 労働環境と健康 第5章 産業保健 4. 労働災害とその対策 13 5. 業務上疾病とその対策 1. 精神保健の意義 14 第6章 精神保健 2. 精神の保健 3. 精神障害の現状 15

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学期 前期 衛生学·公衆衛生学 I 科目名 科目の別 講義 単位数 1 加藤由衣 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 個人および集団の健康を対象とした予防医学、環境の改善、生活水準の保障、健康教育の推進について 学修内容 学習する。 到達目標 最新の国民動向の把握と、医療従事者としての衛生管理を理解し説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、授業態度・定期試験で行う。 衛生学・公衆衛生学[医歯薬出版株式会社] 使用 配付プリント テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 1. 衛生学・公衆衛生学とは 2 第1章 衛生学・公衆衛生学の意義 2. 衛生学・公衆衛生学の歴史 3. 衛生学・公衆衛生学の活動と意義 3 4 1. 健康の概要 5 第2章 健康 2. 健康管理 6 7 1. 食品と栄養 8 第3章 ライフスタイルと健康 2. 運動と健康 9 1. 環境とは 10 2. 日常生活環境 第4章 環境と健康 3. 環境問題 11 1. 産業保健の意義 12 労働衛生行政 労働環境と健康 第5章 産業保健 4. 労働災害とその対策 13 5. 業務上疾病とその対策 1. 精神保健の意義 14 第6章 精神保健 2. 精神の保健

3. 精神障害の現状

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学 期 前期 科目名 医療概論 科目の別 講義 単位数 2 渡邉和隆 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 医学、医療および「はりきゅう」の歴史、医療制度の基礎的な知識を習得させるとともに、「はりきゅう」に従事 する者の倫理について理解させ、治療者として必要な能力と態度を育てる。 学修内容 社会保障および職業倫理を学習させる。 あん摩マッサージ指圧・はり・きゅうの歴史と現代社会における活動内容と倫理、そして、社会保障との関わ 到達目標 りを理解し、はり・きゅう師としての自覚と態度を習得し実行する事ができる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う 使用 『医療概論』東洋療法学校協会[医歯薬出版株式会社] テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1. 医学史序説、2. 医学史の意義と特質 3. 西洋の医学と医療の歴史 1 第1章 医学と医療の歴史 4. 東洋の医学と医療の歴史 2 5. 日本の医学と医療の歴史 3 1. 現代医学の課題 4 5 6 第2章 現代の医学と医療 (社会保障および職業倫理の内容を 7 含む) 8 2. 現代の医療制度 9 10 11 1. 医療倫理 12 第3章 医療従事者の倫理 (社会保障および職業倫理の内容を含 2. 施術者としての倫理 13 む) まとめ(1) 14 まとめ まとめ(2) 15

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学 期 前期 科目名 医療概論 科目の別 講義 単位数 2 加藤由衣 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 医学、医療および「はりきゅう」の歴史、医療制度の基礎的な知識を習得させるとともに、「はりきゅう」に従事 する者の倫理について理解させ、治療者として必要な能力と態度を育てる。 学修内容 社会保障および職業倫理を学習させる。 あん摩マッサージ指圧・はり・きゅうの歴史と現代社会における活動内容と倫理、そして、社会保障との関わ 到達目標 りを理解し、はり・きゅう師としての自覚と態度を習得し実行する事ができる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う 使用 『医療概論』東洋療法学校協会[医歯薬出版株式会社] テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1. 医学史序説 1 2 2. 医学史の意義と特質 第1章 医学と医療の歴史 3. 西洋の医学と医療の歴史 3 4 4. 東洋の医学と医療の歴史 5. 日本の医学と医療の歴史 5 6 1. 現代医学の課題 7 第2章 現代の医学と医療 8 (社会保障および職業倫理の内容を 含む) 2. 現代の医療制度 9 10 11 1. 医療倫理 12 第3章 医療従事者の倫理 (社会保障および職業倫理の内容を含 13 む) 14 2. 施術者としての倫理 15

科 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学期 前期 科目名 あはき理論 I 科目の別 講義 単位数 1 加藤俊亮 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 あん摩マッサージ指圧・はり・きゅうの基礎知識・臨床応用・リスク管理・EBM・治効理論・関連学説などを学 学修内容 習する。 あん摩マッサージ指圧・はり・きゅう臨床を実践する際に必要な、治効理論やEBM、リスク管理等を説明す 到達目標 る事が出来る。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、課題提出・定期試験で行う。 使用 『はりきゅう理論』『あん摩マッサージ指圧理論』東洋療法学校協会編〔医歯薬出版株式会社〕 テキスト等 解剖学、生理学、病理学の知識が必要となるので復習をしておくこと。 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 第1章 概論 1 第2章 鍼の基礎知識 2 第3章 刺鍼の方式と術式 3 第4章 特殊鍼法 4 5 第5章 灸の基礎知識 第6章 灸術の種類 6 7 第7章 鍼灸の臨床応用 1. リスク管理の基本 8 2. 鍼療法の過誤と副作用① 第8章 リスク管理 2. 鍼療法の過誤と副作用② 3. 灸療法の過誤と副作用 9 4. 感染症対策 10 1. 痛み感覚の受容と伝導 11 2. 温度感覚の伝達 12 第9章 鍼灸治効の基礎 3. 触圧覚の受容と伝達 4. 筋の伸張刺激および筋の振動の受容と伝導 13 5. 鍼灸刺激と反射 6. 鍼鎮痛① 6. 鍼鎮痛② 14 7. 刺激と反応 1. はじめに 15 第10章 鍼灸療法の一般治効理論 2. 自律神経に及ぼす鍼灸刺激の影響①

科 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学期 前期 科目名 あはき理論 I 科目の別 講義 単位数 1 加藤由衣 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 あん摩マッサージ指圧・はり・きゅうの基礎知識・臨床応用・リスク管理・EBM・治効理論・関連学説などを学 学修内容 習する。 あん摩マッサージ指圧・はり・きゅう臨床を実践する際に必要な、治効理論やEBM、リスク管理等を説明す 到達目標 る事が出来る。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、課題提出・定期試験で行う。 使用 『はりきゅう理論』『あん摩マッサージ指圧理論』東洋療法学校協会編〔医歯薬出版株式会社〕 テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 第1章 概論 1 第2章 鍼の基礎知識 2 第3章 刺鍼の方式と術式 3 第4章 特殊鍼法 4 5 第5章 灸の基礎知識 第6章 灸術の種類 6 7 第7章 鍼灸の臨床応用 1. リスク管理の基本 8 2. 鍼療法の過誤と副作用① 第8章 リスク管理 2. 鍼療法の過誤と副作用② 3. 灸療法の過誤と副作用 9 4. 感染症対策 10 1. 痛み感覚の受容と伝導 11 2. 温度感覚の伝達 12 第9章 鍼灸治効の基礎 3. 触圧覚の受容と伝達 4. 筋の伸張刺激および筋の振動の受容と伝導 13 5. 鍼灸刺激と反射 6. 鍼鎮痛① 6. 鍼鎮痛② 14 7. 刺激と反応 1. はじめに 15 第10章 鍼灸療法の一般治効理論 2. 自律神経に及ぼす鍼灸刺激の影響①

科 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学期 前期 科目名 あはき理論 I 科目の別 講義 単位数 1 嶋彩香 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 あん摩マッサージ指圧・はり・きゅうの基礎知識・臨床応用・リスク管理・EBM・治効理論・関連学説などを 学修内容 学習する。 あん摩マッサージ指圧・はり・きゅう臨床を実践する際に必要な、治効理論やEBM、リスク管理等を説明す 到達目標 る事が出来る。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、課題提出・定期試験で行う。 使用 『はりきゅう理論』『あん摩マッサージ指圧理論』東洋療法学校協会編〔医歯薬出版株式会社〕 テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 第1章 概論 1 第2章 鍼の基礎知識 2 第3章 刺鍼の方式と術式 3 第4章 特殊鍼法 4 5 第5章 灸の基礎知識 第6章 灸術の種類 6 7 第7章 鍼灸の臨床応用 1. リスク管理の基本 8 2. 鍼療法の過誤と副作用① 第8章 リスク管理 2. 鍼療法の過誤と副作用② 3. 灸療法の過誤と副作用 9 4. 感染症対策 10 1. 痛み感覚の受容と伝導 11 2. 温度感覚の伝達 12 第9章 鍼灸治効の基礎 3. 触圧覚の受容と伝達 4. 筋の伸張刺激および筋の振動の受容と伝導 13 5. 鍼灸刺激と反射 6. 鍼鎮痛① 6. 鍼鎮痛② 14 7. 刺激と反応 1. はじめに 15 第10章 鍼灸療法の一般治効理論 2. 自律神経に及ぼす鍼灸刺激の影響①

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学 期 前期 科目名 現代医学臨床論Ⅱ 科目の別 講義 単位数 1 平松希望 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 症候に対する現代医学の考え方に基づいた診察および病態生理を把握し、鍼灸施術適応の優先順位の 判断に必要な基礎知識を習得させ、医療従事者としての能力と態度を育てる。また、鍼灸施術適応の優先 学修内容 順位が高い病態に対して、現代医学の考え方に基づいた鍼灸治療を学習する。 症候の病態把握とあん摩マッサージ指圧・はり・きゅうの適応を理解し、治療の判断がおこなえる。 到達目標 治療部位・治療穴が選択できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 『臨床医学総論』の「第10章おもな症状の診察法」東洋療法学校協会編〔医歯薬出版株式会社〕 使用 『東洋医学臨床論』〈はりきゅう編〉東洋療法学校協会編〔医歯薬出版株式会社〕 テキスト等 参考図書:図解 鍼灸療法技術ガイド I・Ⅱ 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1. 頭 痛 1 2 2. 顔面痛 3. 歯 痛 神経の症候 3 ※顔面麻痺 4 5 44. 嚥下困難 49. 意識障害 4. 眼精疲労 6 7 6. めまい 感覚器の症候 8 7. 耳鳴り 8. 難 聴 9 41. 眼 振 10 月経痛、帯下を含む 16. 月経異常 17. 不正性器出血、不妊を含む 11 生殖器の症候 ※骨盤位(逆子)·乳汁分泌不全 12 ₩ED 13 18. 排尿障害 頻尿、排尿痛を含む 14 腎・泌尿器の症候 19. 乏尿・無尿 20. 多 尿 15

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学 期 前期 現代医学臨床論Ⅱ 科目名 科目の別 講義 単位数 1 嶋彩香 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 症候に対する現代医学の考え方に基づいた診察および病態生理を把握し、鍼灸施術適応の優先順位の 判断に必要な基礎知識を習得させ、医療従事者としての能力と態度を育てる。また、鍼灸施術適応の優先 学修内容 順位が高い病態に対して、現代医学の考え方に基づいた鍼灸治療を学習する。 症候の病態把握とあん摩マッサージ指圧・はり・きゅうの適応を理解し、治療の判断がおこなえる。 到達目標 治療部位・治療穴が選択できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 『臨床医学総論』の「第10章おもな症状の診察法」東洋療法学校協会編〔医歯薬出版株式会社〕 使用 『東洋医学臨床論』〈はりきゅう編〉東洋療法学校協会編〔医歯薬出版株式会社〕 テキスト等 参考図書:図解 鍼灸療法技術ガイド I・Ⅱ 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1. 頭 痛 1 2 2. 顔面痛 3. 歯 痛 神経の症候 3 ※顔面麻痺 4 5 44. 嚥下困難 49. 意識障害 4. 眼精疲労 6 7 6. めまい 感覚器の症候 8 7. 耳鳴り 8. 難 聴 9 41. 眼 振 10 月経痛、帯下を含む 16. 月経異常 17. 不正性器出血、不妊を含む 11 生殖器の症候 12 ※骨盤位(逆子)·乳汁分泌不全 ₩ED 13 18. 排尿障害 頻尿、排尿痛を含む 14 腎・泌尿器の症候 19. 乏尿・無尿 20. 多 尿 15

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学 期 前期 科目名 現代医学臨床論Ⅲ 科目の別 講義 単位数 1 平松希望 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 症候に対する現代医学の考え方に基づいた診察および病態生理を把握し、鍼灸施術適応の優先順位の 判断に必要な基礎知識を習得させ、医療従事者としての能力と態度を育てる。また、鍼灸施術適応の優先 学修内容 順位が高い病態に対して、現代医学の考え方に基づいた鍼灸治療を学習する。 症候の病態把握とあん摩マッサージ指圧・はり・きゅうの適応を理解し、治療の判断がおこなえる。 到達目標 治療部位・治療穴が選択できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 『臨床医学総論』の「第10章おもな症状の診察法」東洋療法学校協会編〔医歯薬出版株式会社〕 使用 『東洋医学臨床論』〈はりきゅう編〉東洋療法学校協会編〔医歯薬出版株式会社〕 テキスト等 参考図書:図解 鍼灸療法技術ガイド I・Ⅱ 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 21. 浮 腫 1 2 30. 肥 満 31. やせ (るいそう) 全身の症候 3 32. 発 熱 4 33. のぼせ・冷え 5 冷え症・更年期障害を含む 34. 不 眠 6 心理・精神機能の症候 35. 疲労・倦怠 7 8 ※不定愁訴・うつ状態 発汗異常を含む 痒みを含む 9 36. 発 疹 その他の症候 39. 易感染性 10 42. □ 渇 ※脱毛 11 夜驚、小児喘息、小児扁桃炎 12 小児の症候 小児期の症候 夜尿症、かんむし等 13 老年医学の特徴 14 老年者の疾患の特徴と鍼灸療法 老年医学における鍼灸療法 老年期疾患 認知症、パーキンソン、脳卒中後遺症 15

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学 期 前期 科目名 現代医学臨床論Ⅲ 科目の別 講義 単位数 1 加藤俊亮 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 症候に対する現代医学の考え方に基づいた診察および病態生理を把握し、鍼灸施術適応の優先順位の 判断に必要な基礎知識を習得させ、医療従事者としての能力と態度を育てる。また、鍼灸施術適応の優先 学修内容 順位が高い病態に対して、現代医学の考え方に基づいた鍼灸治療を学習する。 症候の病態把握とあん摩マッサージ指圧・はり・きゅうの適応を理解し、治療の判断がおこなえる。 到達目標 治療部位・治療穴が選択できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 『臨床医学総論』の「第10章おもな症状の診察法」東洋療法学校協会編〔医歯薬出版株式会社〕 使用 『東洋医学臨床論』〈はりきゅう編〉東洋療法学校協会編〔医歯薬出版株式会社〕 テキスト等 参考図書:図解 鍼灸療法技術ガイド I・Ⅱ 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 21. 浮 腫 1 2 30. 肥 満 31. やせ (るいそう) 全身の症候 3 32. 発 熱 4 33. のぼせ・冷え 5 冷え症・更年期障害を含む 34. 不 眠 6 心理・精神機能の症候 35. 疲労・倦怠 7 8 ※不定愁訴・うつ状態 発汗異常を含む 痒みを含む 9 36. 発 疹 その他の症候 39. 易感染性 10 42. □ 渇 ※脱毛 11 夜驚、小児喘息、小児扁桃炎 12 小児の症候 小児期の症候 13 夜尿症、かんむし等 老年医学の特徴 14 老年者の疾患の特徴と鍼灸療法 老年医学における鍼灸療法 老年期疾患 認知症、パーキンソン、脳卒中後遺症 15

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 3年 前期 東洋医学臨床論I 科目名 科目の別 講義 単位数 2 担当教員 緒方華 実務経歴 有 時間数 60 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 学修内容 各症候の東洋医学的な病証・経穴の特性など施術に必要な基礎知識を身に付けさせる。 各症候の東洋医学的症状所見と病態を理解し、東洋医学的弁証ができる。 各症候の症状所見と東洋医学との関係性が理解できる。 到達目標 治療部位・治療穴が選択できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 『東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉』東洋療法学校協会編〔医歯薬出版株式会社〕 使用 『新版 経絡経穴概論』日本理療科教員連盟 東洋療法学校協会編〔医道の日本社〕 テキスト等 『新版 東洋医学概論』東洋療法学校協会編[医道の日本社] 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 弁証の進め方 1 四診について 2 弁証論治 3 八綱病証① 4 八綱病証② 5 気血津液弁証① 6 気血津液弁証② 7 8 第1章 治療総論 2. 東洋医学的な考え方 臟腑弁証① 臟腑弁証② 9 臟腑弁証③ 10 臟腑弁証④ 11 12 臟腑弁証⑤ 13 臟腑弁証⑥ 14 弁証応用①(複数臓腑、経絡) 弁証応用②(複数臓腑、経絡)

授業計画			
回数	大項目	中項目	
16	第1章 治療総論	2. 東洋医学的な考え方	治則と治法①
17	为1 字 1 口凉心 m		治則と治法②
18			1)頭痛、2)顔面痛
19			3)顔面麻痺、4)歯痛
20			5)眼精疲労
21	第2章 治療各論		6) 鼻閉·鼻汁
22		2. 主要症候に対する鍼灸療法 ※「東洋医学的な考え方」のみ	7)脱毛症
23			8)めまい、9)耳鳴り・難聴
24			10)咳嗽、11)喘息
25		次「東件医子的な考え方」のみ	12)胸痛
26			13)腹痛、14)悪心と嘔吐
27			15)便秘と下痢
28			16)月経異常
29			17)排尿障害
30			18)ED

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 3年 前期 東洋医学臨床論I 科目名 科目の別 講義 単位数 2 担当教員 中本湖琴 実務経歴 有 時間数 60 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 学修内容 各症候の東洋医学的な病証・経穴の特性など施術に必要な基礎知識を身に付けさせる。 各症候の東洋医学的症状所見と病態を理解し、東洋医学的弁証ができる。 各症候の症状所見と東洋医学との関係性が理解できる。 到達目標 治療部位・治療穴が選択できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 『東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉』東洋療法学校協会編〔医歯薬出版株式会社〕 使用 『新版 経絡経穴概論』日本理療科教員連盟 東洋療法学校協会編〔医道の日本社〕『新版 東洋医学概論』東洋療法学校協会編〔医道の日本社〕 テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 弁証の進め方 1 四診について 2 弁証論治 3 八綱病証① 4 八綱病証② 5 気血津液弁証① 6 気血津液弁証② 7 8 第1章 治療総論 2. 東洋医学的な考え方 臟腑弁証① 臟腑弁証② 9 臟腑弁証③ 10 臟腑弁証④ 11 12 臟腑弁証⑤ 13 臟腑弁証⑥ 弁証応用①(複数臓腑、経絡) 14

15

弁証応用②(複数臓腑、経絡)

授業計画			
回数	大項目	中項目	
16	·第1章 治療総論	2. 東洋医学的な考え方	治則と治法①
17	为1 字 1 口凉心 m		治則と治法②
18			1)頭痛、2)顔面痛
19			3) 顔面麻痺、4) 歯痛
20			5)眼精疲労
21	第2章 治療各論		6) 鼻閉·鼻汁
22		2. 主要症候に対する鍼灸療法 ※「東洋医学的な考え方」のみ	7)脱毛症
23			8)めまい、9)耳鳴り・難聴
24			10)咳嗽、11)喘息
25		然「果什医子的な考え力」のの	12)胸痛
26			13)腹痛、14)悪心と嘔吐
27			15)便秘と下痢
28			16)月経異常
29			17)排尿障害
30			18)ED

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 3年 前期 東洋医学臨床論I 科目名 科目の別 講義 単位数 2 川瀬有美子 担当教員 実務経歴 有 時間数 60 実務経験はり、きゅうの実務経験あり 学修内容 各症候の東洋医学的な病証・経穴の特性など施術に必要な基礎知識を身に付けさせる。 各症候の東洋医学的症状所見と病態を理解し、東洋医学的弁証ができる。 各症候の症状所見と東洋医学との関係性が理解できる。 到達目標 治療部位・治療穴が選択できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 『東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉』東洋療法学校協会編〔医歯薬出版株式会社〕 使用 『新版 経絡経穴概論』日本理療科教員連盟 東洋療法学校協会編〔医道の日本社〕 『新版 東洋医学概論』 東洋療法学校協会編〔医道の日本社〕 テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 弁証の進め方 1 四診について 2 弁証論治 3 八綱病証① 4 八綱病証② 5 気血津液弁証① 6 気血津液弁証② 7 8 第1章 治療総論 2. 東洋医学的な考え方 臟腑弁証① 臟腑弁証② 9 臟腑弁証③ 10 臟腑弁証④ 11 12 臟腑弁証⑤ 13 臟腑弁証⑥ 14 弁証応用①(複数臓腑、経絡)

15

弁証応用②(複数臓腑、経絡)

授業計画			
回数	大項目	中項目	
16	·第1章 治療総論	2. 東洋医学的な考え方	治則と治法①
17	为1 字 1 口凉心 m		治則と治法②
18			1)頭痛、2)顔面痛
19			3) 顔面麻痺、4) 歯痛
20			5)眼精疲労
21	第2章 治療各論		6) 鼻閉·鼻汁
22		2. 主要症候に対する鍼灸療法 ※「東洋医学的な考え方」のみ	7)脱毛症
23			8)めまい、9)耳鳴り・難聴
24			10)咳嗽、11)喘息
25		然「果什医子的な考え力」のの	12)胸痛
26			13)腹痛、14)悪心と嘔吐
27			15)便秘と下痢
28			16)月経異常
29			17)排尿障害
30			18)ED

科 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学期 前期 社会あはき学 科目名 科目の別 講義 単位数 2 松本卓 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 あはきの業務に就くにあたり施術者としての責任と使命を育てる。 社会の健康課題に対してあん摩マッサージ指圧・はり・きゅうなどを活用し、いかに貢献すべきかを学ぶこと 学修内容 ができる。 現代社会における医療制度・医療保険制度・社会保障制度を理解し、あん摩マッサージ指圧・はり・きゅう 師の役割を理解し、身につけることができる。 到達目標 施術者として社会的ニーズの多様化に適切に対応できる能力を身につけることでできる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 使用 『社会あはき学』東洋療法学校協会編〔医道の日本社〕 テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 日本におけるあん摩・鍼灸の歴史と現状概観 現代社会のあん摩マッサージ指圧・鍼灸における 1 第1章 総論 社会的背景と展望 1. 現代社会における医療制度の現状 2 医療保険制度および介護保険制度の概要 第2章 あはき師を取り巻く環境 社会保障制度下におけるあはき治療 医療機関におけるあはき師の役割 3 1. 施術所におけるあはき治療 4 第3章 地域で期待されるあはき師 2. 在宅医療 3. 介護保険制度下での業務 の業務 5 4. 併用するその他の療法 6 1. 高齢化社会におけるあはき師 7 の役割 2. 少子化社会におけるあはき師 8 の役割 第4章 現代社会におけるあはき師 3. 女性の健康管理におけるあは 9 の役割 き師の役割 4. ストレス社会におけるあはき師 10 の役割 5. スポーツ傷害に対するあはき 11 師の役割 12 13 1. 施術所開設に必要な法律知識 第5章 施術所の経営展開 14 2. 経営各論

科 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学期 前期 社会あはき学 科目名 科目の別 講義 単位数 2 佐藤康彦 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 あはきの業務に就くにあたり施術者としての責任と使命を育てる。 社会の健康課題に対してあん摩マッサージ指圧・はり・きゅうなどを活用し、いかに貢献すべきかを学ぶこと 学修内容 ができる。 現代社会における医療制度・医療保険制度・社会保障制度を理解し、あん摩マッサージ指圧・はり・きゅう 師の役割を理解し、身につけることができる。 到達目標 施術者として社会的ニーズの多様化に適切に対応できる能力を身につけることでできる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 使用 『社会あはき学』東洋療法学校協会編〔医道の日本社〕 テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 日本におけるあん摩・鍼灸の歴史と現状概観 現代社会のあん摩マッサージ指圧・鍼灸における社会的背 1 第1章 総論 現代社会における医療制度の現状 2 1. 現代任芸における医療制度の現状 2. 医療保険制度および介護保険制度の概要 3. 社会保障制度下におけるあはき治療 4. 医療機関におけるあはき師の役割 第2章 あはき師を取り巻く環境 3 1. 施術所におけるあはき治療 4 第3章 地域で期待されるあはき師 2. 在宅医療 3. 介護保険制度下での業務 の業務 5 4. 併用するその他の療法 6 1. 高齢化社会におけるあはき師 7 の役割 2. 少子化社会におけるあはき師 8 の役割 第4章 現代社会におけるあはき師 3. 女性の健康管理におけるあは 9 の役割 き師の役割 4. ストレス社会におけるあはき師 10 の役割 5. スポーツ傷害に対するあはき 11 師の役割 12 13 1. 施術所開設に必要な法律 第5章 施術所の経営展開 知識 14 2. 経営各論

科 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学期 前期 社会あはき学 科目名 科目の別 講義 単位数 2 朝岡徹 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 あはきの業務に就くにあたり施術者としての責任と使命を育てる。 社会の健康課題に対してあん摩マッサージ指圧・はり・きゅうなどを活用し、いかに貢献すべきかを学ぶこと 学修内容 ができる。 現代社会における医療制度・医療保険制度・社会保障制度を理解し、あん摩マッサージ指圧・はり・きゅう 師の役割を理解し、身につけることができる。 到達目標 施術者として社会的ニーズの多様化に適切に対応できる能力を身につけることでできる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 使用 『社会あはき学』東洋療法学校協会編〔医道の日本社〕 テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1. 日本におけるあん摩・鍼灸の歴史と現状概観 2. 現代社会のあん摩マッサージ指圧・鍼灸における 社会的背景と展望 1 第1章 総論 1. 現代社会における医療制度の現状 2. 医療保険制度および介護保険制度の概要 2 第2章 あはき師を取り巻く環境 3. 社会保障制度下におけるあはき治療 3 4. 医療機関におけるあはき師の役割 1. 施術所におけるあはき治療 4 第3章 地域で期待されるあはき師 2. 在宅医療 3. 介護保険制度下での業務 の業務 5 4. 併用するその他の療法 6 1. 高齢化社会におけるあはき師 7 の役割 2. 少子化社会におけるあはき師 8 の役割 第4章 現代社会におけるあはき師 3. 女性の健康管理におけるあは 9 の役割 き師の役割 4. ストレス社会におけるあはき師 10 の役割 5. スポーツ傷害に対するあはき 11 師の役割 12 13 1. 施術所開設に必要な法律知識 第5章 施術所の経営展開 14 2. 経営各論

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学 期 通年 科目名 東洋総合演習H-Ⅱ 科目の別 演習 単位数 1 担当教員 清水洋二 時間数 実務経歴 有 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧師として、基礎力・応用力を身に多種多様多方面で活躍出来るようにす 学修内容 各模擬試験に参加し、学力と技術の向上をはかることができる。 到達目標 学術大会・研究発表大会に参加しはり・きゅうの学識を深めることができる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、出席状況・レポート・効果測定で行う。 使用 プリント テキスト等レジメ 発表される実施要項をしっかりと確認すること。 留意点 授業計画 大項目 中項目 回数 1 2 3 4 5 1 (日程等は後日発表) 6 2 (日程等は後日発表) 7 3 (日程等は後日発表) 8 (4) (日程等は後日発表) 9 (5) (日程等は後日発表) 10 (6) (日程等は後日発表) 11 12 13 14 15

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学 期 前期 科目名 課題研究Ⅱ 科目の別 演習 単位数 1 伊藤奨 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 各グループで作成した研究計画に基づき実験を行う。実験結果の分析方法、プレゼンテーション方法、論 学修内容 文作成方法について学習する。 実験結果を表計算ソフト(Excel)に入力し、必要なグラフを作成する事ができる。 実験内容を文章作成ソフト(Word)にて論文を作成する事ができる。 実験概要・結果をプレゼンテーションソフト(PowerPoint)を使用して発表する事ができる。 到達目標 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、発表大会・論文作成・出席状況・取り 成績評価 組む態度で行う。 使用 配付プリント テキスト等 書庫、特別教室、実技実習室を使用する場合、学校備品を使用する場合は、担当教員の許可を得ること。 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 オリエンテーション 1 2 3 4 実験(調査)の開始 5 6 7 8 実験(調査)の集計、検証 9 10 発表デザインの作成、 卒業論文の作成 11 12 13 10月 校内研究発表大会 14 卒業論文提出 15

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学 期 前期 科目名 課題研究Ⅱ 科目の別 演習 単位数 1 担当教員 村松篤 実務経歴 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 学修内容 グループで1つのテーマに沿って実験、調査を行い論文の作成や研究発表を行う。 到達目標グループ研究の結果を校内研究発表大会で発表し、投稿論文としてまとめて卒業論文集を作成する。 グループで校内研究発表大会で発表する。 グループで論文をまとめ卒業論文文集を作成する。 成績評価 出席点。 以上を100点満点で評価し60点以上を合格とする。 使用 図書室 テキスト等 グループ全員の総合力が良い結果のカギとなります。 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 オリエンテーション 1 2 3 4 実験(調査)の開始 5 6 7 8 実験(調査)の集計、検証 9 10 発表デザインの作成、 卒業論文の作成 11 12 13 10月 校内研究発表大会 14 卒業論文提出 15

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学 期 前期 科目名 課題研究Ⅱ 科目の別 演習 単位数 1 清水洋二 担当教員 時間数 実務経歴 有 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 学修内容基礎実験や臨床実験等の文献検索、実験計画作成、など研究発表に関与する内容について学習する。 はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧に関係する研究を行い、PowerPointにて研究発表を行い、Wordにて論 到達目標 文の作成が出来る。 グループで校内研究発表大会で発表する。 グループで論文をまとめ卒業論文文集を作成する。 成績評価 出席点。 以上を100点満点で評価し60点以上を合格とする。 使用 テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 オリエンテーション 1 2 3 4 実験(調査)の開始 5 6 7 8 実験(調査)の集計、検証 9 10 発表デザインの作成、 卒業論文の作成 11 12 13 10月 校内研究発表大会 14 卒業論文提出 15

本科 後期

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 1年 後期 科目名 心理学Ⅱ 科目の別 講義 単位数 2 八木順子 担当教員 実務経験 無 時間数 30 実務経験 心理学の視点から人について学びます。 学修内容 ①人の発達課題・問題 ②精神疾患 ③コミュニケーション技法 到達目標心理学を学ぶことにより、人への深い理解をもつことができるようになる。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、試験・提出物・出席等で総合的に評 成績評価 価します。 使用 オリジナルプリント(レジメ)を配布する。 テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 性的違和 2 統合失調症スペクトラム 3 強迫関連障害 うつ病障害・双極性障害 4 5 パーソナリティ障害 こころの発達IV(成人期)・物質関連 6 障害及び嗜癖 7 ドメスティツク・バイオレンス 8 外傷後ストレス障害・解離性障害 こころの発達V(老年期)・神経認知 9 障害 10 老い・死・看取り 11 スポーツ心理学 I 12 スポーツ心理学Ⅱ 13 倫理 14 コミュニケーション技法Ⅱ まとめ・テスト前練習問題・解説 15

2021年度 授業計画

科 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科

		対象字年	1年	字 期	後期
科目名	保健概論Ⅱ	科目の別	講義	単位数	2
担当教員	丸畑仁美	実務経験	無	時間数	30
実務経験					

学修内容人体について学び、解剖学や生理学などの専門基礎科目へ発展させることができるように学習する。

到達目標人体を構成する名称や部位、そして構造や働きを理解し説明できる。

成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。

使用 楽しくわかる生物化学物理、わかる身につく生物生化学分子生物学、人体解剖カラーリングブックテキスト等 『解剖学』東洋療法学校協会編 [医歯薬出版株式会社]

留意点

授業計画				
回数	大項目	中項目		
1				
2				
3				
4		上肢 上肢帯の筋		
5		上腕の筋		
6		前腕の筋		
7	解剖学(筋系)	手部の筋		
8		内•外寬骨筋		
9		大腿の筋		
10		下腿の筋		
11		頭顔面部の筋		
12		頸部・上背部の筋		
13				
14				
15				

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 1年 後期 科目名 英語Ⅱ 科目の別 講義 単位数 2 諸岡淳子 担当教員 実務経験 無 時間数 30 実務経験 現代医療の現場では、医療用語を英語で表現することが多く見受けられ、当然、はりきゅうあん摩マッサー 学修内容 ジ指圧の現場においても例外ではない。医療現場において英語表記されたものを理解できるように学習す はりきゅうあん摩マッサージ師に必要な医療英語を日本語から英語、英語から日本にでき、英和・和英とも 到達目標 に医療英語の理解と表現ができる。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、出席・授業態度・提出課題・定期試験 成績評価 で行う。 『東洋医学で英語を学ぶ』(医歯薬出版株式会社) 使用 テキスト等 オリジナルプリント 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 前後の筋肉名と発音記号の説明 1 2 筋肉の役割と名称の説明 3 筋肉の問題 4 筋肉の問題 「東洋医学で英語を学ぶ」よりchapter3の英文読 5 運動の方向と位置の説明 6 7 患者別の痛みの表現 「東洋医学で英語を学ぶ」よりchapter15の英文読 8 「東洋医学で英語を学ぶ」よりchapter15の英文読 9 10 医療英会話 11 医療英会話 12 英文プリント 英文プリント 13 14 後期のまとめ学習 試験対策プリントを渡し答え合わせ 15

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 1年 学 期 後期 科目名 解剖学Ⅲ 科目の別 講義 単位数 1 二村浩之 担当教員 時間数 実務経歴 有 30 実務経験はり、きゅうの実務経験あり 伝導路の構成・走行を学習する。 末梢神経系の構成・走行を学習する。 学修内容 感覚器系を構成する器官の形態・構造を学習する。 到達目標 各器官の解剖学的特徴(形態・構造など)が説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 使用 『解剖学』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] テキスト等 留意点 授業計画 中項目 大項目 回数 1 2 3 4 3. 伝導路 5 第8章 神経系 4. 末梢神経系 6 7 8 9 10 11 1. 視覚器 12 2. 平衡聴覚器 第9章 感覚器系 13 3. 味覚器 14 4. 嗅覚器

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 1年 学 期 後期 科目名 解剖学Ⅲ 科目の別 講義 単位数 1 家入志帆 担当教員 時間数 実務経歴 有 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 伝導路の構成・走行を学習する。 末梢神経系の構成・走行を学習する。 学修内容 感覚器系を構成する器官の形態・構造を学習する。 到達目標 各器官の解剖学的特徴(形態・構造など)が説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 使用 『解剖学』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] テキスト等 留意点 授業計画 中項目 大項目 回数 1 2 3 4 3. 伝導路 5 第8章 神経系 4. 末梢神経系 6 7 8 9 10 11 1. 視覚器 12 2. 平衡聴覚器 第9章 感覚器系 13 3. 味覚器 14 4. 嗅覚器

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 1年 学 期 後期 科目名 解剖学Ⅲ 科目の別 講義 単位数 1 嶋彩香 担当教員 時間数 実務経歴 有 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 伝導路の構成・走行を学習する。 末梢神経系の構成・走行を学習する。 学修内容 感覚器系を構成する器官の形態・構造を学習する。 到達目標 各器官の解剖学的特徴(形態・構造など)が説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 使用 『解剖学』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] テキスト等 留意点 授業計画 中項目 大項目 回数 1 2 3 4 3. 伝導路 5 第8章 神経系 4. 末梢神経系 6 7 8 9 10 11 1. 視覚器 12 2. 平衡聴覚器 第9章 感覚器系 13 3. 味覚器 14 4. 嗅覚器

2021年度 授業計画

科 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科

	2021年及「授業計画	対象学年	1年	学 期	後期
科目名	解剖学Ⅳ	科目の別	講義	単位数	1
担当教員	佐竹裕孝	実務経歴	有	時間数	30

実務経験

学修内容消化器系、泌尿器系、生殖器系、内分泌系を構成する器官の形態・構造を学習する。

到達目標 各器官の解剖学的特徴(形態・構造など)が説明できる。

成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。

	授業計画					
回数	大項目	中項目				
1						
2		1. 消化管の基本構造 2. 口腔				
3		3. 咽頭 4. 食道				
4	第4音 消ル 男 変	5. 胃 6. 小腸				
5	另4早 用化奋术	7. 大腸 8. 肝臓				
6		9. 胆囊 10. 膵臓				
7		11. 腹膜				
8						
9	第5章 泌尿器系	1. 腎臓				
10	另3早 他冰奋术	2. 尿路				
11		1. 男性生殖器				
12	第6章 生殖器系	2. 女性生殖器				
13	另0早 生殖品示	3. 受精と発生				
14						
15	第7章 内分泌系	1. 下垂体 2. 松果体 3. 甲状腺 4. 上皮小体 5. 副腎 6. 膵臓 7. 性腺				

2021年度 授業計画

科 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科

	2021年度 授業計画	対象学年	1年	学 期	後期
科目名	生理学Ⅲ	科目の別	講義	単位数	1
担当教員	永井拓	実務経歴	無	時間数	30

実務経験

学修内容組織・器官・内分泌系などがどのように働き、人体に作用しているかを学習する。

成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。

使用 『生理学』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] テキスト等 オリジナルプリント

	授業計画				
回数	大項目	中項目			
1		A. 骨格筋の構造と働き			
2		B. 筋の収縮の仕組み			
3	第11章 筋	C. 筋のエネルギー供給の仕組み			
4		D. 心筋と平滑筋			
5					
6		A. 骨格筋の神経支配			
7		B. 運動の調節			
8	第12章 運動	C. 錐体路系と錐体外路系			
9		D. 発声と言語			
10					
11		A. 感覚の分類と一般的性質 B. 体性感覚			
12		C. 内臓感覚 D. 痛 覚			
13	第13章 感覚	E. 味覚と嗅覚 F. 聴 覚			
14		G. 平衡感覚 H. 視 覚			
15		11. 元 元			

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 1年 後期 生理学IV 科目名 科目の別 講義 単位数 1 朝岡徹 担当教員 実務経験 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 学修内容 細胞・組織・器官・器官系がどのように働き、人体に作用し、生命の現象に関わっているかを学習する。 到達目標 人体の細胞・組織・内臓などの基本的な機能と作用・関連性について理解し、説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、授業態度・定期試験で行う。 『生理学』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] 使用 テキスト等 オリジナルプリント 授業態度点については減点法を用いて上限を-20点とする。 生理学は医学を学ぶ上で基礎となる重要な科目となる。 留意点 予習復習に努めること。 授業計画 中項目 回数 大項目 A. 体温調節 1 B. 体熱の産生と放散 第6章 体温 C. 発汗とその調節 2 D. 体温調節障害 A. 腎臓の働き 3 B. 腎循環 4 C. 尿生成 第7章 排泄 5 D. 尿生成と体液の調節 6 E. 蓄尿と排尿 7 8 9 A. ホルモンの特徴 第8章 内分泌 B. ホルモンの種類と働き 10 11 A. 生 殖 12 B. 妊娠と出産 第9章 生殖・成長と老化 C. 成長 13 D. 老化 A. 順応と適応 14 第15章 身体活動の協調 B. 恒常性維持 C. バイオリズム 15

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 1年 後期 科目名 生理学IV 科目の別 講義 単位数 1 担当教員 加藤由衣 実務経験 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 学修内容組織・器官などがどのように働き、人体に作用しているかを学習する。 到達目標 人体の細胞・組織内臓などの基本的な機能(役割)について理解できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、授業態度・定期試験で行う。 生理学[医歯薬出版株式会社] 使用 テキスト等 配付プリント 関連科目は解剖学です。 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 A. 体温調節 1 B. 体熱の産生と放散 第6章 体温 C. 発汗とその調節 2 D. 体温調節障害 A. 腎臓の働き 3 B. 腎循環 4 C. 尿生成 第7章 排泄 5 D. 尿生成と体液の調節 6 E. 蓄尿と排尿 7 8 A. ホルモンの特徴 9 第8章 内分泌 B. ホルモンの種類と働き 10 11 A. 生 殖 12 B. 妊娠と出産 第9章 生殖・成長と老化 C. 成長 13 D. 老化 A. 順応と適応 14 第15章 身体活動の協調 B. 恒常性維持 C. バイオリズム 15

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 1年 後期 生理学IV 科目名 科目の別 講義 単位数 1 髙栁好博 担当教員 実務経験 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 人体の正常構造と機能について学習する。それにより、病態生理(臨床科目)を学習するための基礎作りを 学修内容 おこなう。 到達目標人体の正常構造と機能について理解し、学習した内容を説明する事が出来る。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、授業態度・定期試験・小テストで行う。 『生理学』〔医歯薬出版株式会社〕 使用 テキスト等 配付プリント 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 A. 体温調節 1 B. 体熱の産生と放散 第6章 体温 C. 発汗とその調節 2 D. 体温調節障害 A. 腎臓の働き 3 B. 腎循環 4 C. 尿生成 第7章 排泄 5 D. 尿生成と体液の調節 6 E. 蓄尿と排尿 7 8 A. ホルモンの特徴 9 第8章 内分泌 B. ホルモンの種類と働き 10 11 A. 生 殖 12 B. 妊娠と出産 第9章 生殖・成長と老化 C. 成長 13 D. 老化 A. 順応と適応 14 第15章 身体活動の協調 B. 恒常性維持

C. バイオリズム

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 1年 学 期 後期 科目名 東洋医学基礎概論Ⅱ 科目の別 講義 単位数 2 早野徳俊 担当教員 時間数 実務経験 有 60 実務経験はり、きゅうの実務経験あり はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧師として東洋医学の知識と志を得て、東洋医学臨床論へ繋げ、東洋医 学修内容 学的臨床ができるように学習する。 東洋医学の用語を理解し説明できる。 東洋医学の特徴と考えを理解し説明できる。 到達目標 東洋医学的四診を理解し説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、定期試験で行う。 『東洋医学概論』東洋療法学校協会編』[医歯薬出版株式会社] 使用 テキスト等 配付プリント 学んだ内容を日常生活で活用していこう。

	授業計画						
回数	大項目	中項目					
1.2			Ⅱ. 五臓とその機能に関連した領域				
3•4			1)肝(肝系統) 2)心(心系統)				
5.6			3)脾(脾系統) 4)肺(肺系統)				
7•8			5)腎(腎系統) 6)三焦				
9•10			Ⅲ. 五臓の相互関係				
11.12			IV. 六腑の協調関係				
13•14		第2節 蔵 象	V. 全身の気機				
15.16	第2章 生理と病理	第3節 経 絡					
17•18		第4節 病因病機	I.経絡の概念/Ⅱ.経絡の機能/Ⅲ.経絡の構成				
19•20			Ⅲ. 経絡の構成				
21•22			IV. 経絡の病理				
23•24			I.病 因				
25•26							
27•28			Ⅱ.病 機				
29•30							

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 1年 後期 東洋医学基礎概論Ⅱ 科目名 科目の別 講義 単位数 2 後藤聡子 担当教員 実務経験 有 時間数 60 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧師として東洋医学の知識と志を得て、東洋医学臨床論へ繋げ、東洋医 学修内容 学的臨床ができるように学習する。 東洋医学の用語を理解し説明できる。 東洋医学の特徴と考えを理解し説明できる。 到達目標 東洋医学的四診を理解し説明できる。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、出席・授業態度・課題・定期試験で行 成績評価 『東洋医学概論』東洋療法学校協会編』[医歯薬出版株式会社] 使用 テキスト等 オリジナルプリント 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1.2 Ⅱ. 五臓とその機能に関連した領域 3.4 1)肝(肝系統) 2)心(心系統) 5.6 3)脾(脾系統) 4)肺(肺系統) 7.8 5)腎(腎系統) 6)三焦 9.10 Ⅲ. 五臓の相互関係 11.12 IV. 六腑の協調関係 第2節 蔵 象 13.14 V. 全身の気機 15.16 第2章 生理と病理 第3節 経 絡 Ⅰ. 経絡の概念/Ⅱ. 経絡の機能/ Ⅲ. 経絡の構成 第4節 病因病機 17.18 Ⅲ. 経絡の構成 19.20 IV. 経絡の病理 21.22 I.病 因 $23 \cdot 24$

Ⅱ.病 機

25.26

27.28

29.30

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2020年度 授業計画 対象学年 学 期 1年 後期 東洋医学基礎概論Ⅱ 科目名 科目の別 講義 単位数 2 担当教員 吉田和生 実務経験 有 時間数 60 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 はり・きゅう師として東洋医学の知識と志を得て、東洋医学臨床論の基礎とし、東洋医学的臨床ができるよう 学修内容 に学習する。 東洋医学的臓腑の生理作用と失調を理解し説明できる。 到達目標 経絡の走行と失調を理解し説明できる。 東洋医学的考え方に基づいた病因と病気の成り立ちについて理解し説明できる。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。 成績評価 評価方法は、授業態度・小テスト・定期試験等で行う。 使用 『東洋医学概論』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1.2 3.4 Ⅱ. 五臓とその機能に関連した領域 1)肝(肝系統) 2)心(心系統) 5.6 3)脾(脾系統) 4)肺(肺系統) 7.8 5)腎(腎系統) 6)三焦 9.10 Ⅲ. 五臓の相互関係 11.12 第2節 蔵 象 IV. 六腑の協調関係 13.14 15.16 第2章 生理と病理 第3節 経 絡 V. 全身の気機 Ⅰ.経絡の概念/Ⅱ.経絡の機 第4節 病因病機 17.18 能/Ⅲ. 経絡の構成 19.20 IV. 経絡の病理 21.22 $23 \cdot 24$ I.病 因 25.26 Ⅱ.病 機 27.28

29.30

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 1年 後期 科目名 経絡経穴概論Ⅱ 科目の別 講義 単位数 1 担当教員 服部吉隆 時間数 実務経験 有 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり -経一経もしくは一穴一穴の重要性を学び、はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧臨床で活用できるように学 学修内容 習する。 経絡経穴の意味や名称、属性、取り方、更には解剖学的部位を覚え、経穴名から部位・取り方を、部位・取 到達目標 り方から経穴名を導きだせることができる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・出席・定期試験等で行う。 『経絡経穴概論』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] 使用 テキスト等 プリント 授業への恒常的な参加、課題への真摯な取り組み、授業内での積極的な発言を期待します。 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 2 5. 足の陽明胃経 3 4 6. 足の太陰脾経 5 6 7. 手の少陰心経 7 8 第2章 経脈・経穴(穴性を含む) Ⅱ. 十四経脈とその経穴 8. 手の太陰小腸経 9 10 9. 足の太陽膀胱経 11 12 13 14 10. 足の少陰腎経

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 1年 後期 科目名 経絡経穴概論Ⅱ 科目の別 講義 単位数 1 担当教員 池田弘明 時間数 実務経験 有 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり -経一経もしくは一穴一穴の重要性を学び、はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧臨床で活用できるように学 学修内容 習する。 経絡経穴の意味や名称、属性、取り方、更には解剖学的部位を覚え、経穴名から部位・取り方を、部位・取 到達目標 り方から経穴名を導きだせることができる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 『経絡経穴概論』東洋療法学校協会編「医歯薬出版株式会社】 使用 経穴人形 テキスト等 タックシール グループ型式で授業を行います。 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 2 5. 足の陽明胃経 3 4 6. 足の太陰脾経 5 6 7. 手の少陰心経 7 8 第2章 経脈・経穴(穴性を含む) Ⅱ. 十四経脈とその経穴 8. 手の太陰小腸経 9 10 9. 足の太陽膀胱経 11 12 13

14

15

10. 足の少陰腎経

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 1年 学 期 後期 科目名 経絡経穴概論Ⅱ 科目の別 講義 単位数 1 半藤花奈 担当教員 時間数 実務経験 有 30 実務経験 はり、きゅうの実務経験あり -経一経もしくは一穴一穴の重要性を学び、はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧臨床で活用できるように学 学修内容 習する。 経絡経穴の意味や名称、属性、取り方、更には解剖学的部位を覚え、経穴名から部位・取り方を、部位・取 到達目標 り方から経穴名を導きだせることができる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 『経絡経穴概論』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] 使用 経穴人形 テキスト等 タックシール 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 2 5. 足の陽明胃経 3 4 6. 足の太陰脾経 5 6 7. 手の少陰心経 7 8 第2章 経脈・経穴(穴性を含む) Ⅱ. 十四経脈とその経穴 8. 手の太陰小腸経 9 10 9. 足の太陽膀胱経 11 12 13 10. 足の少陰腎経 14

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 1年 後期 科目名 生体観察学 科目の別 講義 単位数 1 林芽生 担当教員 実務経験 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧施術において、体表から適切な各部位の把握ができ、損傷部位の鑑別 学修内容 や施術部位の判断ができる。 体表および局所解剖から骨格・筋の位置と名称を学習する。人体各部位のランドマークや体表の筋肉を正 到達目標 確に触知できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、定期試験で行う。 『解剖学』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] 使用 テキスト等オリジナルプリント 留意点 授業計画 回数 大項目 中項目 人体の切断面と方向 人体の区分 1 人体の区分 2 3 上 肢 上肢の骨格、筋、脈管、神経系 4 5 6 7 下 肢 下肢の骨格、筋、脈管、神経系 8 9 10 胸部、腹部、骨盤部の骨格筋、 体 幹 脈管、神経系 11 12 13 14 頭頸部 頭部、頸部の骨格、筋、脈管、神経系

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 1年 後期 科目名 生体観察学 科目の別 講義 単位数 1 中本湖琴 担当教員 実務経験 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧施術において、体表から適切な各部位の把握ができ、損傷部位の鑑別 学修内容 や施術部位の判断ができる。 体表および局所解剖から骨格・筋の位置と名称を学習する。人体各部位のランドマークや体表の筋肉を正 到達目標 確に触知できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、定期試験で行う。 『解剖学』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] 使用 テキスト等オリジナルプリント 留意点 授業計画 回数 大項目 中項目 人体の切断面と方向 人体の区分 1 人体の区分 2 3 上 肢 上肢の骨格、筋、脈管、神経系 4 5 6 7 下 肢 下肢の骨格、筋、脈管、神経系 8 9 10 胸部、腹部、骨盤部の骨格筋、 体 幹 脈管、神経系 11 12 13 頭部、頸部の骨格、筋、脈管、神経 14 頭頸部

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 2年 後期 科目名 運動学Ⅱ 科目の別 講義 単位数 1 担当教員 中本湖琴 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 あん摩マッサージ指圧・はり・きゅうの臨床で必要とされる筋肉・関節の運動を理解し正常を知る事で異常 学修内容 を学習する。 到達目標 正常を知るために身体の構造・機能を知り理解をして異常運動の違いを理解し説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、定期試験で行う。 『解剖学』『リハビリテーション概論』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] 使用 テキスト等配付プリント 留意点 授業計画 回数 大項目 中項目 1. 体幹の筋 1 10-Ⅲ. 体幹 (解剖学) 2. 体幹の運動 2 B. 身体各部の機能(リハ概) 3. 体幹の局所解剖 3 1. 上肢の筋 4 5 10-IV. 上肢 (解剖学) 2. 上肢の運動 6 B. 身体各部の機能(リハ概) 7 3. 上肢の局所解剖 8 1. 下肢の筋 9 10 2. 下肢の運動(正常歩行と異常 10-V. 下肢 (解剖学) 11 歩行を含む) B. 身体各部の機能(リハ概) 12 3. 下肢の局所解剖 13 1. 頭頸部の筋 14 10-VI. 頭頸部 (解剖学) B. 身体各部の機能(リハ概) 2. 頭頸部の体表および局所解剖

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 2年 後期 科目名 運動学Ⅱ 科目の別 講義 単位数 1 担当教員 清水洋二 実務経歴 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 保健概論、生体観察学の知識を基に人体解剖学の骨、筋肉の特徴及び人体の基本的な運動メカニズム 学修内容 を学びその特徴を施術に生かす態度を育てる。 到達目標 人体の運動器(骨・筋・神経)の構造と機能、身体運動と力学について理解し説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、定期試験で行う。 使用 『解剖学』『リハビリテーション概論』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] テキスト等 留意点 授業計画 回数 大項目 中項目 1. 体幹の筋 1 10-Ⅲ. 体幹 (解剖学) 2. 体幹の運動 2 B. 身体各部の機能(リハ概) 3. 体幹の局所解剖 3 1. 上肢の筋 4 5 10-IV. 上肢 (解剖学) 2. 上肢の運動 6 B. 身体各部の機能(リハ概) 7 3. 上肢の局所解剖 8 1. 下肢の筋 9 10 10-V. 下肢 (解剖学) 2. 下肢の運動 11 (正常歩行と異常歩行を含む) B. 身体各部の機能(リハ概) 12 3. 下肢の局所解剖 13 1. 頭頸部の筋 14 10-VI. 頭頸部 (解剖学) B. 身体各部の機能(リハ概) 2. 頭頸部の体表および局所解剖

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 2年 後期 科目名 病理学概論Ⅱ 科目の別 講義 単位数 1 土田邦博 担当教員 実務経歴 無 時間数 30 実務経験 はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧師として、知っておかなければならない疾病を分子レベルから個体レベ 学修内容 ルまでの変化を学習する。 到達目標 各疾病の原因や形態、機能、代謝、炎症、腫瘍など生体変化を理解し説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、定期試験で行う。 『病理学概論』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] 使用 テキスト等 オリジナルプリント 授業は出席し、真摯な態度で臨むこと。授業中のスマートフォンなどの通信機器の使用は認めない。 留意点 授業計画 大項目 中項目 回数 1 1. 炎症の一般 2 第7章 炎症 2. 炎症の分類 3 4 5 1. 腫瘍の一般 6 2. 良性腫瘍 第8章 腫瘍 7 3. 悪性腫瘍 8 9 1. 液性免疫と細胞性免疫 2. アレルギー 10 第9章 免疫異常・アレルギー 3. 免疫不全 4. 自己免疫異常 11 12 13 1. 先天性異常総論 2. 遺伝性疾患 第10章 先天性異常 14 3. 染色体異常 15

2021年度 授業計画

科 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科

		対象学年	2年	学期	後期
科目名	臨床医学総論Ⅱ	科目の別	講義	単位数	1
担当教員	林芽生	実務経歴	有	時間数	30

実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり

学修内容 はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧臨床に必要な鑑別法や施術に関する知識を学び患者の病態を推測し、対応できるように学習する。

到達目標 患者から得られる、問診・身体診察・症状・所見などの評価を理解し、どこにどのような病態が生じているかを判断できる。

成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、定期試験で行う。

使用 『臨床医学総論』〔医歯薬出版株式会社〕 テキスト等 オリジナルプリント

	授業計画					
回数	大項目	中項目				
1		1. 頭 部 2. 顔 面				
2		3. 眼 4. 鼻 5. 耳				
3	第5章 見正の診察	6. 口 腔 7. 頸 部				
4		8. 胸 部 9. 乳 房 10. 肺·胸膜				
5		10. 加·胸唳 11. 心臟 12. 腹部				
6		13. 背 部 14. 四 肢				
7		1. 救急時の診察				
8	第8章 その他の診察	2. 女性の診察 3. 小児の診察				
9		4. 高齢者の診察				
10		11. 動悸、17. 不正期出血 19. 乏尿·無尿、20. 多尿				
11	第10章 おもな症状の診察法	21. 浮腫、27. 関節痛、 38. 出血傾向、39. 易感染症				
12		41. 眼振、45. 血痰・喀血 ※上記以外の項目は、按摩・鍼灸臨床論に委ねる				
13		1. 概 要 2. 薬物療法				
14	第11章 治療学	2. 架物原伝 3. 食事療法 4. 理学療法				
15		5. その他の療法				

2021年度 授業計画 対象学年 2年 学 期 後期 科目名 臨床医学総論Ⅱ 科目の別 講義 単位数 1 担当教員 村松篤 時間数 実務経歴 有 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり

科

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科

学修内容 はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧臨床に必要な鑑別法や施術に関する知識を学び患者の病態を推測し、対応できるように学習する。

到達目標 患者から得られる、医療面接・身体診察・症状・所見などの評価を理解し、どこにどのような病態が生じているかを判断できる。

成績評価 定期試験を100点満点で評価し60点以上を合格とする。

使用 『臨床医学総論』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社]

	授業計画					
回数	大項目	中項目				
1		1. 頭 部 2. 顔 面 3. 眼				
2		5. 取 4. 鼻 5. 耳				
3	第5音 目前の診察	6. 口 腔 7. 頸 部				
4		8. 胸 部 9. 乳 房 10. 肺·胸膜				
5		11. 心臓 12. 腹部				
6		13. 背 部 14. 四 肢				
7		1. 救急時の診察 2. 女性の診察				
8	第8章 その他の診察	3. 小児の診察 4. 高齢者の診察				
9		1. 间面的分分形				
10		11. 動悸、17. 不正期出血、19. 乏尿·無尿、 20. 多尿、21. 浮腫、27. 関節痛、				
11	第10章 おもな症状の診察法	38. 出血傾向、39. 易感染症 41. 眼振、45. 血痰・喀血 ※上記以外の項目は、按摩・鍼灸臨床論に				
12		委ねる				
13		1. 概 要 2. 薬物療法				
14	第11章 治療学	 食事療法 理学療法 				
15		5. その他の療法				

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学 期 後期 科目名 臨床医学総論Ⅱ 科目の別 講義 単位数 1 担当教員 朝岡徹 時間数 実務経歴 有 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧臨床に必要な鑑別法や施術に関する知識を学び患者の病態を推測 学修内容 し、対応できるように学習する。 患者から得られる、医療面接・身体診察・症状・所見などの評価を理解し、どこにどのような病態が生じてい 到達目標 るかを判断できる。 成績評価 定期試験を100点満点で評価し60点以上を合格とする。 使用 『臨床医学総論』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社]

授業計画 中項目 大項目 回数 1. 頭 部 1 2. 顔 面 3. 眼

テキスト等

2		4. 鼻 5. 耳	
3	第5章 局所の診察	6. 口 腔 7. 頸 部	
4		8. 胸 部 9. 乳 房 10. 肺・胸膜	
5		11. 心 臓 12. 腹 部	
6		13. 背 部 14. 四 肢	
7		1. 救急時の診察	
8	第8章 その他の診察	 女性の診察 小児の診察 	
9		4. 高齢者の診察	
10		11. 動悸、17. 不正期出血 19. 乏尿·無尿20. 多尿、21. 浮腫	
11	第10章 おもな症状の診察法	27. 関節痛、38. 出血傾向 39. 易感染症、41. 眼振 45. 血痰·喀血	
12		※上記以外の項目は、按摩・鍼灸臨床 論に委ねる	
13		1. 概 要 2. 薬物療法	
14	第11章 治療学	2. 架初原仏 3. 食事療法 4. 理学療法	
15		5. その他の療法	
	·	·	·

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学 期 後期 科目名 臨床医学各論Ⅲ 科目の別 講義 単位数 1 担当教員 櫻木惣吉 実務経歴 無 時間数 30 実務経験 学修内容はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧臨床を行ううえで必要な西洋医学的疾患について学習する。 はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧師として知っておかなければならない疾患について、概念・原因・症状・ 到達目標 検査法・治療法、予後などを理解し、説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、定期試験で行う。 使用 『臨床医学各論』「医歯薬出版株式会社」 テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 A. 原発性糸球体腎炎 2 B. 腎不全 3 C. 感染症 4 第5章 腎・尿器疾患 D. 腫瘍性疾患 5 E. 結石症 6 F. 前立腺疾患 7 8 9 A. 脳血管疾患 B. 感染性疾患 10 C. 脳·脊髄腫瘍 D. 基底核変性疾患 11 E. その他の変性疾患 F. 認知症(痴呆)性疾患 第11章 神経疾患 12 G. 筋疾患H. 運動ニューロン疾 13 I. 末梢神経性疾患 J. 神経痛 14 K. 機能性疾患

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学 期 後期 臨床医学各論IV 科目名 科目の別 講義 単位数 2 緒方華 担当教員 実務経歴 有 時間数 60 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 学修内容はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧臨床を行う上で必要な西洋医学的疾患について学習する。 はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧師として知っておかなければならない傷病・疾患について、概念・成因 到達目標 病態生理・症状・診断項目・治療、予後などを理解し、説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、定期試験で行う。 使用 『臨床医学各論』東洋療法学校協会編「医歯薬出版株式会社〕 テキスト等 配付プリント 中間テスト30% 期末試験70% 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 A. 小児科疾患 1.2 B. 一般外科 C. 麻酔科 3.4 D. 婦人科疾患 第13章 その他の領域 E. 皮膚科疾患 5.6 F. 眼科疾患 G. 耳鼻科疾患 7.8 H. 精神科疾患、I. 心療内科 A. 赤血球疾患 9.10 B. 白血球疾患 第10章 血液•造血器疾患 C. リンパ網内性疾患 11.12 D. 出血性素因 13.14 A. 心臟疾患 15.16 B. 冠動脈疾患 第9章 循環器疾患 C. 動脈疾患 D. 血圧異常 17.18 19.20 A. リウマチ性疾患 21.22 第12章 リウマチ性疾患・膠原病 B. 膠原病 23.24 25.26 A. 総 論 B. 細菌感染症 27.28 第1章 感染症 C. ウイルス感染症 D. 性感染症 29.30

2021年度 極光利電		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう和						
	2021年度 授業計画 		対象学年	2年	学 期	後期			
科目名	臨床医学各論IV		科目の別	講義	単位数	2			
担当教員	伊藤奨		実務経歴	有	時間数	60			
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの	実務経験あり							
学修内容	はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧臨床を行う上で必要な西洋医学的疾患について学習する。								
到達目標	はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧師として知っておかなければならない傷病・疾患について、概念・成因 病態生理・症状・診断項目・治療、予後などを理解し、説明できる。								
成績評価	評価は100点満点で評価し、60点以 定期試験で行う。	【上を合格とする。 評価	方法は、小う	テスト・出席・	授業態度•፧	課題提出∙			
使用 テキスト等	『臨床医学各論』東洋療法学校協会	編[医歯薬出版株式会	社]						
留意点	各項目に関係する解剖学および生 授業中のスマートフォンなどの電子機 りではない。			者より指示な	があった場合	けにこの限			
		授業計画							
回数	大項目	中項目							
1.2		A. 総 論 B. 細菌感染症							
3•4	第1章 感染症	C. ウイルス感染症 D. 性感染症							
5•6		D. 压燃来炉							
7.8		A. 心臓疾患							
9•10	第9章 循環器疾患	B. 冠動脈疾患							
11.12	另9早 循環磁沃思	C. 動脈疾患 D. 血圧異常							
13•14									
15•16	第10章 血液·造血器疾患	A. 赤血球疾患 B. 白血球疾患							
17•18	分10年 血限 危血部次心	C. リンパ網内性疾患 D. 出血性素因							
19•20	第12章 リウマチ性疾患・膠原病	A. リウマチ性疾患 B. 膠原病							
21•22	別12年 ファイテ 正次心 19所代	D. 11577(77)							
23•24		A. 小児科疾患 B. 一般外科							
25•26	第13章 その他の領域	C. 麻酔科 D. 婦人科疾患							
27•28	加10早 でツ呱ツ県場	E. 皮膚科疾患 F. 眼科疾患、G. 耳鼻	科疾患						
29•30		H. 精神科疾患、I. 心							

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学 期 後期 科目名 臨床医学各論IV 科目の別 講義 単位数 2 早野徳俊 担当教員 実務経歴 有 時間数 60 実務経験はり、きゅうの実務経験あり 学修内容はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧臨床を行う上で必要な西洋医学的疾患について学習する。 はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧師として知っておかなければならない傷病・疾患について、概念・成因 到達目標 病態生理・症状・診断項目・治療、予後などを理解し、説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、定期試験で行う。 使用 『臨床医学各論』東洋療法学校協会編「医歯薬出版株式会社】 テキスト等 配付プリント 情報量の多い科目です。欠席注意。 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1.2 A. 総 論 B. 細菌感染症 第1章 感染症 C. ウイルス感染症 3.4 D. 性感染症 5.6 7.8 A. 心臟疾患 9.10 B. 冠動脈疾患 第9章 循環器疾患 C. 動脈疾患 11.12 D. 血圧異常 13.14 A. 赤血球疾患 15.16 B. 白血球疾患 第10章 血液•造血器疾患 C. リンパ網内性疾患 17.18 D. 出血性素因 19.20 A. リウマチ性疾患 第12章 リウマチ性疾患・膠原病 B. 膠原病 21.22 $23 \cdot 24$ A. 小児科疾患 B. 一般外科 C. 麻酔科 25.26 第13章 その他の領域 D. 婦人科疾患 27.28 E. 皮膚科疾患 F. 眼科疾患、G. 耳鼻科疾患

29.30

H. 精神科疾患、I. 心療内科

科 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学 期 後期 科目名 経絡経穴概論IV 科目の別 講義 単位数 1 服部吉隆 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり -経一経もしくは一穴一穴の重要性を学び、はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧臨床で活用できるように学 学修内容 習する。 経絡経穴の意味や名称、属性、取り方、更には解剖学的部位を覚え、経穴名から部位・取り方を、部位・取 到達目標 り方から経穴名を導きだせることができる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・出席・定期試験等で行う。 『経絡経穴概論』東洋療法学校協会編「医歯薬出版株式会社】 使用 テキスト等 プリント 授業への恒常的な参加、課題への真摯な取り組み、授業内での積極的な発言を期待します。 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 頭部、頸部 1 2 体幹① 体幹② 3 上肢①前腕前面 4 5 1,全身の筋と経穴 上肢②前腕後面 上肢③上腕部 6 7 下肢①臀部、大腿前面、大腿外側 8 下肢②大腿内側、大腿後面 9 下肢③下腿前面、下腿後面 デルマトーム(皮膚分節) 10 顔面、上肢の皮神経 2, 神経支配領域と経穴 11 下肢の皮神経 12 3, 神経の走行上の経穴 神経走行(上肢)神経走行(下肢)、その他 動脈拍動部上の経穴・深部に走行する血 13 4, 血管走行上の経穴 管(頭部、頸部、体幹部、上肢、下肢) 局所解剖 14

並ぶ経穴

5, その他

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学 期 後期 科目名 経絡経穴概論IV 科目の別 講義 単位数 1 池田弘明 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり -経一経もしくは一穴一穴の重要性を学び、はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧臨床で活用できるように学 学修内容 習する。 経絡経穴の部位と解剖学的部位との関連を覚え、神経の走行と経穴、筋肉上の経穴、筋肉の動きと経穴、 到達目標 血管の位置と経穴など解剖経穴を理解することができる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 『経絡経穴概論』東洋療法学校協会編「医歯薬出版株式会社] 使用 経穴人形 テキスト等 タックシール 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 頭部、頸部 1 2 体幹① 体幹② 3 上肢①前腕前面 4 5 1,全身の筋と経穴 上肢②前腕後面 上肢③上腕部 6 7 下肢①臀部、大腿前面、大腿外側 8 下肢②大腿内側、大腿後面 9 下肢③下腿前面、下腿後面 デルマトーム(皮膚分節) 10 顔面、上肢の皮神経 2, 神経支配領域と経穴 11 下肢の皮神経 12 3, 神経の走行上の経穴 神経走行(上肢)神経走行(下肢)、その他 動脈拍動部上の経穴・深部に走行する血 13 4, 血管走行上の経穴 管(頭部、頸部、体幹部、上肢、下肢) 局所解剖 14 5, その他

並ぶ経穴

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 2年 後期 科目名 経絡経穴概論IV 科目の別 講義 単位数 1 担当教員 平松希望 実務経歴 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり -経一経もしくは一穴一穴の重要性を学び、はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧臨床で活用できるように学 学修内容 習する。 経絡経穴の部位と解剖学的部位との関連を覚え、神経の走行と経穴、筋肉上の経穴、筋肉の動きと経穴、 到達目標 血管の位置と経穴など解剖経穴を理解することができる。 成績評価 小テスト・学期末試験を100点満点で評価し60点以上を合格とする。 使用 『経絡経穴概論』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 頭部、頸部 1 2 体幹① 体幹② 3 上肢①前腕前面 4 1全身の筋と経穴 5 上肢②前腕後面 上肢③上腕部 6 下肢①臀部、大腿前面、大腿外側 7 8 下肢②大腿内側、大腿後面 9 下肢③下腿前面、下腿後面 デルマトーム(皮膚分節) 10 顔面、上肢の皮神経 2, 神経支配領域と経穴 11 下肢の皮神経 12 3, 神経の走行上の経穴 神経走行(上肢)神経走行(下肢)、その他 動脈拍動部上の経穴・深部に走行する血 13 4, 血管走行上の経穴 管(頭部、頸部、体幹部、上肢、下肢) 局所解剖 14 5, その他

並ぶ経穴

あん摩マッサージ、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学 期 後期 科目名 東洋医学臨床概論Ⅱ 科目の別 講義 単位数 1 吉田和生 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 学修内容 はり・きゅう臨床で必要となる疾患の病態を東洋医学的に推測できるように学習する。 到達目標 東洋医学的な治療原則や治療方針、治療方法について理解し説明できる。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。 評価方法は、授業態度・小テスト・定期試験等で行う。 成績評価 使用 『東洋医学概論』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] テキスト等 留意点 授業計画 中項目 大項目 回数 1 2 3 4 5 I. 弁証方法 6 Ⅱ. 標本・主客 第1節 弁 証 7 I. 治 則 第2節 論 治 8 第5章 弁証論治 Ⅱ. 治 法 第3節 弁証論治の進め方と証の 決定 9 Ⅲ. 治療法の概要 10 I. 弁証の進め方 11 12 13 14

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学 期 後期 科目名 東洋医学臨床概論Ⅱ 科目の別 講義 単位数 1 後藤聡子 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧臨床で必要となる疾患の病態を東洋医学的に推測できるように学習す 学修内容 到達目標 五臓六腑の生理作用と失調、東洋医学的な四診法を用いて病証を判断し治療方針をたてることができる。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、出席・授業態度・課題・定期試験で行 成績評価 『東洋医学概論』東洋療法学校協会編』[医歯薬出版株式会社] 使用 テキスト等 オリジナルプリント 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 2 3 4 5 I. 弁証方法

第1節 弁 証

第2節 論 治

決定

第3節 弁証論治の進め方と証の

Ⅱ. 標本・主客

Ⅲ. 治療法の概要

I. 弁証の進め方

I. 治 則

Ⅱ. 治 法

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

第5章 弁証論治

科 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学期 後期 現代医学臨床論 I 科目名 科目の別 講義 単位数 1 担当教員 朝岡徹 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧臨床において、現代医学的に患者の病態把握ができ、また治療法をた 学修内容 てられるように学習する。 代表的な疾患の病態生理・症状・検査所見と治療部位を理解し、疾患(病態)に対しての診察法と治療法 到達目標 または罹患局所治療法までを適切に導くことができる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、授業態度・定期試験で行う。 使用 『臨床医学総論』東洋療法学校協会編「医歯薬出版株式会社】 テキスト等 留意点 授業計画 回数 大項目 中項目 現代医学的な考え方 治療原則、治療計画 1 2 3 22. 肩こり 23. 頸肩腕痛 変形性腰椎症、腰椎椎間板ヘル 4 ニア、椎間関節性腰痛、坐骨神経 24. 肩関節痛 5 25. 上肢痛 痛、腰部脊柱管狭窄症、下肢の 26. 腰下肢痛 絞扼性神経障害、肘関節、手関 運動器の症候 27. 腰下肢痛 節、指関節関節(リウマチを含む)、 6 28. 関節痛(上肢) 膝関節、足関節、変形性膝関節 29. 関節痛(下肢) 症、末梢神経麻痺 7 30. 運動麻痺(上肢・下肢) 8 9 10 特徴および分類・予防と治療、 野球肩・インピージメント、 11 テニス肘、野球肘、狭窄性腱鞘炎 スポーツ医学の概要 など、脊椎分離症、すべり症など、 12 スポーツ外傷・障害(競技と関連) ジャンパー膝・アキレス腱炎・オス スポーツ医学における鍼灸療法 グット病・シンスプリント・コンパート 13 メント症候群など、骨折・打撲・捻挫・靭帯損傷など 14

科 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学期 後期 現代医学臨床論 I 科目名 科目の別 講義 単位数 1 池田弘明 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧臨床において、現代医学的に患者の病態把握ができ、また治療法をた 学修内容 てられるように学習する。 代表的な疾患の病態生理・症状・検査所見と治療部位を理解し、疾患(病態)に対しての診察法と治療法 到達目標 または罹患局所治療法までを適切に導くことができる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 使用 『臨床医学総論』東洋療法学校協会編「医歯薬出版株式会社】 テキスト等 留意点 授業計画 回数 大項目 中項目 現代医学的な考え方 治療原則、治療計画 1 2 3 22. 肩こり 変形性腰椎症、腰椎椎間板ヘル ニア、椎間関節性腰痛、坐骨神経 23. 頸肩腕痛 4 痛、腰部脊柱管狭窄症、下肢の 絞扼性神経障害、肘関節、手関 24. 肩関節痛 5 25. 上肢痛 節、指関節関節(リウマチを含む)、 26. 腰下肢痛 運動器の症候 27. 腰下肢痛 膝関節、足関節、変形性膝関節 6 28. 関節痛(上肢) 症、末梢神経麻痺 29. 関節痛(下肢) 7 30. 運動麻痺(上肢・下肢) 8 9 10 特徴および分類・予防と治療、 野球肩・インピージメント、 11 テニス肘、野球肘、狭窄性腱鞘炎 スポーツ医学の概要 など、脊椎分離症、すべり症など、 12 スポーツ外傷・障害(競技と関連) ジャンパー膝・アキレス腱炎・オス スポーツ医学における鍼灸療法 グット病・シンスプリント・コンパート 13 メント症候群など、骨折・打撲・捻挫・靭帯損傷など 14

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学 期 後期 科目名 課題研究 I 科目の別 演習 単位数 1 担当教員 伊藤奨 実務経歴 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 各グループで研究するテーマを検討し、研究計画書を作成する。研究計画書の作成に必要となる文献検 学修内容 索方法や研究方法についてを学習する。 グループでのディスカッションに参加することができる。 インターネットや書庫を利用し、テーマに沿った内容の文献検索および資料収集する事ができる。 到達目標 研究計画を作成することができる。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、レポート・出席・取り組む態度・課題提 成績評価 出で行う。 使用 配付プリント テキスト等 書庫、特別教室、実技実習室を使用する場合、学校備品を使用する場合は、担当教員の許可を得ること。 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 オリエンテーション・グループ作成 1 2 3 4 テーマ設定、文献検索 5 6 7 8 9 予備実験(調査) 10 11 12 進捗具合のレポート提出 13 作業仮説の検証、テーマの修正 14 テーマ決定 15

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学 期 後期 科目名 課題研究 I 科目の別 演習 単位数 1 担当教員 村松篤 実務経歴 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 各グループで研究するテーマを検討し、研究計画書を作成する。研究計画書の作成に必要となる文献検 学修内容 索方法や研究方法についてを学習する。 グループでのディスカッションに参加することができる。 インターネットや書庫を利用し、テーマに沿った内容の文献検索および資料収集する事ができる。 到達目標 研究計画を作成することができる。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、レポート・出席・取り組む態度・課題提 成績評価 出で行う。 使用 配付プリント テキスト等 書庫、特別教室、実技実習室を使用する場合、学校備品を使用する場合は、担当教員の許可を得ること。 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 オリエンテーション・グループ作成 1 2 3 4 テーマ設定、文献検索 5 6 7 8 9 予備実験(調査) 10 11 12 進捗具合のレポート提出 13 作業仮説の検証、テーマの修正 14 テーマ決定 15

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学 期 後期 科目名 課題研究 I 科目の別 演習 単位数 1 清水洋二 担当教員 時間数 実務経歴 有 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 基礎実験や臨床実験、文献検索などを行い実験の結果やはり・きゅう・あん摩マッサージ指圧の効果や認 学修内容 識をまとめ、自分たちなりの表現で発表し論文作成ができるように学習する。 到達目標 研究課題についてPowerPointでスライドを作成し、Wordで論文の作成ができる。 中間レポート、出席点。 成績評価 以上を100点満点で評価し60点以上を合格とする。 使用 テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 オリエンテーション・グループ作成 1 2 3 4 テーマ設定、文献検索 5 6 7 8 9 予備実験(調査) 10 11 進捗具合のレポート提出 12 13 作業仮説の検証、テーマの修正 14 テーマ決定 15

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学期 後期 科目名 運動学Ⅲ 科目の別 単位数 講義 1 嶋彩香 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 学修内容 各疾患のリハビリテーションの基礎的事項を理解させ、施術を適切に行う態度と能力を育てる。 到達目標 各疾患におけるリハビリテーションの必要性と実際を理解し、説明と行動が行える。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 使用 『リハビリテーション医学』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] テキスト等 留意点 授業計画 回数 大項目 中項目 1. 脳卒中とは 2. 評価 1 3. 急性期のリハビリテーション 4. 回復期のリハビリテーション A. 脳卒中のリハビリテーション 2 5. 言語療法 6. リスク管理 7. ホームプログラムとアフタケア 3 8. 脳卒中リハビリテーションのゴール 1. 脊髄損傷とは 4 2. 脊髄損傷による症状と障害 B. 脊髄損傷(四肢麻痺,対麻痺)の 3. 急性期のリハビリテーション 4. 回復期のリハビリテーション リハビリテーション 5 5. ケアとリスク管理 1. 切断の原因と分類 2. 合併症 6 3. リハビリテーション 4. 各切断の特徴 C. 切断のリハビリテーション 5. アフタケア 7 8 第Ⅱ章 各疾患のリハビリテーション 1. 小児のリハビリテーションの特徴 2. 脳性麻痺のリハビリテーション D. 小児のリハビリテーション 3. その他の小児疾患のリハビリテーション 9 1. いわゆる五十肩 2. 腰痛 10 3. 変形性膝関節症 4. 変形性股関節症 E. 骨関節疾患 5. 大腿骨頸部骨折 6. スポーツ障害 11 8. 関節リウマチ 7. 末梢神経麻痺 F. パーキンソン病 12 1. 慢性閉塞性肺疾患 13 G. 呼吸器疾患のリハビリテーション 2. 拘束性肺疾患のリハビリテーション H. 心疾患のリハビリテーション 14

15

I. 高齢者のリハビリテーション

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学期 後期 科目名 運動学Ⅲ 科目の別 単位数 講義 1 清水洋二 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 学修内容 各疾患のリハビリテーションの基礎的事項を理解させ、施術を適切に行う態度と能力を育てる。 到達目標 各疾患におけるリハビリテーションの必要性と実際を理解し、説明と行動が行える。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 使用 『リハビリテーション医学』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] テキスト等 留意点 授業計画 回数 大項目 中項目 1. 脳卒中とは 2. 評価 1 3. 急性期のリハビリテーション 4. 回復期のリハビリテーション A. 脳卒中のリハビリテーション 2 5. 言語療法 6. リスク管理 7. ホームプログラムとアフタケア 3 8. 脳卒中リハビリテーションのゴール 1. 脊髄損傷とは 4 2. 脊髄損傷による症状と障害 B. 脊髄損傷(四肢麻痺,対麻痺)の 3. 急性期のリハビリテーション 4. 回復期のリハビリテーション リハビリテーション 5 5. ケアとリスク管理 1. 切断の原因と分類 2. 合併症 6 3. リハビリテーション 4. 各切断の特徴 C. 切断のリハビリテーション 5. アフタケア 7 8 第Ⅱ章 各疾患のリハビリテーション 1. 小児のリハビリテーションの特徴 2. 脳性麻痺のリハビリテーション D. 小児のリハビリテーション 3. その他の小児疾患のリハビリテーション 9 1. いわゆる五十肩 2. 腰痛 10 3. 変形性膝関節症 4. 変形性股関節症 E. 骨関節疾患 5. 大腿骨頸部骨折 6. スポーツ障害 11 8. 関節リウマチ 7. 末梢神経麻痺 F. パーキンソン病 12 1. 慢性閉塞性肺疾患 13 G. 呼吸器疾患のリハビリテーション 2. 拘束性肺疾患のリハビリテーション H. 心疾患のリハビリテーション 14

15

I. 高齢者のリハビリテーション

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学期 後期 衛生学・公衆衛生学Ⅱ 科目名 科目の別 講義 単位数 1 髙栁好博 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 個人および集団の健康を対象とした予防医学、環境の改善、生活水準の保障、健康教育の推進について 学修内容 学習する。 到達目標 最新の国民動向の把握と、医療従事者としての衛生管理を理解し説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、授業態度・定期試験で行う。 『衛生学』〔医歯薬出版株式会社〕 使用 テキスト等 配付プリント 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1. 母子保健の意義 1 2. 母体の保健 3. 乳幼児の健康 2 第7章 母子保健 4. 母体保護と家族計画 5. 少子化問題と子育て支援 3 1. 成人・高齢者保健の意義 4 2. 加齢と老化 3. 生活習慣病の特徴と対策 第8章 成人·高齢者保健 5 4. 老人保健福祉対策 5. 介護保険 6 6. 難病対策の現状 1. 感染症の意義と種類 7 2. 発生要因 第9章 感染症とその対策 3. 感染症予防の原則 8 4. 免 疫 1. 消毒法一般 9 2. 消毒の種類 第10章 消毒法 3. 消毒の実際 10 4. 医療廃棄物 11 1. 疫学の概念と意義―病気の流行 2. 疾病の頻度と測定 12 第11章疫学 3. 疫学調査研究の段階と実例 13 1. 保健統計の意義 14 第12章 保健統計 2. おもな保健統計とその意義

3. 主要な保健統計指標

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学期 後期 衛生学・公衆衛生学Ⅱ 科目名 科目の別 講義 単位数 1 林芽生 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 個人および集団の健康を対象とした予防医学、環境の改善、生活水準の保障、健康教育の推進について 学修内容 学習する。 到達目標 最新の国民動向の把握と、医療従事者としての衛生管理を理解し説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、出席・定期試験で行う。 衛生学・公衆衛生学[医歯薬出版株式会社] 使用 配付プリント テキスト等 欠席・遅刻・早退は減点とする。 留意点 授業計画 回数 大項目 中項目 1. 母子保健の意義 1 2. 母体の保健 3. 乳幼児の健康 2 第7章 母子保健 4. 母体保護と家族計画 5. 少子化問題と子育て支援 3 1. 成人・高齢者保健の意義 4 2. 加齢と老化 3. 生活習慣病の特徴と対策 第8章 成人·高齢者保健 5 4. 老人保健福祉対策 5. 介護保険 6 6. 難病対策の現状 1. 感染症の意義と種類 7 2. 発生要因 第9章 感染症とその対策 3. 感染症予防の原則 8 4. 免 疫 1. 消毒法一般 9 2. 消毒の種類 第10章 消毒法 3. 消毒の実際 10 4. 医療廃棄物 11 1. 疫学の概念と意義―病気の流行 2. 疾病の頻度と測定 12 第11章疫学 3. 疫学調査研究の段階と実例 13 1. 保健統計の意義 14 第12章 保健統計 2. おもな保健統計とその意義 3. 主要な保健統計指標

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学期 後期 衛生学・公衆衛生学Ⅱ 科目名 科目の別 講義 単位数 1 担当教員 加藤由衣 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 個人および集団の健康を対象とした予防医学、環境の改善、生活水準の保障、健康教育の推進について 学修内容 学習する。 到達目標 最新の国民動向の把握と、医療従事者としての衛生管理を理解し説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、授業態度・定期試験で行う。 衛生学・公衆衛生学[医歯薬出版株式会社] 使用 配付プリント テキスト等 留意点 授業計画 回数 大項目 中項目 1. 母子保健の意義 1 2. 母体の保健 3. 乳幼児の健康 2 第7章 母子保健 4. 母体保護と家族計画 5. 少子化問題と子育て支援 3 1. 成人・高齢者保健の意義 4 2. 加齢と老化 3. 生活習慣病の特徴と対策 第8章 成人·高齢者保健 5 4. 老人保健福祉対策 5. 介護保険 6 6. 難病対策の現状 1. 感染症の意義と種類 7 2. 発生要因 第9章 感染症とその対策 3. 感染症予防の原則 8 4. 免 疫 1. 消毒法一般 9 2. 消毒の種類 第10章 消毒法 3. 消毒の実際 10 4. 医療廃棄物 11 1. 疫学の概念と意義―病気の流行 2. 疾病の頻度と測定 12 第11章疫学 3. 疫学調査研究の段階と実例 13 1. 保健統計の意義 14 第12章 保健統計 2. おもな保健統計とその意義

3. 主要な保健統計指標

科 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学期 後期 科目名 関係法規 科目の別 講義 単位数 1 中本湖琴 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧等に関する法律を中心に、業務に従事するうえで必要な知識を学習す 学修内容 る。 あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゆう師に関する法律および関係法規に関する知識を理解し説明でき 到達目標 る。 成績評価 定期試験を100点満点で評価し60点以上を合格とする。 使用 『関係法規』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 1. 法の意義 序論 法とは何か 2. 法の体系 2 3 1. 法制定の目的 4 2. 免許と試験 第1章 あん摩マッサージ指圧師、 5 3. 業 務 はり師、きゆう師等に関する 4. 学校、養成施設 法律 5. 指定試験(登録)機関 6 6. 審議会及び試験委員 7. 罰 則 7 8 1. 医事法規と医療制度 9 2. 医療法 3. 医師法(歯科医師法) 10 4. その他の医療従事者に関する法 律 11 5. 薬事法規 6. 衛生関係法規 第2章 関係法規 12 7. 社会福祉関係法規 8. 社会保険関係法規 9. その他の関係法規 13 〔付録1〕 あん摩マッサージ指圧師、 はり師、きゅう師等に関する法制度の 14 沿革 〔付録2〕 法令等

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学期 後期 科目名 関係法規 科目の別 講義 単位数 1 家入志帆 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 法が何かからあん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師等に関する法律そして医事法規と医療制度につ 学修内容 いて学習する。 到達目標特に我々に深く関連するあん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師等に関する法律について知る。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、定期試験で行う。 使用 『関係法規』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 1. 法の意義 序論 法とは何か 2. 法の体系 2 3 1. 法制定の目的 4 2. 免許と試験 第1章 あん摩マッサージ指圧師、 5 3. 業 務 はり師、きゆう師等に関する 4. 学校、養成施設 法律 5. 指定試験(登録)機関 6 6. 審議会及び試験委員 7. 罰 則 7 8 1. 医事法規と医療制度 9 2. 医療法 3. 医師法(歯科医師法) 10 4. その他の医療従事者に関する法 律 11 5. 薬事法規 6. 衛生関係法規 第2章 関係法規 12 7. 社会福祉関係法規 8. 社会保険関係法規 9. その他の関係法規 13 〔付録1〕 あん摩マッサージ指圧師、 はり師、きゅう師等に関する法制度の 14 沿革 〔付録2〕 法令等

科 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学期 後期 科目名 関係法規 科目の別 講義 単位数 1 担当教員 古橋一人 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 法が何かからあん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師等に関する法律そして医事法規と医療制度につ 学修内容 いて学習する。 到達目標|特に我々に深く関連するあん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師等に関する法律について知る。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、学期末試験・出席点で行う。 『関係法規』東洋療法学校協会編「医歯薬出版株式会社〕 使用 テキスト等 参考プリント 国家試験に出題される科目なので要点をしっかり理解して下さい。 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 1. 法の意義 序論 法とは何か 2. 法の体系 2 3 1. 法制定の目的 4 2. 免許と試験 第1章 あん摩マッサージ指圧師、 5 3. 業 務 はり師、きゆう師等に関する 4. 学校、養成施設 法律 5. 指定試験(登録)機関 6 6. 審議会及び試験委員 7. 罰 則 7 8 1. 医事法規と医療制度 9 2. 医療法 3. 医師法(歯科医師法) 10 4. その他の医療従事者に関する法 律 11 5. 薬事法規 6. 衛生関係法規 12 第2章 関係法規 7. 社会福祉関係法規 8. 社会保険関係法規 9. その他の関係法規 13 〔付録1〕 あん摩マッサージ指圧師、 はり師、きゅう師等に関する法制度の 14 沿革

〔付録2〕 法令等

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学 期 後期 科目名 あはき理論Ⅱ 科目の別 単位数 講義 1 加藤俊亮 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 あん摩マッサージ指圧・はり・きゅうの基礎知識・臨床応用・リスク管理・EBM・治効理論・関連学説などを学 学修内容 習する。 あん摩マッサージ指圧・はり・きゅう臨床を実践する際に必要な、治効理論やEBM、リスク管理等を説明す 到達目標 る事が出来る。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 『はりきゅう理論』東洋療法学校協会編〔医道の日本社〕 使用 テキスト等 『あん摩マッサージ指圧理論』東洋療法学校協会編〔医歯薬出版株式会社〕 解剖学、生理学、病理学の知識が必要となるので復習をしておくこと。 留意点 授業計画 回数 大項目 中項目 1 2. 自律神経に及ぼす鍼灸刺激の影響② 3. 生体防御機構に及ぼす鍼灸刺激の影響① 2 第10章 鍼灸療法の一般治効理論 3. 生体防御機構に及ぼす鍼灸刺激の影響② 3 4. 鍼灸刺激と神経系・内分泌系・免疫系 1. サイバネティックスの学説 4 2. ホメオスターシス 3. 汎適応症候群の学説 第11章 関連学説 4. 過剰刺激症候群の学説 5 5. 圧発汗反射の学説 1. あんま・マッサージ・指圧の意義と沿革 6 第1章 あん摩マッサージ指圧の意 2. あん摩・マッサージ・指圧の基本手技① 7 義 8 2. あん摩・マッサージ・指圧の基本手技② 2. あん摩・マッサージ・指圧の基本手技③ 9 第2章 あん摩マッサージ指圧の生体に 1. 東洋医学の健康観 10 伝導路、運動法の作用、学説を除く 2. 経絡と経穴 11 第3章 あん摩マッサージ指圧と東 洋医学 12 1. あん摩・マッサージ・指圧の応用分野 13 第4章 あん摩マッサージ指圧の応 2. 併用する物理療法 用 14 第5章 あん摩マッサージ指圧の施術上の注 1. 適応と禁忌 15

2. 施術上の注意

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学 期 後期 科目名 あはき理論Ⅱ 科目の別 単位数 講義 1 担当教員 加藤由衣 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 あん摩マッサージ指圧・はり・きゅうの基礎知識・臨床応用・リスク管理・EBM・治効理論・関連学説などを学 学修内容 習する。 あん摩マッサージ指圧・はり・きゅう臨床を実践する際に必要な、治効理論やEBM、リスク管理等を説明す 到達目標 る事が出来る。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 『はりきゅう理論』東洋療法学校協会編〔医道の日本社〕 使用 『あん摩マッサージ指圧理論』東洋療法学校協会編〔医歯薬出版株式会社〕 テキスト等 留意点 授業計画 回数 大項目 中項目 1 2. 自律神経に及ぼす鍼灸刺激の影響② 3. 生体防御機構に及ぼす鍼灸刺激の影響① 2 第10章 鍼灸療法の一般治効理論 3. 生体防御機構に及ぼす鍼灸刺激の影響② 3 4. 鍼灸刺激と神経系・内分泌系・免疫系 1. サイバネティックスの学説 4 2. ホメオスターシス 3. 汎適応症候群の学説 第11章 関連学説 4. 過剰刺激症候群の学説 5 5. 圧発汗反射の学説 1. あんま・マッサージ・指圧の意義と沿革 6 第1章 あん摩マッサージ指圧の意 2. あん摩・マッサージ・指圧の基本手技① 7 義 8 2. あん摩・マッサージ・指圧の基本手技② 2. あん摩・マッサージ・指圧の基本手技③ 9 1. 東洋医学の健康観 第2章 あん摩マッサージ指圧の生体に 10 伝導路、運動法の作用、学説を除く 及ぼす影響 2. 経絡と経穴 11 第3章 あん摩マッサージ指圧と東 洋医学 12 1. あん摩・マッサージ・指圧の応用分野 13 第4章 あん摩マッサージ指圧の応 2. 併用する物理療法 用 14 第5章 あん摩マッサージ指圧の施術上の注 1. 適応と禁忌

2. 施術上の注意

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学 期 後期 科目名 あはき理論Ⅱ 科目の別 単位数 講義 1 嶋彩香 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 あん摩マッサージ指圧・はり・きゅうの基礎知識・臨床応用・リスク管理・EBM・治効理論・関連学説などを学 学修内容 習する。 あん摩マッサージ指圧・はり・きゅう臨床を実践する際に必要な、治効理論やEBM、リスク管理等を説明す 到達目標 る事が出来る。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 『はりきゅう理論』東洋療法学校協会編〔医道の日本社〕 使用 『あん摩マッサージ指圧理論』東洋療法学校協会編〔医歯薬出版株式会社〕 テキスト等 留意点 授業計画 回数 大項目 中項目 1 2. 自律神経に及ぼす鍼灸刺激の影響② 3. 生体防御機構に及ぼす鍼灸刺激の影響① 2 第10章 鍼灸療法の一般治効理論 3. 生体防御機構に及ぼす鍼灸刺激の影響② 3 4. 鍼灸刺激と神経系・内分泌系・免疫系 1. サイバネティックスの学説 4 2. ホメオスターシス 3. 汎適応症候群の学説 第11章 関連学説 4. 過剰刺激症候群の学説 5 5. 圧発汗反射の学説 1. あんま・マッサージ・指圧の意義と沿革 6 第1章 あん摩マッサージ指圧の意 2. あん摩・マッサージ・指圧の基本手技① 7 義 8 2. あん摩・マッサージ・指圧の基本手技② 2. あん摩・マッサージ・指圧の基本手技③ 9 第2章 あん摩マッサージ指圧の生体に 1. 東洋医学の健康観 10 伝導路、運動法の作用、学説を除く 2. 経絡と経穴 11 第3章 あん摩マッサージ指圧と東 洋医学 12 1. あん摩・マッサージ・指圧の応用分野 13 第4章 あん摩マッサージ指圧の応 2. 併用する物理療法 用 14 第5章 あん摩マッサージ指圧の施術上の注 1. 適応と禁忌

2. 施術上の注意

2021年度 授業計画			科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科						
			対象学年	3年	学 期	後期				
科目名	現代医学臨床論IV		科目の別	講義	単位数	1				
担当教員	平松希望		実務経歴	有	時間数	30				
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり									
学修内容	症候に対する現代医学の考え方に基づいた診察および病態生理を把握し、鍼灸施術適応の優先順位の 判断に必要な基礎知識を習得させ、医療従事者としての能力と態度を育てる。また、鍼灸施術適応の優先 順位が高い病態に対して、現代医学の考え方に基づいた鍼灸治療を学習する。									
到達目標	症候の病態把握とあん摩マッサージ指圧・はり・きゅうの適応を理解し、治療の判断がおこなえる。 治療部位・治療穴が選択できる。									
成績評価	評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。									
使用 テキスト等	『臨床医学総論』の「第10章おもな症状の診察法」東洋療法学校協会編〔医歯薬出版株式会社〕 『東洋医学臨床論』〈はりきゅう編〉東洋療法学校協会編〔医歯薬出版株式会社〕 参考図書:図解 鍼灸療法技術ガイド I・II									
留意点										
回数	大項目	中項目								
1	呼吸・循環器の症候	5. 鼻閉•鼻汁								
2		9. 咳•痰								
3		10. 息切れ(呼吸困難)11. 動 悸		43. 嗄声を含む						
4		12. 胸 痛		46. 胸水を含む						
5		※血圧異常(高血圧·低血圧)								
6		37. ショック 38. 出血傾向								
7	血液・造血器の症候	40. 貧 血								
8		45. 血痰·喀血								
9		48. 吐血·下血								
10		13. 腹 痛								
11	消化器の症候	4. 便 秘								
12		5. 下 痢								
13		29. 食欲不振								
14		47. 悪心•嘔吐								
15	各症候における鍼灸不適応疾患およ び禁忌となる病態									

2021年度 授業計画			科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科						
			対象学年	3年	学 期	後期				
科目名	現代医学臨床論IV		科目の別	講義	単位数	1				
担当教員	緒方華		実務経歴	有	時間数	30				
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり									
学修内容	症候に対する現代医学の考え方に基づいた診察および病態生理を把握し、鍼灸施術適応の優先順位の 判断に必要な基礎知識を習得させ、医療従事者としての能力と態度を育てる。また、鍼灸施術適応の優先 順位が高い病態に対して、現代医学の考え方に基づいた鍼灸治療を学習する。									
到達目標	症候の病態把握とあん摩マッサージ指圧・はり・きゅうの適応を理解し、治療の判断がおこなえる。 治療部位・治療穴が選択できる。									
成績評価	評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。									
使用 テキスト等	『臨床医学総論』の「第10章おもな症状の診察法」東洋療法学校協会編〔医歯薬出版株式会社〕 『東洋医学臨床論』〈はりきゅう編〉東洋療法学校協会編〔医歯薬出版株式会社〕 参考図書:図解 鍼灸療法技術ガイド I・II									
留意点										
授業計画										
回数	大項目	中項目								
1	呼吸・循環器の症候	5. 鼻閉•鼻汁								
2		9. 咳•痰								
3		10. 息切れ(呼吸困難)11. 動 悸		43. 嗄声を含む						
4		12. 胸 痛		46. 胸水を含む						
5		※血圧異常(高血圧·低血圧)								
6		37. ショック 38. 出血傾								
7	/ No. 100 and 10	40. 貧 血								
8	血液・造血器の症候	45. 血痰•喀血								
9		48. 吐血•下血								
10		13. 腹 痛								
11	消化器の症候	14. 便 秘								
12		15. 下 痢								
13		29. 食欲不振								
14		47. 悪心•嘔吐								
15	各症候における鍼灸不適応疾患およ び禁忌となる病態									

科 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 3年 後期 東洋医学臨床論Ⅱ 科目名 科目の別 講義 単位数 1 緒方華 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 学修内容 各症候の東洋医学的な病証・経穴の特性など施術に必要な基礎知識を身に付けさせる。 各症候の東洋医学的症状所見と病態を理解し、東洋医学的弁証ができる。 各症候の症状所見と東洋医学との関係性が理解できる。 到達目標 治療部位・治療穴が選択できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 『東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉』東洋療法学校協会編〔医歯薬出版株式会社〕 使用 『新版 経絡経穴概論』日本理療科教員連盟 東洋療法学校協会編〔医道の日本社〕 『新版 東洋医学概論』東洋療法学校協会編〔医道の日本社〕 テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 19) 肩こり 1 20) 頚肩腕痛、21) 肩関節痛 2 22)上肢痛 23) 腰下肢痛、24) 膝痛 3 25) 運動麻痺 4 26) 高血圧症、27) 低血圧症 5 28) 食欲不振 6 2. 主要症候に対する鍼灸療法 29) 肥満 7 ※「東洋医学的な考え方」のみ 8 第2章 治療各論 30) 発熱 31)のぼせと冷え 9 32) 不眠 10 33)疲労と倦怠 11 34) 発疹 12 35) 小児の症状 13 3.スポーツ医学における鍼灸療法 14 4. 老年医学における鍼灸療法

科 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学 期 後期 科目名 東洋医学臨床論Ⅱ 科目の別 講義 単位数 1 平松希望 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 学修内容 各症候の東洋医学的な病証・経穴の特性など施術に必要な基礎知識を身に付けさせる。 各症候の東洋医学的症状所見と病態を理解し、東洋医学的弁証ができる。 各症候の症状所見と東洋医学との関係性が理解できる。 到達目標 治療部位・治療穴が選択できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 『東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉』東洋療法学校協会編〔医歯薬出版株式会社〕 使用 『新版 経絡経穴概論』日本理療科教員連盟 東洋療法学校協会編〔医道の日本社〕 『新版 東洋医学概論』東洋療法学校協会編〔医道の日本社〕 テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 19) 肩こり 1 20) 頚肩腕痛、 21) 肩関節痛、 2 22)上肢痛 23) 腰下肢痛、24) 膝痛 3 25) 運動麻痺 4 26) 高血圧症、27) 低血圧症 5 28) 食欲不振 6 2. 主要症候に対する鍼灸療法 29) 肥満 7 ※「東洋医学的な考え方」のみ 8 第2章 治療各論 30) 発熱 31)のぼせと冷え 9 32) 不眠 10 33)疲労と倦怠 11 34) 発疹 12 35) 小児の症状 13 3.スポーツ医学における鍼灸療法 14 4. 老年医学における鍼灸療法

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 3年 後期 科目名 東洋医学臨床論Ⅱ 科目の別 講義 単位数 1 川瀬有美子 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 実務経験はり、きゅうの実務経験あり 学修内容 各症候の東洋医学的な病証・経穴の特性など施術に必要な基礎知識を身に付けさせる。 各症候の東洋医学的症状所見と病態を理解し、東洋医学的弁証ができる。 各症候の症状所見と東洋医学との関係性が理解できる。 到達目標 治療部位・治療穴が選択できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 『東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉』東洋療法学校協会編〔医歯薬出版株式会社〕 使用 『新版 経絡経穴概論』日本理療科教員連盟 東洋療法学校協会編〔医道の日本社〕 『新版 東洋医学概論』東洋療法学校協会編〔医道の日本社〕 テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 19) 肩こり 1 20) 頚肩腕痛、21) 肩関節痛 2 22)上肢痛 23) 腰下肢痛、24) 膝痛 3 25) 運動麻痺 4 26) 高血圧症、27) 低血圧症 5 28) 食欲不振 6 2. 主要症候に対する鍼灸療法 29) 肥満 7 ※「東洋医学的な考え方」のみ 8 第2章 治療各論 30) 発熱 31)のぼせと冷え 9 32) 不眠 10 33)疲労と倦怠 11 12 34) 発疹 35) 小児の症状 13 3.スポーツ医学における鍼灸療法 14 4. 老年医学における鍼灸療法

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 3年 後期 科目名 手技特講 科目の別 講義 単位数 1 伊藤奨 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 各種手技療法について理解させ、これを治療に応用する能力と態度を育てる。 学修内容 在宅治療での移乗動作等を知り、実際に行う。 治療院経営等に関わる税の仕組みを知る。 疾患や患者さん個々の状況などに対して、それらに対する必要な知識、介護技術、各種手技療法、物理 療法など総合的な対応を述べられる。 到達目標 治療院の経費、税に対して理解する事ができる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、定期試験で行う。 使用 参考図書 『系統別・治療手技の展開』竹井 仁、黒澤 和生編[共同医書出版社] テキスト等 オリジナルプリント 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 オリエンテーション 1 2 3 4 介護基礎 1. 介護および治療院の概要 5 6 7 治療院経営 8 1. 吉田流あん摩 2. 杉山流あん摩 9 1. あん摩・指圧・マッサージ 3. 浪越指圧 4. 操体法 10 11 2. 各種手技療法の概要 12 1. 頸肩部 2. 背腰部 2. その他 13 3. 上肢 4. 下肢 14

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 3年 後期 科目名 手技特講 科目の別 講義 単位数 1 加藤俊亮 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 各種手技療法について理解させ、これを治療に応用する能力と態度を育てる。 学修内容 在宅治療での移乗動作等を知り、実際に行う。 治療院経営等に関わる税の仕組みを知る。 疾患や患者さん個々の状況などに対して、それらに対する必要な知識、介護技術、各種手技療法、物理 療法など総合的な対応を述べられる。 到達目標 治療院の経費、税に対して理解する事ができる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、定期試験で行う。 使用 参考図書 『系統別・治療手技の展開』竹井 仁、黒澤 和生編[共同医書出版社] テキスト等 オリジナルプリント 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 オリエンテーション 1 2 3 4 介護基礎 1. 介護および治療院の概要 5 6 7 治療院経営 8 1. 吉田流あん摩 2. 杉山流あん摩 9 1. あん摩・指圧・マッサージ 3. 浪越指圧 4. 操体法 10 11 2. 各種手技療法の概要 12 1. 頸肩部 2. 背腰部 2. その他 13 3. 上肢 4. 下肢 14

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 3年 後期 科目名 手技特講 科目の別 講義 単位数 1 清水洋二 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 各種手技療法について理解させ、これを治療に応用する能力と態度を育てる。 在宅治療での移乗動作等を知り、実際に行う。 学修内容 治療院経営等に関わる税の仕組みを知る。 疾患や患者さん個々の状況などに対して、それらに対する必要な知識、介護技術、各種手技療法、物理 療法など総合的な対応を述べられる。 到達目標 治療院の経費、税に対して理解する事ができる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、定期試験で行う。 使用 参考図書 『系統別・治療手技の展開』竹井 仁、黒澤 和生編[共同医書出版社] テキスト等 オリジナルプリント 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 オリエンテーション 1 2 3 4 介護基礎 1. 介護および治療院の概要 5 6 7 治療院経営 8 1. 吉田流あん摩 2. 杉山流あん摩 9 1. あん摩・指圧・マッサージ 3. 浪越指圧 4. 操体法 10 11 2. 各種手技療法の概要 12 1. 頸肩部 2. 背腰部 2. その他 13 3. 上肢 4. 下肢 14

科 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学期 後期 科目名 あマ指臨床論 科目の別 単位数 講義 1 担当教員 田中重光 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧の実務経験あり 実務経験 学修内容あん摩マッサージ指圧臨床に必要となる東洋医学的治療と現代医療的治療に関する知識を学習する。 患者から得られる所見から、東洋医学および西洋医学的な治療計画を作成し、それを実施できる為の知 到達目標 識を理解し説明する事が出来る。そして生活習慣の改善や症状の予防につながるアドバイスができる知識 を習得する。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、定期試験で行う。 使用 『東洋医学臨床論<あん摩マッサージ指圧編>』〔医道の日本社〕 テキスト等 生活習慣等も含めた幅広い問診が必要である。 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1. 治療原則 1 第1章 治療総論 2 2. 治療計画 3 1)頭痛、2)顔面痛 3) 顔面神経麻痺 4 4) 歯痛、5) 眼精疲労 5 6) 鼻閉鼻汁、7) 脱毛症 8)めまい、9)耳鳴りと難聴 10)咳嗽、11)喘息、12)胸痛 6 13) 腹痛、14) 悪心嘔吐 1. 健康医学としての 15) 便秘と下痢 7 あん摩マッサージ指圧療法 16)月経異常、17)排尿障害 8 18)インポテンツ 19)肩こり 2. 主要症候に対する 20) 頚肩腕痛 第2章 治療総論 あん摩マッサージ指圧療法 21) 肩関節痛、22) 上肢痛 9 23)腰下肢痛、24)膝痛 25)運動麻痺、26)高血圧症 27)低血圧症、28)食欲不振 10 31)のぼせと冷え、29)肥満 11 30) 発熱、32) 不眠 33)疲労と倦怠、34)発疹 12 35) 小児の症状 13 3. スポーツ医学における 1)スポーツ医学の概要 14 2)スポーツ外傷・障害 あん摩マッサージ指圧療法 4. 老年医学における 1) 老年期医学の特徴 15

あん摩マッサージ指圧療法

2) 老年期の疾患とあん摩マッサージ指圧療法

科 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学期 後期 科目名 あマ指臨床論 科目の別 講義 単位数 1 朝岡徹 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 学修内容」あん摩マッサージ指圧臨床に必要となる東洋医学的治療と現代医療的治療に関する知識を学習する。 患者から得られる所見から、東洋医学および西洋医学的な治療計画を作成し、それを実施できる為の知 到達目標 識を理解し説明する事が出来る。そして生活習慣の改善や症状の予防につながるアドバイスができる知識 を習得する。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、定期試験で行う。 使用 『東洋医学臨床論<あん摩マッサージ指圧編>』〔医道の日本社〕 テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1. 治療原則 1 第1章 治療総論 2 2. 治療計画 3 1)頭痛、2)顔面痛 3) 顔面神経麻痺 4 4) 歯痛、5) 眼精疲労 5 6) 鼻閉鼻汁、7) 脱毛症 8)めまい、9)耳鳴りと難聴 10)咳嗽、11)喘息、12)胸痛 6 13) 腹痛、14) 悪心嘔吐 1. 健康医学としての 15)便秘と下痢 7 あん摩マッサージ指圧療法 16)月経異常、17)排尿障害 8 18)インポテンツ 19)肩こり 2. 主要症候に対する 20) 頚肩腕痛 第2章 治療総論 あん摩マッサージ指圧療法 21) 肩関節痛、22) 上肢痛 9 23)腰下肢痛、24)膝痛 25)運動麻痺、26)高血圧症 27)低血圧症、28)食欲不振 10 31)のぼせと冷え、29)肥満 11 30) 発熱、32) 不眠 33)疲労と倦怠、34)発疹 12 35) 小児の症状 13 3. スポーツ医学における 1)スポーツ医学の概要 14 2)スポーツ外傷・障害 あん摩マッサージ指圧療法 4. 老年医学における 1) 老年期医学の特徴 15

あん摩マッサージ指圧療法

2) 老年期の疾患とあん摩マッサージ指圧療法

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 3年 後期 科目名 総合臨床論H-I 科目の別 講義 単位数 1 高柳好博 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師の国家試験に合格するため、3年次までに学習した各科目を統 学修内容 合的に学習する。 国家試験について各科目(東洋医学臨床論、総合問題)の出題傾向が把握できる。 到達目標 国家試験の対策を立てることができる。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。 成績評価 評価方法は、出席状況、取り組む態度、効果測定で行う。 使用 各科目教科書 オリジナルプリント テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 病証 虚証シリーズ 1 2 病証 実証シリーズ 3 複数にまたがる病証 経脈•経絡関連病証 4 5 奇経・腑(大腸、胃、膀胱)病証、痺証等 西洋 末梢神経障害(マヒを主に) 6 7 西洋 デルマトーム 8 整形徒手検査法① 9 整形徒手検査法② 10 整形徒手検査法③ 11 整形徒手検査法④ スポーツ障害 筋系 12 13 総合問題、連結問題演習① 14 総合問題、連結問題演習② まとめ・総括

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 3年 後期 総合臨床論H-I 科目名 科目の別 講義 単位数 1 清水洋二 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師の国家試験に合格するため、3年次までに学習した各科目を統 学修内容 合的に学習する。 国家試験について各科目(東洋医学臨床論、総合問題)の出題傾向が把握できる。 到達目標 国家試験の対策を立てることができる。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。 成績評価 評価方法は、出席状況、取り組む態度、効果測定で行う。 使用 各科目教科書 オリジナルプリント テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 病証 虚証シリーズ 1 2 病証 実証シリーズ 3 複数にまたがる病証 経脈•経絡関連病証 4 5 奇経・腑(大腸、胃、膀胱)病証、痺証等 西洋 末梢神経障害(マヒを主に) 6 7 西洋 デルマトーム 8 整形徒手検査法① 9 整形徒手検査法② 10 整形徒手検査法③ 11 整形徒手検査法④ スポーツ障害 筋系 12 13 総合問題、連結問題演習① 14 総合問題、連結問題演習② まとめ・総括

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 3年 後期 科目名 総合臨床論H-I 科目の別 講義 単位数 1 中本湖琴 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師の国家試験に合格するため、3年次までに学習した各科目を統 学修内容 合的に学習する。 国家試験について各科目(東洋医学臨床論、総合問題)の出題傾向が把握できる。 到達目標 国家試験の対策を立てることができる。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。 成績評価 評価方法は、出席状況、取り組む態度、効果測定で行う。 使用 各科目教科書 オリジナルプリント テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 病証 虚証シリーズ 1 2 病証 実証シリーズ 3 複数にまたがる病証 経脈•経絡関連病証 4 5 奇経・腑(大腸、胃、膀胱)病証、痺証等 西洋 末梢神経障害(マヒを主に) 6 7 西洋 デルマトーム 8 整形徒手検査法① 9 整形徒手検査法② 10 整形徒手検査法③ 11 整形徒手検査法④ スポーツ障害 筋系 12 13 総合問題、連結問題演習① 14 総合問題、連結問題演習② まとめ・総括

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 3年 後期 総合臨床論H-Ⅱ 科目名 科目の別 講義 単位数 1 村松篤 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師の国家試験に合格するため、3年次までに学習した各科目を統 学修内容 合的に学習する。 国家試験について各科目(東洋医学概論、経絡経穴概論)の出題傾向が把握できる。 到達目標 国家試験の対策を立てることができる。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。 成績評価 評価方法は、出席状況、取り組む態度、効果測定で行う。 使用 各科目教科書 オリジナルプリント テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 東洋医学の基礎/督脈 1 2 気血津液の生理/任脈 3 六臓六腑①/肺経 六臟六腑②/大腸経 4 5 臟腑経絡論•病因論①/胃経 病因論②/脾経 6 7 病理と病証①/心経 8 病理と病証②/小腸経 9 病理と病証③/膀胱経 病理と病証④/腎経 10 11 病理と病証⑤/心包経 12 病理と病証⑥/三焦経 13 四診①/胆経 14 四診②/肝経 治療法/まとめ・総括 15

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 3年 後期 総合臨床論H-Ⅱ 科目名 科目の別 講義 単位数 1 加藤俊亮 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師の国家試験に合格するため、3年次までに学習した各科目を統 学修内容 合的に学習する。 国家試験について各科目(東洋医学概論、経絡経穴概論)の出題傾向が把握できる。 到達目標 国家試験の対策を立てることができる。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。 成績評価 評価方法は、出席状況、取り組む態度、効果測定で行う。 使用 各科目教科書 オリジナルプリント テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 東洋医学の基礎/督脈 1 2 気血津液の生理/任脈 3 六臓六腑①/肺経 六臟六腑②/大腸経 4 5 臟腑経絡論•病因論①/胃経 病因論②/脾経 6 7 病理と病証①/心経 8 病理と病証②/小腸経 9 病理と病証③/膀胱経 病理と病証④/腎経 10 11 病理と病証⑤/心包経 12 病理と病証⑥/三焦経 13 四診①/胆経 14 四診②/肝経 治療法/まとめ・総括 15

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 3年 後期 総合臨床論H-Ⅱ 科目名 科目の別 講義 単位数 1 伊藤奨 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師の国家試験に合格するため、3年次までに学習した各科目を統 学修内容 合的に学習する。 国家試験について各科目(東洋医学概論、経絡経穴概論)の出題傾向が把握できる。 到達目標 国家試験の対策を立てることができる。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。 成績評価 評価方法は、出席状況、取り組む態度、効果測定で行う。 使用 各科目教科書 オリジナルプリント テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 東洋医学の基礎/督脈 1 2 気血津液の生理/任脈 3 六臓六腑①/肺経 六臟六腑②/大腸経 4 5 臟腑経絡論•病因論①/胃経 病因論②/脾経 6 7 病理と病証①/心経 8 病理と病証②/小腸経 9 病理と病証③/膀胱経 病理と病証④/腎経 10 11 病理と病証⑤/心包経 12 病理と病証⑥/三焦経 13 四診①/胆経 14 四診②/肝経 治療法/まとめ・総括 15

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学 期 後期 基礎医学総合演習H 科目名 科目の別 演習 単位数 2 中本湖琴 担当教員 実務経歴 有 時間数 60 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師の国家試験に合格するため、3年次までに学習した各科目を統 学修内容 合的に学習する。 国家試験について各科目(解剖学、生理学、臨床医学各論など)の出題傾向が把握できる。 到達目標 国家試験の対策を立てることができる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、出席・課題・模擬試験で行う。 『医療概論』東洋療法学校協会[医歯薬出版株式会社] 使用 各科目教科書 テキスト等 国家試験過去問題 · 各模擬試験過去問題 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 オリエンテーション 学力確認テスト 1.2 3.4 医学史 はり・きゅうの歴史について 5.6 7.8 9.10 11.12 13.14 15.16 過去の国家試験問題・各模擬試験 問題などの演習および解説 17.18 あん摩マッサージ指圧師、はり師、 きゅう師の国家試験対策 19.20 21.22 $23 \cdot 24$ $25 \cdot 26$ 27.28 29.30

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学 期 後期 基礎医学総合演習H 科目名 科目の別 演習 単位数 2 川瀬有美子 担当教員 実務経歴 有 時間数 60 実務経験 はり、きゅうの実務経験あり あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師の国家試験に合格するため、3年次までに学習した各科目を統 学修内容 合的に学習する。 国家試験について各科目(解剖学、生理学、臨床医学各論など)の出題傾向が把握できる。 到達目標 国家試験の対策を立てることができる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、出席・課題・模擬試験で行う。 『医療概論』東洋療法学校協会[医歯薬出版株式会社] 使用 各科目教科書 テキスト等 国家試験過去問題 · 各模擬試験過去問題 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 オリエンテーション 学力確認テスト 1.2 はり・きゅうの歴史について 3.4 医学史 5.6 7**·**8 9.10 11.12 13.14 15.16 過去の国家試験問題・各模擬試験 問題などの演習および解説 17.18 あん摩マッサージ指圧師、はり師、 きゅう師の国家試験対策 19.20 21.22 $23 \cdot 24$ $25 \cdot 26$ 27.28 29.30

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学 期 後期 基礎医学総合演習H 科目名 科目の別 演習 単位数 2 二村浩之 担当教員 実務経歴 有 時間数 60 実務経験 はり、きゅうの実務経験あり あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師の国家試験に合格するため、3年次までに学習した各科目を統 学修内容 合的に学習する。 国家試験について各科目(解剖学、生理学、臨床医学各論など)の出題傾向が把握できる。 到達目標 国家試験の対策を立てることができる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、出席・課題・模擬試験で行う。 『医療概論』東洋療法学校協会[医歯薬出版株式会社] 使用 各科目教科書 テキスト等 国家試験過去問題 · 各模擬試験過去問題 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 オリエンテーション 学力確認テスト 1.2 はり・きゅうの歴史について 3.4 医学史 5.6 7**·**8 9.10 11.12 13.14 15.16 過去の国家試験問題・各模擬試験 問題などの演習および解説 17.18 あん摩マッサージ指圧師、はり師、 きゅう師の国家試験対策 19.20 21.22 $23 \cdot 24$ $25 \cdot 26$ 27.28 29.30

專科 前期

科 はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 1年 学 期 前期 科目名 心理学 I 科目の別 講義 単位数 2 八木順子 担当教員 実務経験 無 時間数 30 実務経験 心理学の視点から人について学びます。 学修内容 ①人の発達課題・問題 ②精神疾患 ③コミュニケーション技法 到達目標心理学を学ぶことにより、人への深い理解をもつことができるようになる。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、試験・提出物・出席等で総合的に評 成績評価 価します。 使用 オリジナルプリント(レジメ)を配布する。 テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 オリエンテーション、心理学につい 1 2 自分自身を知る からだとこころ 3 4 身体関連障害 5 発達について こころの発達 I (胎児期・新生児期) 6 こころの発達Ⅱ(乳児期・幼児期) 7 こころの発達Ⅲ(学童期) 8 9 神経発達障害 10 児童虐待 こころの発達IV(青年期) 11 12 不安障害 13 摂食障害 14 コミュニケーション技法 I まとめ 15

科 はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 前期 1 科目名 保健概論 I 科目の別 講義 単位数 2 丸畑仁美 担当教員 実務経験 無 時間数 30 実務経験 学修内容人体について学び、解剖学や生理学などの専門基礎科目へ発展させることができるように学習する。 到達目標人体を構成する名称や部位、そして構造や働きを理解し説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 楽しくわかる生物化学物理、わかる身につく生物生化学分子生物学、人体解剖カラーリングブック 使用 『解剖学』東洋療法学校協会編〔医歯薬出版株式会社〕 テキスト等 留意点 授業計画 回数 大項目 中項目 1 単位・ローマ数字・数を表す接頭語 2 元素・分子・極性・酸と塩基 化学 糖質•脂質•蛋白質 3 物質移動 4 5 6 脊柱、胸郭 7 上肢(上肢带、自由上肢) 関節(肩鎖、肩、肘、手関節、指 8 関節) 解剖学(骨格系) 9 下肢(下肢带、自由下肢) 10 関節(膝、股関節、足部、指関節) 11 頭蓋骨、頭頸部 12 13 体幹部 胸腹部の筋 14 解剖学(筋系) 体幹部 背部の筋

科 はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 1年 学 期 前期 科目名 英語 I 科目の別 講義 単位数 2 諸岡淳子 担当教員 実務経歴 無 時間数 30 実務経験 現代医療の現場では、医療用語を英語で表現することが多く見受けられ、当然、はりきゅうの現場において 学修内容 も例外ではない。医療現場において英語表記されたものを理解できるように学習する。 はりきゅう師に必要な医療英語を日本語から英語、英語から日本にでき、英和・和英ともに医療英語の理 到達目標 解と表現ができる。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、出席・授業態度・提出課題・定期試験 成績評価 で行う。 『東洋医学で英語を学ぶ』(医歯薬出版株式会社) 使用 テキスト等 オリジナルプリント 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 オリエンテーション 1 2 医学用語とは何か 医学用語構成の原則について 3 合成語の要素の説明 4 5 「東洋医学で英語を学ぶ」よりchapter5の英文読解 「東洋医学で英語を学ぶ」よりchapter5の英文読解 6 7 骨の名称及び学術用語の説明 8 骨の名称及び学術用語の説明 9 骨の名称及び学術用語の問題 10 「東洋医学で英語を学ぶ」よりchapter8の英文読解 11 「東洋医学で英語を学ぶ」よりchapter8の英文読解 12 医療で頻出する略語についての学習 13 基本的な医療英語の単語プリント 14 前期のまとめ学習 試験対策プリントを渡し、答え合わせ 15

科 はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 1年 学 期 前期 科目名 解剖学I 科目の別 講義 単位数 1 古橋一人 担当教員 時間数 実務経歴 有 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 人体を構成する細胞や組織の形態・構造を学習する。 学修内容中枢神経系を構成する器官の形態・構造を学習する。 人体を構成する細胞や組織の解剖学的特徴(形態・構造など)が説明できる。 到達目標 各器官の解剖学的特徴(形態・構造など)が説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、学期末試験・出席点・平常点で行う。 使用 『解剖学』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 1. 細胞 2 3 2. 組織 第1章 人体の構造 4 3. 体表構造(皮膚) 4. 人体の区分と方向 5 6 7 8 9 10 1. 神経系の構成 第8章 神経系 11 2. 中枢神経系 12 13 14 15

はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 1年 学 期 前期 科目名 解剖学Ⅱ 科目の別 講義 単位数 1 家入志帆 担当教員 時間数 実務経歴 有 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 循環器系を構成する器官の形態・構造および血管系の構成・走行を学習する。 学修内容 呼吸器系を構成する器官の形態・構造を学習する。 到達目標 各器官の解剖学的特徴(形態・構造など)が説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、学期末試験・出席点・平常点で行う。 使用 『解剖学』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] テキスト等 留意点 授業計画 中項目 大項目 回数 1 2 3 1. 血管系 4 2. 心臟 5 3. 動脈系 6 第2章 循環器系 4. 静脈系 7 5. 胎児循環 8 6. リンパ系 9 10 11 12 13 1. 鼻腔•副鼻腔 2. 咽頭•喉頭 第3章 呼吸器系 14 3. 気管と気管支

4. 肺

科 はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 1年 学 期 前期 科目名 生理学 I 科目の別 講義 単位数 1 担当教員 小野健治 実務経歴 無 時間数 30 実務経験 学修内容 組織・器官・内分泌系などがどのように働き、人体に作用しているかを学習する。 人体の細胞・組織・内蔵などの基本な機能と作用、関連性について理解し、また骨・筋・神経から人体の運 到達目標 動器の働きや関連性について理解し説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 『生理学』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] 使用 テキスト等 オリジナルプリント 留意点 授業計画 回数 大項目 中項目 A. 生理機能の特徴 1 B. 細胞の構造と機能 2 C. 物質代謝 第1章 生理学の基礎 3 D. 体液の組成と働き 4 E. 物質移動 5 6 A. ニューロンの構造と働き 7 B. 神経線維の興奮伝導 8 C. シナプス伝達 D. 中枢神経系の分類と機能 E. 反 射 9 F. 脊 髄 G. 脳 幹 10 第10章 神経 H. 小 脳 I. 視 床 11 J. 視床下部 K. 大脳 12 L. 脳脊髄液 M. 末梢神経系 13 N. 自律神経系 14 15

科 はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 1年 学 期 前期 生理学Ⅱ 科目名 科目の別 講義 単位数 2 吉田和生 担当教員 実務経験 有 時間数 60 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 学修内容 組織・器官・内分泌系などがどのように働き、人体に作用しているかを学習する。 到達目標 人体の細胞・組織・内蔵などの基本な機能と作用、関連性について理解し説明できる。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。 成績評価 評価方法は、授業態度・課題・定期試験等で行う。 使用 『生理学』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] テキスト等 留意点 授業計画 回数 大項目 中項目 A. 血液の組成と働き 1.2 B. 止 血 3.4 C. 線維素溶解 D. 血液型 第2章 循環 E. 心臟血管系 5.6 F. 心臓の構造と働き 7.8 G. 血液循環 H. 循環調節 I. リンパ系 9.10 A. 呼吸器 11.12 B. 換気とガス交換 第3章 呼吸 13.14 C. 呼吸運動とその調節 15.16 A. 消化と吸収 17.18 B. 消化管 C. 消化液 第4章 消化と吸収 19.20 D. 吸 収 E. 肝臓の働き 21.22 F. 摂食の調節 $23 \cdot 24$ A. 食品と栄養素 B. 代謝 第5章 代謝 25.26 C. 各栄養素の働きと代謝 27.28 A. 生体防御機構 第14章 生体の防御機構 29.30

B. 免疫反応の分類

科 はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 1年 学 期 前期 東洋医学基礎概論 I 科目名 科目の別 講義 単位数 1 川瀬有美子 担当教員 実務経験 有 時間数 30 実務経験はり、きゅうの実務経験あり はり・きゅう師として東洋医学の知識と志を得て、東洋医学臨床論へ繋げ、東洋医学的臨床ができるように 学修内容 学習する。 東洋医学の用語を理解し説明できる。 到達目標 東洋医学の特徴と考えを理解し説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、定期試験で行う。 使用 『東洋医学概論』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 I. 東洋医学の歴史 第1節 東洋医学の沿革 2 I. 人と自然の統一性 第2節 人体の見方 Ⅱ. 有機的な統一体としての人体 3 Ⅲ. 虚実と標本 第1章 東洋医学の特徴 第3節 東洋医学的治療 IV. 個に対する医療 4 第4節 日本の東洋医学の現状 I. 治療論 5 Ⅱ. 治療法 6 I. 陰陽学説の基本内容 7 Ⅱ. 東洋医学における 第1節 陰陽学説 陰陽学説の運用 8 第3章 東洋医学の思想 第2節 五行学説 I. 五行学説の基本内容 9 Ⅱ. 東洋医学における 五行学説の運用 10 11 I. 生理物質(精·気·血·津液) 12 Ⅱ.神 第2章 生理と病理 第1節 生理物質と神 13 Ⅲ. 人体における陰陽 14

科 はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 1年 学 期 前期 経絡経穴概論 I 科目名 科目の別 講義 単位数 1 担当教員 家入志帆 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 一経一経もしくは一穴一穴の重要性を学び、はり・きゅう臨床で活用できるように学習する。 学修内容 経絡経穴の名称、属性、取り方、更には解剖学的部位を覚え、経穴名から部位を、部位から経穴名を導き 到達目標 だすことができる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、学期末試験・出席点・平常点で行う。 使用 『経絡経穴概論』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 1. 経絡・経穴の誕生 2 3 2. 臓腑の概要 4 第1章 経絡・経穴の基礎 5 3. 経絡の概要 6 7 4. 経穴の概要 8 9 I. 経穴の取り方に必要な用語 10 1. 解剖学的肢位と方向に関する 用語 11 2. 体表指標 3. 体表区分 12 4. 別説の経穴部位 第2章 経脈・経穴(穴性を含む) Ⅱ. 十四経脈とその経穴 13 1. 督脈 2. 任 脈 14 3. 手の太陰肺経 4. 手の陽明大腸経

科 はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 1年 学 期 前期 科目名 生体観察学 科目の別 講義 単位数 1 嶋彩香 担当教員 実務経験 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり はり・きゅう施術において、体表から適切な各部位の把握ができ、損傷部位の鑑別や施術部位の判断がで 学修内容 きる。 体表および局所解剖から骨格・筋の位置と名称を学習する。人体各部位のランドマークや体表の筋肉を正 到達目標 確に触知できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、定期試験で行う。 『解剖学』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] 使用 テキスト等オリジナルプリント 留意点 授業計画 回数 大項目 中項目 人体の切断面と方向 人体の区分 1 人体の区分 2 3 上 肢 上肢の骨格、筋、脈管、神経系 4 5 6 7 下 肢 下肢の骨格、筋、脈管、神経系 8 9 10 胸部、腹部、骨盤部の骨格筋、 体 幹 脈管、神経系 11 12 13 頭部、頸部の骨格、筋、脈管、 14 頭頸部 神経系

科 はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学 期 前期 科目名 運動学I 科目の別 講義 単位数 1 嶋彩香 担当教員 時間数 実務経歴 有 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 学修内容はり・きゅうの臨床で必要となる身体の動き・構造を学習する。 到達目標人体の筋肉・骨・関節の構造を学び理解し説明できることでリハビリテーションの運動を学ぶ準備ができる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、中間試験・定期試験で行う。 『解剖学』『リハビリテーション概論』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] 使用 テキスト等 配付プリント 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 解剖学第10章 運動器系 1. 骨格系 1 10-I. 総論 (解剖学) 2 3 1. 脊柱 4 2. 胸郭 5 3. 上肢の骨格 10-Ⅱ. 全身の骨格(解剖学) 6 4. 下肢の骨格 7 5. 頭蓋骨 8 9 10 解剖学第10章 運動器系 2. 筋系 11 10-I. 総論 (解剖学) 1. 関節と運動の力学 12 2. 姿勢とその異常 13 A. 運動学の基礎(リハ概) 3. 運動路と感覚路 14 4. 反射と随意運動

科 はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学 期 前期 病理学概論 I 科目名 科目の別 講義 単位数 1 清水洋二 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 はり・きゅう師として、知っておかなければならない疾病を分子レベルから個体レベルまでの変化を学習す 学修内容 る。 到達目標 各疾病の原因や形態、機能、代謝、炎症、腫瘍など生体変化を理解し説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、定期試験で行う。 使用 『病理学概論』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 第1章 病理学とはどのような学問か 1 1. 疾病(病気)の概念 2 第2章 疾病(病気)についての 2. 疾病(病気)の分類 基本的な考え方 3. 疾病(病気)の症候(症状)と経過 3 4 1. 病因の一般 2. 内因 第3章 病因 5 3. 外因 4. 小児疾患 6 7 1. ヒトの循環系 2. 充血・うっ血 1. ヒトのルース 4. 出 m 3. 貧血・虚血 4. 出 m かか症 6. 塞栓症 8 第4章 循環障害 7. 梗塞 8. 水腫・浮腫・脱水症 9. ショック 9 10 1. 萎縮 第5章 退行性病変 11 2. 変 性 3. 壊死と死 12 1. 肥大と増殖 13 2. 再 生 3. 化 生 第6章 進行性病変 14 4. 移 植 5. 創傷治癒・組織内異物の処理

はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学 期 前期 科目名 臨床医学総論 I 科目の別 講義 単位数 1 担当教員 加藤由衣 時間数 実務経験 有 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり はり・きゅう臨床に必要な鑑別法や施術に関する知識を学び患者の病態を推測し、対応できるように学習 学修内容 する。 患者から得られる、問診・身体診察・症状・所見などの評価を理解し、どこにどのような病態が生じているか 到達目標 を判断できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、授業態度・定期試験で行う。 『臨床医学総論』〔医歯薬出版株式会社〕 使用 テキスト等 オリジナルプリント ・1年次の基礎(解剖学・生理学)がもとになるので、復習が大切です。 留意点 ・関連科目は、臨床医学各論、病理学等です。 授業計画

回数	大項目	中項目	
1	第1章 診察の概要	1. 診察の意義 2. 診察の一般的心得 3. 関連用語	
2	为1早 矽宗炒似安	4. 診察法の種類5. 診察の順序	
3		1. 医療面接 2. 視 診	
4	第2章 診察の方法	3. 触診 4. 打診 5. 聴診	
5		6. 測定法 7. 神経系の診察	
6		1. 体 温	
7	第3章 生命徴候(バイタルサイン) の診察	2. 脈 拍	
8	ジ 砂ボ	3. 血 圧	
9		4. 呼吸	
10		1. 顔色・顔貌 2. 精神状態	
11		3. 言語 4. 身体計測	
12	第4章 全身の診察	5. 体型·体格 6. 栄養状態	
13		7. 姿勢と体位 8. 歩点 ***********************************	
14		9. 皮膚、粘膜、皮下組織 10. 爪の状態 11. リンパ節	
15		11. 9ンハ則 12. その他の一般的状態	

科 はり、きゅう科 2020年度 授業計画 対象学年 2年 学 期 前期 科目名 臨床医学各論 I 科目の別 講義 単位数 1 担当教員 吉田和生 実務経験 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 学修内容はか・きゅう臨床で必要となる疾患の病態を現代医学的に推測できるように学習する。 はり・きゅう師として知っておかなければならない疾患について、概念・原因・症状・検査法・治療法、予後な 到達目標 どを理解し、説明できる。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。 評価方法は、授業態度・課題・定期試験等で行う。 成績評価 使用 『臨床医学各論』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] テキスト等 留意点 授業計画 回数 大項目 中項目 A. 口腔疾患 1 B. 食道疾患 2 C. 胃·十二指腸疾患 第2章 消化器疾患 3 D. 腸疾患 4 E. 腹膜疾患 5 6 A. 肝臟疾患 7 B. 胆道疾患 8 第3章 肝·胆·膵疾患 9 C. 膵臓疾患 10 11 A. 感染性呼吸器疾患 12 B. 閉塞性呼吸器疾患 第4章 呼吸器疾患 13 C. 拘束性呼吸器疾患 14 D. その他の呼吸器疾患 15

	2021年度 授業計画		科	V	はり、きゅう科	4
			対象学年	2年	学 期	前期
科目名	臨床医学各論	П	科目の別	講義	単位数	2
担当教員	池田弘明		実務経験	有	時間数	60
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり					
学修内容	はり・きゅう臨床を行う上で必要な西洋医学的疾患について学習する。					
到達目標	標はり・きゅう師として知っておかなければならない疾患について、概念・原因・症状・検査法・治療法、予後などを理解し、説明できる。					
成績評価	西 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。					
	『臨床医学各論』「医歯薬出版株式会社」					
留意点	映写機器の設置をすること。 小テストは1週間毎に行う。 できるだけこまめに復習をすること。					
		授業計画				
回数	大項目	中項目				
1.2		A. 下垂体疾患				
3•4		B. 甲状腺疾患				
5•6	第6章 内分泌疾患	D. 甲仏脉/大思				
7•8		C. 副腎疾患				
9•10						
11•12		A. 糖代謝異常				
13•14		B. 脂質代謝異常				
15•16	第7章 代謝•栄養疾患					
17•18		C. 尿酸代謝異常				
19•20		D. その他の代謝異常				
21•22		A. 総 論 B. 関節疾患				
23•24		C. 骨代謝性疾患·骨脂D. 筋·腱疾患	重瘍			
25•26	第8章 整形外科疾患	E. 形態異常 F. 脊椎疾患				
27•28		G. 脊髄損傷 H. 外 傷				
29•30		I. その他の整形外科照				

科 はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学 期 前期 科目名 経絡経穴概論Ⅲ 科目の別 講義 単位数 1 川瀬有美子 担当教員 実務経験 有 時間数 30 実務経験はり、きゅうの実務経験あり 学修内容はか・きゅう臨床で必要となる疾患の病態を東洋医学的に推測できるように学習する。 経絡経穴の名称、属性、取り方、更には解剖学的部位を覚え、経穴名から部位を、部位から経穴名を導き 到達目標 だすことができる。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、授業態度・小テスト・定期試験等で 成績評価 行う。 『経絡経穴概論』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] 使用 テキスト等 プリント 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 11. 手の厥陰心包経 2 3 12. 手の少陽三焦経 4 Ⅱ. 十四経脈とその経穴 5 13. 足の少陽胆経 6 7 第2章 経脈・経穴(穴性を含む) 8 14. 足の厥陰肝経 9 Ⅲ. 奇経八脈 10 経絡病証 十二経脈の病証 11 12 経絡病証 奇経八脈の病証 13 Ⅳ. 奇 穴 14 現代医学的意義と現代医学的研究 第3章 経絡・経穴の現代的研究

2. 関連する反応点・反応帯と施術

はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学 期 前期 科目名 東洋医学臨床概論I 科目の別 講義 単位数 1 早野徳俊 担当教員 時間数 実務経験 有 30 実務経験 はり、きゅうの実務経験あり 学修内容はか・きゅう臨床で必要となる疾患の病態を東洋医学的に推測できるように学習する。 到達目標東洋医学的診察法を理解し説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、授業態度・定期試験で行う。 使用 テキスト等 「東洋医学概論」東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] 留意点 授業計画 中項目 大項目 回数 1 2 3 I . Ⅱ . Ⅲ . IV . 4 V. 舌 診 5 Ⅰ. 問診の進め方/Ⅱ. 主訴 第1節 望 診 6 Ⅲ. 基本的問診事項 第2節 聞 診 7 IV. その他の問診事項 第3節 問 診 第4章 四 診 8 第4節 切 診 I.反 応 9 第5節 四診合参 Ⅱ.腹 診 10 Ⅲ. 切 経/Ⅳ. 経穴診 11 V.脉 診 12 13 14

はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学 期 前期 科目名 東洋医学臨床概論Ⅱ 科目の別 講義 単位数 1 早野徳俊 担当教員 時間数 実務経験 有 30 実務経験はり、きゅうの実務経験あり 学修内容 はり・きゅう臨床で必要となる疾患の病態を東洋医学的に推測できるように学習する。 到達目標 東洋医学的な治療原則や治療方針、治療方法について理解し説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、授業態度・定期試験で行う。 世州 テキスト等 『東洋医学概論』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] 留意点 授業計画 中項目 大項目 回数 1 2 3 4 5 I. 弁証方法 6 Ⅱ. 標本・主客 第1節 弁 証 7 I. 治 則 第2節 論 治 第5章 弁証論治 8 Ⅱ. 治 法 第3節 弁証論治の進め方と証の 決定 9 Ⅲ. 治療法の概要 10 I. 弁証の進め方 11 12 13 14

科 はり、きゅう科 2021年度 授業計画 前期 対象学年 2年 学 期 検査学概論 科目名 科目の別 講義 単位数 1 担当教員 林芽生 実務経験 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 学修内容 現代医学の診察及び治療に関する情報を検査法を通して得ることができるように学習する。 ROM、MMT、徒手検査、神経学的検査の方法と評価を覚え、実際に行える。 到達目標 身体各部の診察手順と評価を理解し説明と行動ができる。 成績評価 定期試験を100点満点で評価し60点以上を合格とする。 『臨床医学総論』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] 使用 『問診・診察ハンドブック』[医道の日本社] テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1. 感覚検査法 1 2. 反射検査 第6章 神経系の診察法 2 3. 脳神経系の検査 4. 髄膜刺激症状検査 5. その他の検査 ※高次脳検査 3 1. 運動麻痺 4 2. 筋肉の異常 3. 不随意運動 5 4. 協調運動 5. 起立と歩行 第7章 運動機能検査 6. 関節可動域検査 6 7. 徒手筋力検査法 8. 日常生活動作 7 9. 徒手による整形外科学的検査法 8 1. 一般検査 9 2. 血液生化学検査 第9章 臨床検査法 10 3. 生理学的検査および 11 画像診断の概要 12 13 1. 患者の心理 2. 心理学的検查•評価方法 14 第12章 臨床心理 3. カウセリング 4. その他の療法

2021年度	科はり、きゅう科			-			
	2021年度 授業計	<u> </u>	対象学年	2年	学 期	通年	
科目名	東洋総合演習S	- I	科目の別	演習	単位数	1	
担当教員	二村浩之		実務経験	有	時間数	30	
実務経験	はり、きゅうの実務経験あり						
学修内容	実習・講習等に参加することで、はり・きゅう師になる為の基礎力・応用力を身につけ、医療業界の多種多方面で活躍できるようにする。						
到達目標	解剖見学実習・基礎医学実習に参加し、人体の構造やしくみが考察できる。 生体制御学会・校内研究発表大会に参加し、はり・きゅうの効果を科学的に考察できる。 AED講習に参加し、救急処置の行動ができる。 臨床実習前試験に合格する。						
成績評価	評価は100点満点で評価し、60点り 評価方法は、出席状況およびレポー						
使用 テキスト等	プリント						
留意点	発表される実施要項をしっかりと確認すること。 AEDの認定は臨床実習に必要となります。						
		授業計画					
回数	大項目	中項目					
1							
2							
3							
4	① 韶刘目学字羽 (2時間)						
4 5	① 解剖見学実習 (3時間)	7羽.6吐用)					
	② 基礎医学実習 (説明:1時間、実	圣習:6時間)					
5	② 基礎医学実習 (説明:1時間、集 ③ 生体制御学会 (6時間)	習:6時間)					
5 6	② 基礎医学実習 (説明:1時間、実③ 生体制御学会 (6時間)④ AED講習 (4時間)						
5 6 7	② 基礎医学実習 (説明:1時間、実③ 生体制御学会 (6時間)④ AED講習 (4時間)⑤ 校内研究発表大会 (4時間×2)						
5 6 7 8	② 基礎医学実習 (説明:1時間、集③ 生体制御学会 (6時間)④ AED講習 (4時間)⑤ 校内研究発表大会 (4時間×2)⑥ 臨床実習前試験 (4時間)						
5 6 7 8	② 基礎医学実習 (説明:1時間、実③ 生体制御学会 (6時間)④ AED講習 (4時間)⑤ 校内研究発表大会 (4時間×2)						
5 6 7 8 9	② 基礎医学実習 (説明:1時間、集③ 生体制御学会 (6時間)④ AED講習 (4時間)⑤ 校内研究発表大会 (4時間×2)⑥ 臨床実習前試験 (4時間)						
5 6 7 8 9 10	② 基礎医学実習 (説明:1時間、集③ 生体制御学会 (6時間)④ AED講習 (4時間)⑤ 校内研究発表大会 (4時間×2)⑥ 臨床実習前試験 (4時間)						
5 6 7 8 9 10 11	② 基礎医学実習 (説明:1時間、集③ 生体制御学会 (6時間)④ AED講習 (4時間)⑤ 校内研究発表大会 (4時間×2)⑥ 臨床実習前試験 (4時間)						

科 はり、きゅう科 2021年度 授業計画 学 期 対象学年 3年 前期 リハビリテーション概論 科目名 科目の別 講義 単位数 1 林芽生 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 学修内容リハビリテーション医学の一般的な基礎事項を理解させ、治療を行う態度と能力を育てる。 到達目標リハビリテーションの概念・基本を説明でき、障害の評価と各種療法を理解し、説明できる。 成績評価 定期試験を100点満点で評価し60点以上を合格とする。 使用 『リハビリテーション医学』東洋療法学校協会〔医歯薬出版株式会社〕 テキスト等 留意点 授業計画 回数 大項目 中項目 1 1. リハビリテーションを支える基本理念 2. 障害と生活のとらえ方 A. リハビリテーションと障害 3. リハビリテーションの分野 2 1. リハビリテーション医学の概念 3 2. リハビリテーション医学とチームアプローチ 3. リハビリテーションの進め方 B. リハビリテーション医学と医療 4 4. 地域ケアと地域リハビリテーション 5 6 1. 心身機能・身体構造の評価 2. 活動(activity)の評価 7 3. 参加 (participation)の評価 4. 合併症(廃用症候群)の評価 8 第1章 リハビリテーション医学の理念と方法 C. 障害の評価 5. 運動麻痺の評価 6. 運動年齢テスト(運動発達テスト) 7. 失行失認テスト(高次脳機能評価) 9 8. 心理的評価 9. 摂食・嚥下障害の評価 10 11 1. 理学療法 12 2. 作業療法 3. 言語聴覚療法 13 4. 装具療法と義肢 D. 医学的リハビリテーション (装具・杖・自助具・車いす・義肢) 5. リハビリテーション看護 14 6. 摂食嚥下障害 7. ソーシャルワーク

8. リハビリテーション工学

科 はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学 期 前期 科目名 衛生学·公衆衛生学 I 科目の別 講義 単位数 1 担当教員 嶋彩香 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 個人および集団の健康を対象とした予防医学、環境の改善、生活水準の保障、健康教育の推進について 学修内容 学習する。 到達目標 最新の国民動向の把握と、医療従事者としての衛生管理を理解し説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 使用 衛生学・公衆衛生学[医歯薬出版株式会社] テキスト等 配付プリント 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 1. 衛生学・公衆衛生学とは 2 第1章 衛生学・公衆衛生学の意義 2. 衛生学・公衆衛生学の歴史 3. 衛生学・公衆衛生学の活動と意義 3 4 1. 健康の概要 5 第2章 健康 2. 健康管理 6 7 1. 食品と栄養 8 第3章 ライフスタイルと健康 2. 運動と健康 9 1. 環境とは 10 第4章 環境と健康 2. 日常生活環境 3. 環境問題 11 1. 産業保健の意義、 12 労働衛生行政 労働環境と健康 第5章 産業保健 4. 労働災害とその対策 13 5. 業務上疾病とその対策 1. 精神保健の意義 14 第6章 精神保健 2. 精神の保健 3. 精神障害の現状

科 はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学 期 前期 科目名 関係法規 科目の別 講義 単位数 1 担当教員 古橋一人 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 法が何かからあん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師等に関する法律そして医事法規と医療制度につ 学修内容 いて学習する。 到達目標|特に我々に深く関連するあん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師等に関する法律について知る。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、学期末試験・出席点で行う。 『関係法規』東洋療法学校協会編「医歯薬出版株式会社〕 使用 テキスト等 参考プリント 国家試験に出題される科目なので要点をしっかり理解して下さい。 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 1. 法の意義 序論 法とは何か 2. 法の体系 2 3 1. 法制定の目的 4 2. 免許と試験 第1章 あん摩マッサージ指圧師、 5 3. 業 務 はり師、きゆう師等に関する 4. 学校、養成施設 法律 5. 指定試験(登録)機関 6 6. 審議会及び試験委員 7. 罰 則 7 8 1. 医事法規と医療制度 9 2. 医療法 3. 医師法(歯科医師法) 10 4. その他の医療従事者に関する法 律 11 5. 薬事法規 6. 衛生関係法規 12 第2章 関係法規 7. 社会福祉関係法規 8. 社会保険関係法規 9. その他の関係法規 13 〔付録1〕 あん摩マッサージ指圧師、 はり師、きゅう師等に関する法制度の 14 沿革 〔付録2〕 法令等

科 はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学 期 前期 科目名 はり・きゅう理論 I 科目の別 講義 単位数 1 担当教員 半藤花奈 実務経歴 有 時間数 30 実務経験はり、きゅうの実務経験あり 学修内容 はり・きゅうの基礎知識・臨床応用・リスク管理・EBM・治効理論・関連学説などを学習する。 到達目標 はり・きゅう臨床を実践する際に必要な、治効理論やEBM、リスク管理等を説明する事が出来る。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、課題提出・定期試験で行う。 使用 『はりきゅう理論』東洋療法学校協会編〔医歯薬出版株式会社〕 テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1. 鍼灸施術の意義 1 第1章 概論 2. 鍼灸治療の特徴 1. 用具一鍼と鍼管 2 第2章 鍼の基礎知識 2. 古代九鍼 1. 刺鍼の方式 3 第3章 刺鍼の方式と術式 2. 刺鍼の術式 第4章 特殊鍼法 4 1. 灸の材料 5 第5章 灸の基礎知識 2. 線香 1. 有痕灸 第6章 灸術の種類 6 2. 無痕灸 1. 刺激量 7 2. 感受性 第7章 鍼灸の臨床応用 3. 鍼灸療法の適応症 8 4. 鍼灸療法の禁忌 1. リスク管理の基本 9 2. 鍼療法の過誤と副作用 第8章 リスク管理 3. 灸療法の過誤と副作用 10 4. 感染症対策 1. 痛みの感覚と受容と伝導 11 2. 温度感覚の受容と伝達 3. 触圧感覚の受容と伝達 12 4. 筋の伸張刺激および筋の 第9章 鍼灸治効の基礎 振動の受容と伝導 13 5. 鍼灸刺激と反射 6. 鍼鎮痛 14 7. 刺激と反応

			科はり、きゅう科			4
	2021年度 授業計	迪	対象学年	3年	学 期	前期
科目名	現代医学臨床論	ìΙ	科目の別	講義	単位数	1
担当教員	平松希望		実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり					
学修内容	症候に対する現代医学の考え方に基づいた診察および病態生理を把握し、鍼灸施術適応の優先順位の 判断に必要な基礎知識を習得させ、医療従事者としての能力と態度を育てる。また、鍼灸施術適応の優先順位が高い病態に対して、現代医学の考え方に基づいた鍼灸治療を学習する。					
到達目標	症候の病態把握とはり・きゅうの適応を理解し、治療の判断がおこなえる。 治療部位・治療穴が選択できる。					
成績評価	及績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。					
使用 テキスト等)
留意点						
		授業計画				
回数	大項目	中項目				
1	現代医学的な考え方	治療原則、治療計画				
2		22. 肩こり 23. 頸	頁肩腕痛			
3		24. 肩関節痛				
4	運動器の症候	25. 上肢痛				
5		26. 腰下肢痛		変形性腰椎症、 関節性腰痛な	腰椎椎間板へ	ルニア、椎間
6		26. 腰下肢痛		坐骨神経痛、 下肢の絞扼性	要部脊柱管狭窄 申経障害など	症、
7		27. 関節痛 (上肢)		肘関節、手関節 む	節、指関節関節	リウマチを含
8		27. 関節痛(下肢)		膝関節、足関節 変形性膝関節類		
9		28. 運動麻痺(上肢	・下肢)	末梢神経麻	痺	
10		スポーツ医学の概要		特徴および分類	五. 子.吐. 心必佞	
-		_ , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			点。 1,601 C (口)宏	
11		スポーツ外傷・障害(競技	を関連)	野球肩・イン		
11 12	a 18 WEEK SULTA AAA AM	スポーツ外傷・障害(競技スポーツ外傷・障害(競技				
	スポーツ医学における鍼灸療法		でと関連)		ピージメント	
12	スポーツ医学における鍼灸療法	スポーツ外傷・障害(競技	を関連)	テニス肘、野野脊椎分離症、「ジャンパー膝・アキ	ピージメント	鞘炎など

	2021年度 極業計画		科はり、きゅう科				
	2021年度 授業計	四	対象学年	3年	学 期	前期	
科目名	現代医学臨床論	ìΠ	科目の別	講義	単位数	1	
担当教員	加藤俊亮		実務経歴	有	時間数	30	
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり						
学修内容	症候に対する現代医学の考え方に基づいた診察および病態生理を把握し、鍼灸施術適応の優先順位の 判断に必要な基礎知識を習得させ、医療従事者としての能力と態度を育てる。また、鍼灸施術適応の優先順位が高い病態に対して、現代医学の考え方に基づいた鍼灸治療を学習する。						
到達目標	症候の病態把握とはり・きゅうの適応を理解し、治療の判断がおこなえる。 治療部位・治療穴が選択できる。						
成績評価	価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。						
使用 テキスト等							
留意点	5点						
		授業計画					
回数	大項目	中項目					
1		1 武 安					
		1. 頭 痛					
2		2. 顔面痛					
2 3	神経の症候						
	神経の症候	2. 顔面痛					
3	神経の症候	2. 顔面痛 3. 歯 痛	微障害				
3 4	神経の症候	2. 顔面痛 3. 歯 痛 ※顔面麻痺	戦障害				
3 4 5		 額面痛 歯 痛 ※額面麻痺 嚥下困難 49. 意記 	識障害				
3 4 5 6	神経の症候 感覚器の症候	 2. 顔面痛 3. 歯 痛 ※顔面麻痺 44. 嚥下困難 49. 意記 4. 眼精疲労 					
3 4 5 6 7		 2. 顔面痛 3. 歯 痛 ※顔面麻痺 44. 嚥下困難 49. 意記 4. 眼精疲労 6. めまい 					
3 4 5 6 7 8		 2. 顔面痛 3. 歯 痛 ※顔面麻痺 44. 嚥下困難 49. 意記 4. 眼精疲労 6. めまい 7. 耳鳴り 8. 難 聴 41. 眼 振 	戦障害	月経痛、帯下	を含む		
3 4 5 6 7 8	感覚器の症候	 2. 顔面痛 3. 歯 痛 ※顔面麻痺 44. 嚥下困難 49. 意記 4. 眼精疲労 6. めまい 7. 耳鳴り 8. 難 聴 			を含む	Î.	
3 4 5 6 7 8 9		 2. 顔面痛 3. 歯 痛 ※顔面麻痺 44. 嚥下困難 49. 意記 4. 眼精疲労 6. めまい 7. 耳鳴り 8. 難 聴 41. 眼 振 				T.	
3 4 5 6 7 8 9 10	感覚器の症候	 2. 顔面痛 3. 歯 痛 ※顔面麻痺 44. 嚥下困難 49. 意記 4. 眼精疲労 6. めまい 7. 耳鳴り 8. 難 聴 41. 眼 振 16. 月経異常 				T.	
3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	感覚器の症候	 2. 顔面痛 3. 歯 痛 ※顔面麻痺 44. 嚥下困難 49. 意記 4. 眼精疲労 6. めまい 7. 耳鳴り 8. 難 聴 41. 眼 振 16. 月経異常 ※骨盤位(逆子)・乳汁 			4血、不妊を含む		

OOO1 두 다. 그중 W스크 ===		科はり、きゅう科				
	2021年度 授業計	`囲	対象学年	3年	学 期	前期
科目名	現代医学臨床記	âШ	科目の別	講義	単位数	1
担当教員	早野徳俊		実務経歴	有	時間数	30
実務経験	はり、きゅうの実務経験あり					
学修内容	症候に対する現代医学の考え方に基づいた診察および病態生理を把握し、鍼灸施術適応の優先順位の 判断に必要な基礎知識を習得させ、医療従事者としての能力と態度を育てる。また、鍼灸施術適応の優先順位が高い病態に対して、現代医学の考え方に基づいた鍼灸治療を学習する。					
到達目標	症候の病態把握とはり・きゅうの適応を理解し、治療の判断がおこなえる。 治療部位・治療穴が選択できる。					
成績評価	成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。					
使用 テキスト等	『臨床医学総論』の「第10章おもな症 『東洋医学臨床論』(はりきゅう編)東 参考図書:図解 鍼灸療法技術ガイ	洋療法学校協会編[医	学校協会編 歯薬出版株:	〔医歯薬出 式会社〕	版株式会社	
留意点						
		授業計画				
		_				
回数	大項目	中項目				
回数 1	大項目	中項目 21. 浮 腫				
	大項目	1 1 1 1				
1	大項目 全身の症候	21. 浮 腫				
1 2		21. 浮 腫 30. 肥 満				
1 2 3		21. 浮 腫 30. 肥 満 31. やせ(るいそう)		冷え症・更名	年期障害を行	含む
1 2 3 4		21. 浮 腫 30. 肥 満 31. やせ(るいそう) 32. 発 熱		冷え症・更2	年期障害を行	含む
1 2 3 4 5		21. 浮 腫 30. 肥 満 31. やせ(るいそう) 32. 発 熱 33. のぼせ・冷え		冷え症•更	年期障害を行	含む
1 2 3 4 5 6	全身の症候	21. 浮 腫 30. 肥 満 31. やせ(るいそう) 32. 発 熱 33. のぼせ・冷え 34. 不 眠		冷え症・更 発汗異常を		含む
1 2 3 4 5 6 7	全身の症候	21. 浮 腫 30. 肥 満 31. やせ(るいそう) 32. 発 熱 33. のぼせ・冷え 34. 不 眠 35. 疲労・倦怠			:含む	含む
1 2 3 4 5 6 7 8	全身の症候	21. 浮 腫 30. 肥 満 31. やせ(るいそう) 32. 発 熱 33. のぼせ・冷え 34. 不 眠 35. 疲労・倦怠 ※不定愁訴・うつ状態	1 渇	発汗異常を	:含む	含む
1 2 3 4 5 6 7 8 9	全身の症候 心理・精神機能の症候	21. 浮 腫 30. 肥 満 31. やせ(るいそう) 32. 発 熱 33. のぼせ・冷え 34. 不 眠 35. 疲労・倦怠 ※不定愁訴・うつ状態 36. 発 疹	1 渇	発汗異常を	:含む	含む
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	全身の症候 心理・精神機能の症候 その他の症候	21. 浮 腫 30. 肥 満 31. やせ(るいそう) 32. 発 熱 33. のぼせ・冷え 34. 不 眠 35. 疲労・倦怠 ※不定愁訴・うつ状態 36. 発 疹 39. 易感染性 42. 「 ※脱毛		発汗異常を痒みを含む	:含む	
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11	全身の症候 心理・精神機能の症候	21. 浮 腫 30. 肥 満 31. やせ(るいそう) 32. 発 熱 33. のぼせ・冷え 34. 不 眠 35. 疲労・倦怠 ※不定愁訴・うつ状態 36. 発 疹 39. 易感染性 42. □		発汗異常を痒みを含む	常息、小児	
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	全身の症候 心理・精神機能の症候 その他の症候	21. 浮 腫 30. 肥 満 31. やせ(るいそう) 32. 発 熱 33. のぼせ・冷え 34. 不 眠 35. 疲労・倦怠 ※不定愁訴・うつ状態 36. 発 疹 39. 易感染性 42. 「 ※脱毛		発汗異常を 痒みを含む 夜驚、小児 夜尿症、か 老年医学の特	:含む : : : : : : : : : : : : : : : : : :	扁桃炎

はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学 期 前期 社会はき学 科目名 科目の別 講義 単位数 2 服部吉隆 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 はき師を取り巻く環境について学習する。 はき師の業務(保険取扱い等)について学習する。 学修内容 はき師の役割について学習する。 到達目標 社会におけるはき師の役割・業務を理解する。 評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 成績評価 定期試験(60点)、平常点等(40点)で総合的に評価する。 使用 『社会あはき学』東洋療法学校協会編〔医道の日本社〕 テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 日本におけるあん摩・鍼灸の歴史と現状概観 現代社会のあん摩マッサージ指圧・鍼灸における 1 第1章 総論 社会的背景と展望 1. 現代社会における医療制度の現状 2. 医療保険制度および介護保険制度の概要 2 第2章 あはき師を取り巻く環境 社会保障制度下におけるあはき治療 医療機関におけるあはき師の役割 3 1. 施術所におけるあはき治療 4 第3章 地域で期待されるあはき師 2. 在宅医療 3. 介護保険制度下での業務 の業務 5 4. 併用するその他の療法 6 1. 高齢化社会におけるあはき師 7 の役割 2. 少子化社会におけるあはき師 8 の役割 第4章 現代社会におけるあはき師 3. 女性の健康管理におけるあは 9 の役割 き師の役割 4. ストレス社会におけるあはき師 10 の役割 5. スポーツ傷害に対するあはき 11 師の役割 12 13 1. 施術所開設に必要な法律 第5章 施術所の経営展開 知識 14 2. 経営各論 15

はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学 期 通年 科目名 東洋総合演習S-Ⅱ 科目の別 演習 単位数 1 担当教員 清水洋二 時間数 実務経歴 有 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 学修内容はり・きゅう師として、基礎力・応用力を身に多種多様多方面で活躍出来るようにする。 各模擬試験に参加し、学力と技術の向上をはかることができる。 到達目標 学術大会・研究発表大会に参加しはり・きゅうの学識を深めることができる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、出席状況・レポート・効果測定で行う。 プリント 使用 テキスト等 レジメ 発表される実施要項をしっかりと確認すること。 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 2 3 4 5 1 (日程等は後日発表) 6 2 (日程等は後日発表) 7 3 (日程等は後日発表) 8 (4) (日程等は後日発表) 9 (5) (日程等は後日発表) 10 (6) (日程等は後日発表) 11 12 13 14 15

科 はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学 期 前期 科目名 課題研究Ⅱ 科目の別 演習 単位数 1 髙栁好博 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 基礎実験や臨床実験、文献検索などを行い、実験結果や、はり・きゅうの効果をまとめ、自分たちなりの表 学修内容 現で発表し論文作成ができるように学習する。 到達目標 はり・きゅうに関係する研究を行い、PowerPointにて研究発表を行い、Wordにて論文の作成が出来る。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、授業態度・論文内容・プレゼンテー 成績評価 ション等で総合的に評価する。 使用 配付プリント テキスト等 書庫、特別教室、実技実習室を使用する場合、学校備品を使用する場合は、担当教員の許可を得ること。 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 オリエンテーション 1 2 3 4 実験(調査)の開始 5 6 7 8 実験(調査)の集計、検証 9 10 発表デザインの作成、 卒業論文の作成 11 12 13 10月 校内研究発表大会 14 卒業論文提出 15

		科	はり、きゅう科			
	2020年度 授業計	囲	対象学年	3年	学 期	前期
科目名	基礎医学総合演習	FS- I	科目の別	講義	単位数	1
担当教員	吉田和生		実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの	つ実務経験あり				
学修内容	なり師・きゅう師の国家試験に合格するため、3年次までに学習した各科目を統合的に学習する。 各種手技療法について理解させ、これを治療に応用する能力と態度を育てる。 在宅治療での移乗動作等を知り、実際に行う。治療院経営等に関わる税の仕組みを知る。					
到達目標	過去の国家試験問題や各模擬試験を基に各科目の重要な単元・出題傾向を把握する。 3年次までに学習した科目を統合的に理解し、説明する事が出来る。 疾患や患者さん個々の状況などに対して、それらに対する必要な知識、介護技術、各種手技療法、物理療法など総合的な対応を述べられる。治療院の経費、税に対して理解する事ができる。					法、物理
成績評価	在本語では100点満点で評価し、60点以上を合格とする。 評価方法は、授業態度・小テスト・学力確認試験・各模擬試験・定期試験等で行う。					
使用 テキスト等	各科目の教科書 国家試験過去問題 各模擬試験問題					
留意点						
		授業計画				
回数	大項目	中項目				
1	オリエンテーション					
2						
3						
4		介護基礎				
5	1. 介護および治療院の概要					
6						
7						
8		治療院経営				
9						
10						
11						
12	2. はり・きゅう師国家試験の概要	過去の国家試験問題				
13	- I - I - I - I - I - I - I - I - I - I	理療科教員連盟				
14						
15						

専科 後期

科 はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 1年 学 期 後期 科目名 心理学Ⅱ 科目の別 講義 単位数 2 八木順子 担当教員 実務経験 無 時間数 30 実務経験 心理学の視点から人について学びます。 学修内容 ①人の発達課題・問題 ②精神疾患 ③コミュニケーション技法 到達目標心理学を学ぶことにより、人への深い理解をもつことができるようになる。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、試験・提出物・出席等で総合的に評 成績評価 価します。 使用 オリジナルプリント(レジメ)を配布する。 テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 性的違和 2 統合失調症スペクトラム 強迫関連障害 3 4 うつ病障害・双極性障害 5 パーソナリティ障害 こころの発達IV(成人期)・物質関連 6 障害及び嗜癖 7 ドメスティツク・バイオレンス 8 外傷後ストレス障害・解離性障害 こころの発達V(老年期)・神経認知 9 障害 10 老い・死・看取り 11 スポーツ心理学 I 12 スポーツ心理学Ⅱ 13 倫理 14 コミュニケーション技法Ⅱ まとめ・テスト前練習問題・解説 15

はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 1年 学 期 後期 科目名 保健概論Ⅱ 科目の別 講義 単位数 2 丸畑仁美 担当教員 時間数 実務経験 無 30 実務経験 学修内容人体について学び、解剖学や生理学などの専門基礎科目へ発展させることができるように学習する。 到達目標人体を構成する名称や部位、そして構造や働きを理解し説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 楽しくわかる生物化学物理、わかる身につく生物生化学分子生物学、人体解剖カラーリングブック 使用 テキスト等『解剖学』東洋療法学校協会編〔医歯薬出版株式会社〕 留意点 授業計画 中項目 大項目 回数 1 2 3 上肢 上肢帯の筋 4 上腕の筋 5 前腕の筋 6 手部の筋 7 内•外寬骨筋 8 解剖学(筋系) 大腿の筋 9 下腿の筋 10 頭顔面部の筋 11 頸部・上背部の筋 12 13 14

科 はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 1年 学 期 後期 統計学 科目名 科目の別 講義 単位数 2 平松裕紀子 担当教員 実務経験 無 時間数 30 実務経験 確率統計学は社会科学や経済学、自然科学、学問の諸分野と密接な関連をもっており情報化社会生活に 学修内容 は欠かせない学問であり、それらの情報を処理し確率と統計を見出すことができるように学習する。 到達目標 与えられたデータの見方・とらえ方・整理の仕方を理解し、集団の特徴を分析することができる。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とし、評価方法は、出席・定期試験・課題レポートをもって 成績評価 総合的に評価をする。 「社会科学系学生のための統計学」(共立出版株式会社) 使用 オリジナルプリント テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 第1章 確立統計の基本概念 1 (1) 母集団と標本 2 (2)データの整理 3 第2章 データの処理 (3)データの特性値 4 (4) プリント学習 5 (1)正規分布 6 (2)正規分布 7 8 第5章 連続型分布 (3) 教科書以外の正規分布に 関する問題 9 (4)四分範囲と箱ひげ図 10 (1)検定の手順 11 (2)平均の検定 12 (3) 平均の差の検定 第10章 検定 13 (4)差の平均の検定 14 (5)試験対策プリントで学習

科 はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 1年 学 期 後期 科目名 英語Ⅱ 科目の別 講義 単位数 2 諸岡淳子 担当教員 実務経歴 無 時間数 30 実務経験 現代医療の現場では、医療用語を英語で表現することが多く見受けられ、当然、はりきゅうの現場において 学修内容 も例外ではない。医療現場において英語表記されたものを理解できるように学習する。 はりきゅうに必要な医療英語を日本語から英語、英語から日本にでき、英和・和英ともに医療英語の理解と 到達目標 表現ができる。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、出席・授業態度・提出課題・定期試験 成績評価 で行う。 『東洋医学で英語を学ぶ』(医歯薬出版株式会社) 使用 テキスト等 オリジナルプリント 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 前後の筋肉名と発音記号の説明 1 2 筋肉の役割と名称の説明 3 筋肉の問題 4 筋肉の問題 5 「東洋医学で英語を学ぶ」よりchapter3の英文読解 運動の方向と位置の説明 6 7 患者別の痛みの表現 8 「東洋医学で英語を学ぶ」よりchapter15の英文読解 9 「東洋医学で英語を学ぶ」よりchapter15の英文読解 10 医療英会話 11 医療英会話 12 英文プリント 13 英文プリント 14 後期のまとめ学習 試験対策プリントを渡し答え合わせ 15

はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 1年 学 期 後期 科目名 解剖学Ⅲ 科目の別 講義 単位数 1 古橋一人 担当教員 時間数 実務経歴 有 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 伝導路の構成・走行を学習する。 末梢神経系の構成・走行を学習する。 学修内容 感覚器系を構成する器官の形態・構造を学習する。 到達目標 各器官の解剖学的特徴(形態・構造など)が説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、学期末試験・出席点・平常点で行う。 使用 『解剖学』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] テキスト等 留意点 授業計画 中項目 大項目 回数 1 2 3 4 3. 伝導路 5 第8章 神経系 4. 末梢神経系 6 7 8 9 10 11 1. 視覚器 12 2. 平衡聴覚器 第9章 感覚器系 13 3. 味覚器 14 4. 嗅覚器 15

はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 1年 学 期 後期 科目名 解剖学IV 科目の別 講義 単位数 1 家入志帆 担当教員 時間数 実務経歴 有 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 学修内容消化器系、泌尿器系、生殖器系、内分泌系を構成する器官の形態・構造を学習する。 到達目標 各器官の解剖学的特徴(形態・構造など)が説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、学期末試験・出席点・平常点で行う。 使用 『解剖学』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] テキスト等 留意点 授業計画 大項目 中項目 回数 1 1. 消化管の基本構造 2 2. 口腔 3. 咽頭 3 4. 食道 5. 胃 4 6. 小腸 7. 大腸 8. 肝臓 第4章 消化器系 5 9. 胆囊 6 10. 膵臓 11. 腹膜 7 8 1. 腎臟 9 第5章 泌尿器系 2. 尿路 10 11 1. 男性生殖器 12 2. 女性生殖器 第6章 生殖器系 13 3. 受精と発生 14

第7章 内分泌系

15

1. 下垂体 2. 松果体 3. 甲状腺 4. 上皮小体 5. 副腎 6. 膵臓 7. 性腺

はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 1年 学 期 後期 生理学Ⅲ 科目名 科目の別 講義 単位数 1 担当教員 小野健治 時間数 実務経歴 無 30 実務経験 学修内容 組織・器官・内分泌系などがどのように働き、人体に作用しているかを学習する。 人体の細胞・組織・内蔵などの基本な機能と作用、関連性について理解し、また骨・筋・神経から人体の運 到達目標 動器の働きや関連性について理解し説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 『生理学』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] 使用 テキスト等オリジナルプリント 留意点 授業計画 回数 大項目 中項目 1 A. 骨格筋の構造と働き 2 B. 筋の収縮の仕組み 第11章 筋 3 C. 筋のエネルギー供給の仕組み 4 D. 心筋と平滑筋 5 6 A. 骨格筋の神経支配 7 B. 運動の調節 8 第12章 運動 C. 錐体路系と錐体外路系 9 D. 発声と言語 10 A. 感覚の分類と一般的性質 11 B. 体性感覚 C. 内臟感覚 12 D. 痛 覚 13 第13章 感覚 E. 味覚と嗅覚 F. 聴 覚 G. 平衡感覚 14 H. 視 覚

科 はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 1年 学 期 後期 科目名 生理学IV 科目の別 講義 単位数 1 吉田和生 担当教員 実務経験 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 学修内容組織・器官・内分泌系などがどのように働き、人体に作用しているかを学習する。 到達目標 人体の細胞・組織・内蔵などの基本な機能と作用、関連性について理解し説明できる。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。 評価方法は、授業態度・課題・定期試験等で行う。 成績評価 使用 『生理学』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 A. 体温調節 1 B. 体熱の産生と放散 第6章 体温 C. 発汗とその調節 2 D. 体温調節障害 A. 腎臓の働き 3 4 B. 腎循環 第7章 排泄 C. 尿生成 5 D. 尿生成と体液の調節 6 E. 蓄尿と排尿 7 8 A. ホルモンの特徴 9 第8章 内分泌 B. ホルモンの種類と働き 10 11 A. 生殖 12 B. 妊娠と出産 第9章 生殖・成長と老化 C. 成長 13 D. 老化 A. 順応と適応 14 第15章 身体活動の協調 B. 恒常性維持 C. バイオリズム 15

科 はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 1年 学 期 後期 東洋医学基礎概論Ⅱ 科目名 科目の別 講義 単位数 2 担当教員 川瀬有美子 実務経験 有 時間数 60 実務経験はり、きゅうの実務経験あり はり・きゅう師として東洋医学の知識と志を得て、東洋医学臨床論へ繋げ、東洋医学的臨床ができるように 学修内容 学習する。 東洋医学の用語を理解し説明できる。 到達目標 東洋医学の特徴と考えを理解し説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、定期試験で行う。 使用 『東洋医学概論』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1.2 Ⅱ. 五臓とその機能に関連した領域 3.4 1)肝(肝系統) 2)心(心系統) 5.6 3)脾(脾系統) 4)肺(肺系統) 7.8 5)腎(腎系統) 6)三焦 9.10 Ⅲ. 五臓の相互関係 11.12 第2節 蔵 象 IV. 六腑の協調関係 13.14 15.16 第2章 生理と病理 第3節 経 絡 V. 全身の気機 I. 経絡の概念 第4節 病因病機 17.18 Ⅱ. 経絡の機能 19.20 21.22 Ⅲ. 経絡の構成 IV. 経絡の病理 $23 \cdot 24$ $25 \cdot 26$ I.病 因 27.28 Ⅱ.病機

29.30

はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 1年 学 期 後期 科目名 経絡経穴概論Ⅱ 科目の別 講義 単位数 1 家入志帆 担当教員 時間数 実務経歴 有 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 一経一経もしくは一穴一穴の重要性を学び、はり・きゅう臨床で活用できるように学習する。 学修内容 経絡経穴の名称、属性、取り方、更には解剖学的部位を覚え、経穴名から部位を、部位から経穴名を導き 到達目標 だすことができる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、授業態度・小テスト・定期試験等で行う 世用 テキスト等 『経絡経穴概論』東洋療法学校協会編 [医歯薬出版株式会社] 留意点 授業計画 中項目 大項目 回数 1 5. 足の陽明胃経 2 3 4 6. 足の太陰脾経 5 6 7. 手の少陰心経 7 8 第2章 経脈・経穴(穴性を含む) Ⅱ. 十四経脈とその経穴 8. 手の太陰小腸経 9 10 9. 足の太陽膀胱経 11 12 13 10. 足の少陰腎経 14 15

科 はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学 期 後期 科目名 運動学Ⅱ 科目の別 講義 単位数 1 嶋彩香 担当教員 実務経験 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 学修内容はかきゅうの臨床で必要とされる筋肉・関節の運動を理解し正常を知る事で異常を学習する。 到達目標 正常を知るために身体の構造・機能を知り理解をして異常運動の違いを理解し説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、定期試験で行う。 『解剖学』『リハビリテーション概論』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] 使用 テキスト等 配付プリント 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1. 体幹の筋 1 10-Ⅲ. 体幹 (解剖学) 2 2. 体幹の運動 B. 身体各部の機能(リハ概) 3 3. 体幹の局所解剖 4 1. 上肢の筋 5 10-IV. 上肢 (解剖学) 2. 上肢の運動 6 B. 身体各部の機能(リハ概) 7 8 3. 上肢の局所解剖 9 1. 下肢の筋 10 10-V. 下肢 (解剖学) 2. 下肢の運動 11 B. 身体各部の機能(リハ概) (正常歩行と異常歩行を含む) 12 3. 下肢の局所解剖 13 1. 頭頸部の筋 14 10-VI. 頭頸部 (解剖学) B. 身体各部の機能(リハ概) 2. 頭頸部の体表および局所解剖

15

科 はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学 期 後期 科目名 病理学概論Ⅱ 科目の別 講義 単位数 1 清水洋二 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり はり・きゅう師として、知っておかなければならない疾病を分子レベルから個体レベルまでの変化を学習す 学修内容 到達目標 各疾病の原因や形態、機能、代謝、炎症、腫瘍など生体変化を理解し説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、定期試験で行う。 使用 テキスト等 『病理学概論』東洋療法学校協会編〔医歯薬出版株式会社〕 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 1. 炎症の一般 2 第7章 炎症 2. 炎症の分類 3 4 5 1. 腫瘍の一般 6 第8章 腫瘍 2. 良性腫瘍 7 3. 悪性腫瘍 8 1. 液性免疫と細胞性免疫 9 2. アレルギー 10 第9章 免疫異常・アレルギー 11 3. 免疫不全 4. 自己免疫異常 12 1. 先天性異常総論 13 2. 遺伝性疾患 第10章 先天性異常 14 3. 染色体異常 15

はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学 期 後期 科目名 臨床医学総論Ⅱ 科目の別 講義 単位数 1 担当教員 加藤由衣 時間数 実務経験 有 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり はり・きゅう臨床に必要な鑑別法や施術に関する知識を学び患者の病態を推測し、対応できるように学習 学修内容 する。 患者から得られる、問診・身体診察・症状・所見などの評価を理解し、どこにどのような病態が生じているか 到達目標 を判断できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、授業態度・定期試験で行う。 『臨床医学総論』〔医歯薬出版株式会社〕 使用 テキスト等 オリジナルプリント ・1年次の基礎(解剖学・生理学)がもとになるので、復習が大切です。 留意点 ・関連科目は、臨床医学各論、病理学等です。

授業計画					
回数	大項目	中項目			
1	- - - 第5章 局所の診察 -	1. 頭 部 2. 顔 面			
2		3. 眼 4. 鼻 5. 耳			
3		6. 口 腔 7. 頸 部			
4		8. 胸 部 9. 乳 房 10. 肺・胸膜			
5		11. 心臟 12. 腹部			
6		13. 背 部 14. 四 肢			
7	第8章 その他の診察	1. 救急時の診察			
8		2. 女性の診察 3. 小児の診察			
9		4. 高齢者の診察			
10		11. 動悸、17. 不正期出血 19. 乏尿·無尿、20. 多尿			
11	第10章 おもな症状の診察法	21. 浮腫、27. 関節痛 38. 出血傾向、39. 易感染症			
12		41. 眼振、45. 血痰・喀血 ※上記以外の項目は、はき臨床論に委ねる			
13		1. 概 要 2. 薬物療法			
14	第11章 治療学	2. 栗物原仏 3. 食事療法 4. 理学療法			
15]	5. その他の療法			

科 はり、きゅう科 2020年度 授業計画 対象学年 2年 学 期 後期 科目名 臨床医学各論Ⅲ 科目の別 講義 単位数 1 担当教員 吉田和生 実務経験 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 学修内容はか・きゅう臨床で必要となる疾患の病態を現代医学的に推測できるように学習する。 はり・きゅう師として知っておかなければならない疾患について、概念・原因・症状・検査法・治療法、予後な 到達目標 どを理解し、説明できる。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。 評価方法は、授業態度・課題・定期試験等で行う。 成績評価 使用 『臨床医学各論』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 A. 原発性糸球体腎炎 2 B. 腎不全 3 C. 感染症 4 第5章 腎・尿器疾患 D. 腫瘍性疾患 5 E. 結石症 6 F. 前立腺疾患 7 8 9 A. 脳血管疾患 B. 感染性疾患 10 C. 脳·脊髄腫瘍 11 D. 基底核変性疾患 E. その他の変性疾患 第11章 神経疾患 F. 認知症(痴呆)性疾患 12 G. 筋疾患 H. 運動ニューロン疾患 13 I. 末梢神経性疾患 J. 神経痛 14 K. 機能性疾患

15

科 はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 2年 後期 臨床医学各論Ⅳ 科目名 科目の別 講義 単位数 2 池田弘明 担当教員 実務経験 有 時間数 60 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 学修内容 はり・きゅう臨床を行う上で必要な西洋医学的疾患について学習する。 はり・きゅう師として知っておかなければならない疾患について、概念・原因・症状・検査法・治療法、予後な 到達目標 どを理解し、説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 『臨床医学各論』「医歯薬出版株式会社」 使用 テキスト等 スライドレジメ 映写機器の設置をすること。 留意点 小テストは1週間毎に行う。 できるだけこまめに復習をすること。 授業計画 中項目 回数 大項目 1.2 A. 総 論 B. 細菌感染症 3.4 第1章 感染症 C. ウイルス感染症 D. 性感染症 5.6 7.8 A. 心臟疾患 9.10 B. 冠動脈疾患 第9章 循環器疾患 C. 動脈疾患 11.12 D. 血圧異常 13.14 A. 赤血球疾患 15.16 B. 白血球疾患 第10章 血液•造血器疾患 C. リンパ網内性疾患 17.18 D. 出血性素因 19.20 A. リウマチ性疾患 第12章 リウマチ性疾患・膠原病 B. 膠原病 21.22 A. 小児科疾患 $23 \cdot 24$ B. 一般外科 C. 麻酔科 25.26 D. 婦人科疾患 第13章 その他の領域 E. 皮膚科疾患 27.28 F. 眼科疾患 G. 耳鼻科疾患

H. 精神科疾患、I. 心療内科

29.30

科 はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学 期 後期 経絡経穴概論Ⅳ 科目名 科目の別 講義 単位数 1 担当教員 川瀬有美子 実務経験 有 時間数 30 実務経験はり、きゅうの実務経験あり 学修内容はか・きゅう臨床で必要となる疾患の病態を東洋医学的に推測できるように学習する。 経絡経穴の名称、属性、取り方、更には解剖学的部位を覚え、経穴名から部位を、部位から経穴名を導き 到達目標 だすことができる。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、授業態度・小テスト・定期試験等で 成績評価 行う。 使用 『経絡経穴概論』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] テキスト等 プリント 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 頭部、頸部 1 2 体幹① 体幹② 3 4 上肢①前腕前面 1全身の筋と経穴 5 上肢②前腕後面 上肢③上腕部 6 下肢①臀部、大腿前面、大腿外側 7 8 下肢②大腿内侧、大腿後面 9 下肢③下腿前面、下腿後面 デルマトーム(皮膚分節) 10 顔面、上肢の皮神経 2, 神経支配領域と経穴 11 下肢の皮神経 12 3, 神経の走行上の経穴 神経走行(上肢)神経走行(下肢)、その他 動脈拍動部上の経穴・深部に走行する血 13 4, 血管走行上の経穴 管(頭部、頸部、体幹部、上肢、下肢) 局所解剖 14 5, その他

並ぶ経穴

15

科 はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学 期 後期 科目名 東洋医学臨床論 I 科目の別 講義 単位数 2 早野徳俊 担当教員 実務経験 有 時間数 60 実務経験はり、きゅうの実務経験あり 学修内容はり・きゅう臨床に必要となる東洋医学的治療に関する知識を学習する。 患者から得られる所見から、東洋医学医学的な病態把握をしまた東洋医学的な治療計画を作成し、それ 到達目標 を実施できる為の知識を理解し説明する事が出来る。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、出席・授業態度・定期試験で行う。 『東洋医学概論』(医歯薬出版株式会社) 使用 『東洋医学臨床論(はりきゅう編)』(医道の日本社) テキスト等 オリジナルプリント 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 弁証の進め方 1.2 四診について 弁証論治 3.4 八綱病証① 八綱病証② 5.6 気血津液弁証① 気血津液弁証② 臓腑弁証① 7.8 第1章 治療総論 2. 東洋医学的な考え方 臓腑弁証② 臟腑弁証③ 9.10 臟腑弁証④ 臟腑弁証⑤ 11.12 臓腑弁証⑥ 弁証応用①(複数臓腑、経絡) 13.14 弁証応用②(複数臓腑、経絡) 治則と治法① 15.16 治則と治法② 17.18 1)頭痛、2)顔面痛 3) 顔面麻痺、4) 歯痛 5) 眼精疲労 19.20 6) 鼻閉·鼻汁 21.22 7) 脱毛症 2. 主要症候に対する鍼灸療法 8) めまい、9) 耳鳴り・難聴 10)咳嗽、11)喘息 第2章 治療各論 23.24 ※「東洋医学的な考え方」のみ 12)胸痛 25.26 13)腹痛、14)悪心と嘔吐 15) 便秘と下痢 16)月経異常 27.28 17)排尿障害

29.30

18)ED

科 はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 2年 学 期 後期 科目名 課題研究 I 科目の別 演習 単位数 1 髙栁好博 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 各グループで研究するテーマを検討し、研究計画書を作成する。研究計画書の作成に必要となる文献検 学修内容 索方法や研究方法についてを学習する。 グループでのディスカッションに参加することができる。 インターネットや書庫を利用し、テーマに沿った内容の文献検索および資料収集する事ができる。 到達目標 研究計画を作成することができる。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、レポート・出席・取り組む態度・課題提 成績評価 出で行う。 使用 配付プリント テキスト等 書庫、特別教室、実技実習室を使用する場合、学校備品を使用する場合は、担当教員の許可を得ること。 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 オリエンテーション・グループ作成 1 2 3 4 テーマ設定、文献検索 5 6 7 8 9 予備実験(調査) 10 11 12 進捗具合のレポート提出 13 作業仮説の検証、テーマの修正 14 テーマ決定 15

はり、きゅう科 科 2021年度 授業計画 対象学年 学 期 3年 後期 科目名 運動学Ⅲ 科目の別 単位数 講義 1 三輪恭子 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 学修内容 各疾患のリハビリテーションの基礎的事項を理解させ、施術を適切に行う態度と能力を育てる。 到達目標 各疾患におけるリハビリテーションの必要性と実際を理解し、説明と行動が行える。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う 使用 『リハビリテーション医学』東洋療法学校協会編[医歯薬出版株式会社] テキスト等 留意点 授業計画 回数 大項目 中項目 1. 脳卒中とは 2. 評価 1 3. 急性期のリハビリテーション 4. 回復期のリハビリテーション 2 A. 脳卒中のリハビリテーション 5. 言語療法 6. リスク管理 7. ホームプログラムとアフタケア 3 8. 脳卒中リハビリテーションのゴール 1. 脊髄損傷とは 4 2. 脊髄損傷による症状と障害 B. 脊髄損傷(四肢麻痺,対麻痺)の 3. 急性期のリハビリテーション 4. 回復期のリハビリテーション リハビリテーション 5 5. ケアとリスク管理 1. 切断の原因と分類 2. 合併症 6 3. リハビリテーション 4. 各切断の特徴 C. 切断のリハビリテーション 5. アフタケア 7 8 第Ⅱ章 各疾患のリハビリテーション 1. 小児のリハビリテーションの特徴 2. 脳性麻痺のリハビリテーション D. 小児のリハビリテーション 3. その他の小児疾患のリハビリテーション 9 1. いわゆる五十肩 2. 腰痛 10 3. 変形性膝関節症 4. 変形性股関節症 E. 骨関節疾患 5. 大腿骨頸部骨折 6. スポーツ障害 11 8. 関節リウマチ 7. 末梢神経麻痺 F. パーキンソン病 12 1. 慢性閉塞性肺疾患 13 G. 呼吸器疾患のリハビリテーション 2. 拘束性肺疾患のリハビリテーション H. 心疾患のリハビリテーション 14

15

I. 高齢者のリハビリテーション

科 はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学 期 後期 科目名 衛生学・公衆衛生学Ⅱ 科目の別 講義 単位数 1 担当教員 嶋彩香 実務経歴 有 時間数 30 あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 実務経験 個人および集団の健康を対象とした予防医学、環境の改善、生活水準の保障、健康教育の推進について 学修内容 学習する。 到達目標 最新の国民動向の把握と、医療従事者としての衛生管理を理解し説明できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 使用 衛生学・公衆衛生学[医歯薬出版株式会社] 配付プリント テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1. 母子保健の意義 1 2. 母体の保健 3. 乳幼児の健康 2 第7章 母子保健 4. 母体保護と家族計画 5. 少子化問題と子育て支援 3 1. 成人・高齢者保健の意義 4 2. 加齢と老化 3. 生活習慣病の特徴と対策 第8章 成人·高齢者保健 5 4. 老人保健福祉対策 5. 介護保険 6 6. 難病対策の現状 1. 感染症の意義と種類 7 2. 発生要因 第9章 感染症とその対策 3. 感染症予防の原則 8 4. 免 疫 1. 消毒法一般 9 2. 消毒の種類 第10章 消毒法 3. 消毒の実際 10 4. 医療廃棄物 11 1. 疫学の概念と意義―病気の流行 2. 疾病の頻度と測定 第11章 疫 学 12 3. 疫学調査研究の段階と実例 13 1. 保健統計の意義 14 第12章 保健統計 2. おもな保健統計とその意義

15

3. 主要な保健統計指標

2021年度 授業計画		科	はり、きゅう科					
		対象学年	3年	学 期	後期			
科目名	医療概論		科目の別	講義	単位数	2		
担当教員	松本卓		実務経歴	有	時間数	30		
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの	実務経験あり						
学修内容	医学、医療および「はりきゅう」の歴史、医療制度の基礎的な知識を習得させるとともに、「はりきゅう」に従事する者の倫理について理解させ、治療者として必要な能力と態度を育てる。 社会保障および職業倫理を学習させる。							
到達目標	はり・きゅうの歴史と現代社会における活動内容と倫理、そして、社会保障との関わりを理解し、はり・きゅう師としての自覚と態度を習得し実行する事ができる。							
成績評価	評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う							
使用 テキスト等	『医療概論』東洋療法学校協会〔医歯薬出版株式会社〕							
留意点								
		授業計画						
回数	大項目	中項目						
1		1. 医学史序説						
2	第1章 医学と医療の歴史	2. 医学史の意義と特質	特質					
3		3. 西洋の医学と医療の	医学と医療の歴史					
4		4. 東洋の医学と医療の歴史						
5		5. 日本の医学と医療の	の歴史					
6		1 用华尼兴办部居						
7	然 0茶,提供6层类1层库	1. 現代医学の課題						
8	第2章 現代の医学と医療 (社会保障および職業倫理の内容を							
9	含む)	2. 現代の医療制度						
10								
11								
12		1. 医療倫理						
13	第3章 医療従事者の倫理 (社会保障および職業倫理の内容を含							
14	te)	o Marking day 1 2						
		2. 施術者としての倫理	1					

科 はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学 期 後期 科目名 はり・きゅう理論Ⅱ 科目の別 講義 単位数 1 担当教員 半藤花奈 実務経歴 有 時間数 30 実務経験はり、きゅうの実務経験あり 学修内容 はり・きゅうの基礎知識・臨床応用・リスク管理・EBM・治効理論・関連学説などを学習する。 到達目標 はり・きゅう臨床を実践する際に必要な、治効理論やEBM、リスク管理等を説明する事が出来る。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、課題提出・定期試験で行う。 使用 テキスト等 『はりきゅう理論』東洋療法学校協会編〔医歯薬出版株式会社〕 解剖学、生理学、病理学の知識が必要となるので復習をしておくこと。 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 1 1. はじめに 2 2. 自律神経に及ぼす鍼灸刺激の影響 3 4 第10章 鍼灸療法の一般治効理論 3. 生体防御機構に及ぼす鍼灸刺激の影響 4. 鍼灸刺激と神経系・内分泌系・免疫系の相 5 互作用 6 7 8 1. サイバネティックスの学説 9 2. ホメオスターシス 10 3. 汎適応症候群の学説 11 (ストレス学説) 第11章 関連学説 12 4. 過剰刺激症候群の学説 (レイリー現象) 13 5. 圧発汗反射の学説 14 15

2021年度 授業計画		科	はり、きゅう科				
		対象学年	3年	学 期	後期		
科目名	現代医学臨床論	ìIV	科目の別	講義	単位数	1	
担当教員	平松希望		実務経歴	有	時間数	30	
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの	実務経験あり					
学修内容	症候に対する現代医学の考え方に基づいた診察および病態生理を把握し、鍼灸施術適応の優先順位の 判断に必要な基礎知識を習得させ、医療従事者としての能力と態度を育てる。また、鍼灸施術適応の優先 順位が高い病態に対して、現代医学の考え方に基づいた鍼灸治療を学習する。						
到達目標	症候の病態把握とはり・きゅうの適応を理解し、治療の判断がおこなえる。 治療部位・治療穴が選択できる。						
成績評価	評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。						
使用 テキスト等	『臨床医学総論』の「第10章おもな症状の診察法」東洋療法学校協会編〔医歯薬出版株式会社〕 『東洋医学臨床論』〈はりきゅう編〉東洋療法学校協会編〔医歯薬出版株式会社〕 参考図書:図解 鍼灸療法技術ガイド I・II						
留意点							
		授業計画					
回数	大項目	中項目					
1		5. 鼻閉·鼻汁					
2		9. 咳•痰					
3	呼吸・循環器の症候	10. 息切れ(呼吸困難)	11. 動 悸	43. 嗄声を			
4		12. 胸 痛		46. 胸水を	含む		
5		※血圧異常(高血圧·f	氐血圧)				
6		37. ショック 38. 出血個	〔向				
7	大	40. 貧 血					
8	血液・造血器の症候	45. 血痰•喀血					
9		48. 吐血•下血					
10		13. 腹 痛					
11	消化器の症候	14. 便 秘					
12		15. 下 痢					
13		29. 食欲不振					
14		47. 悪心•嘔吐					
15	各症候における鍼灸不適応疾患およ び禁忌となる病態						

科 はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学 期 後期 東洋医学臨床論Ⅱ 科目名 科目の別 講義 単位数 1 緒方華 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 学修内容 各症候の東洋医学的な病証・経穴の特性など施術に必要な基礎知識を身に付けさせる。 各症候の東洋医学的症状所見と病態を理解し、東洋医学的弁証ができる。 到達目標症状所見と疾患の関係性が理解できる。 治療部位・治療穴が選択できる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、小テスト・定期試験で行う。 『東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉』東洋療法学校協会編〔医歯薬出版株式会社〕 使用 『新版 経絡経穴概論』日本理療科教員連盟 東洋療法学校協会編〔医道の日本社〕 『新版 東洋医学概論』東洋療法学校協会編〔医道の日本社〕 テキスト等 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 19) 肩こり 1 20) 頚肩腕痛、21) 肩関節痛 2 22)上肢痛 23) 腰下肢痛、24) 膝痛 3 25) 運動麻痺 4 26) 高血圧症、27) 低血圧症 5 28) 食欲不振 6 2. 主要症候に対する鍼灸療法 29) 肥満 7 ※「東洋医学的な考え方」のみ 8 第2章 治療各論 30) 発熱 31)のぼせと冷え 9 32) 不眠 10 33)疲労と倦怠 11 34) 発疹 12 35) 小児の症状 13 3.スポーツ医学における鍼灸療法 14 4. 老年医学における鍼灸療法 15

2021年度 授業計画		科	はり、きゅう科				
		対象学年	3年	学 期	後期		
科目名	総合臨床論S-	I	科目の別	講義	単位数	1	
担当教員	吉田和生		実務経歴	有	時間数	30	
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの	実務経験あり					
学修内容	3年次までに学んだ基礎医学および臨床医学の内容を、統合的に学習させる。						
到達目標	はり、きゅう師として必要な基礎医学知識及び臨床医学知識を理解し、習得できる。 国家試験について、各科目の出題傾向が把握できる。 国家試験の対策を立てることができる。						
成績評価	評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。 評価方法は、授業態度・小テスト・各種模擬試験問題・定期試験等で行う。						
使用 テキスト等	1年次から3年次まで使用している教科書 各種模擬試験問題						
留意点							
回数	大項目	中項目					
1	はき臨床総合 I -①						
2	はき臨床総合 I -②						
3	はき臨床総合 I -③						
4	はき臨床総合 I -④						
5	はき臨床総合 I −⑤						
6	はき臨床総合 I -⑥						
7	はき臨床総合 I -⑦						
8	はき臨床総合 I -⑧						
9	はき臨床総合 I - ⑨						
10	はき臨床総合 I -⑩						
11	はき臨床総合 I -⑪						
12	はき臨床総合 I -⑫						
12	はき臨床総合 I -① はき臨床総合 I -①						

科 はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学 期 後期 科目名 総合臨床論S-Ⅱ 科目の別 講義 単位数 1 中本湖琴 担当教員 実務経歴 有 時間数 30 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 学修内容 はり師、きゅう師の国家試験に合格するため、3年次までに学習した各科目を統合的に学習する。 国家試験について各科目(東洋医学概論、経絡経穴概論)の出題傾向が把握できる。 到達目標 国家試験の対策を立てることができる。 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。 評価方法は、出席状況、取り組む態度、効果測定で行う。 成績評価 各科目教科書 使用 テキスト等 オリジナルプリント 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 東洋医学の基礎/督脈 1 2 気血津液の生理/任脈 六臟六腑①/肺経 3 4 六臟六腑②/大腸経 5 臟腑経絡論•病因論①/胃経 病因論②/脾経 6 7 病理と病証①/心経 8 病理と病証②/小腸経 9 病理と病証③/膀胱経 病理と病証④/腎経 10 11 病理と病証⑤/心包経 12 病理と病証⑥/三焦経 13 四診①/胆経 14 四診②/肝経 治療法/まとめ・総括 15

科 はり、きゅう科 2021年度 授業計画 対象学年 3年 学 期 後期 基礎医学総合演習S-Ⅱ 科目名 科目の別 演習 単位数 2 担当教員 高栁好博 実務経歴 有 時間数 60 実務経験あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり 学修内容 はり師、きゅう師の国家試験に合格するため、3年次までに学習した各科目を統合的に学習する。 国家試験について各科目(解剖学、生理学、臨床医学各論など)の出題傾向が把握できる。 到達目標 国家試験の対策を立てることができる。 成績評価 評価は100点満点で評価し、60点以上を合格とする。評価方法は、出席・課題・模擬試験で行う。 『医療概論』東洋療法学校協会[医歯薬出版株式会社] 使用 各科目教科書 テキスト等 国家試験過去問題 各模擬試験過去問題 留意点 授業計画 中項目 回数 大項目 オリエンテーション 学力確認テスト 1.2 3.4 医学史 はり・きゅうの歴史について 5.6 7.8 9.10 11.12 13.14 15.16 過去の国家試験問題・各模擬試験 問題などの演習および解説 17.18 はり師、きゅう師の国家試験対策 19.20 21.22 $23 \cdot 24$ $25 \cdot 26$ 27.28 29.30